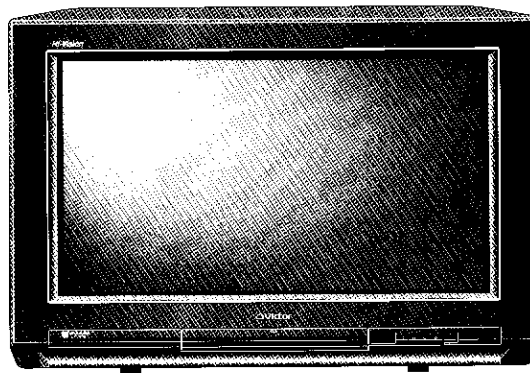


ニクターハイビジョンテレビ
HV-32PZ2

△ご使用前に**安全上のご注意** (P.2~5) を必ずお読みください。
There are important safety precautions on page 2 in this instruction booklet.
Please have someone who reads Japanese explain them to you.

ふだんは、13~15ページだけで使えます!
Page 13~15 gives you enough information about using this TV.

Hi-Vision



お買い上げいただきありがとうございます

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、
保証書と一緒に大切に保管してください。

安全上のご注意

「安全上のご注意」は、テレビ全般に共通する内容を記載しています。

「安全上のご注意」の絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵（マーク）が表示されています。これらは、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。



警告

この絵表示（文字含む）は、そこに書かれていることを無視すると、死亡したり重傷を負うことが想定される内容です。十分注意してください。



注意

この絵表示（文字含む）は、そこに書かれていることを無視すると、傷害を負ったり、物的損害が想定される内容です。十分注意してください。

絵表示の説明

● 注意（警告を含む）が必要なことを示す記号



一般的注意



指をはさまれないよう注意



感電注意

● してはいけない行為（禁止行為）を示す記号



禁止



水場での使用禁止



ぬれ手禁止



分解禁止



接触禁止



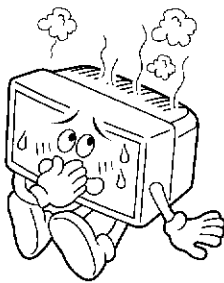
水ぬれ禁止

● 必ずしてほしい行為（強制・指示行為）を示す記号



プラグをコンセントから抜く

警告



万一、次のような異常が発生したときは

- 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障のとき。
- テレビの内部に水や物が入ってしまったとき。
- テレビを落としたり、キャビネットが破損したとき。

このようなときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、（煙などが出ていたときは、それが出なくなったことを確かめてから）販売店に修理を依頼してください。

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

なお、お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

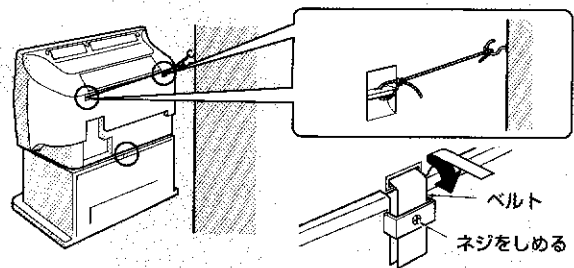
転倒防止の処置をしてください

地震など非常時の安全確保と、事故を防止するために、次のような処置をしてください。

製品専用のテレビ台を使用するとき
転倒防止用部品を使って固定してください。

壁や柱などに固定するとき

テレビ後面左右の穴を利用し、市販の丈夫なひもなどで結んでください。柱や壁は、確実に固定できる場所を選んでください。

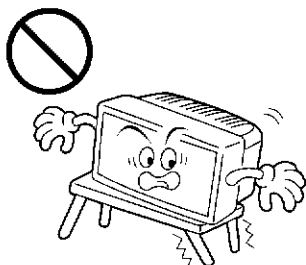


※ 説明図は実際の外観と異なることがあります。

警告

設置するときの警告

- 不安定な場所に置かない
ぐらついている台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをする原因となります。



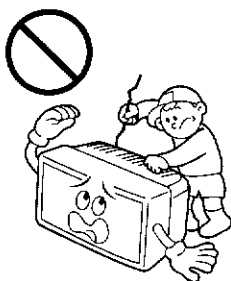
- 指定の電源電圧（交流 100V）以外で使用しない
表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



警告

使用するときの警告

- テレビ内部に物を入れない
金属や燃えやすいものを差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電の原因となります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



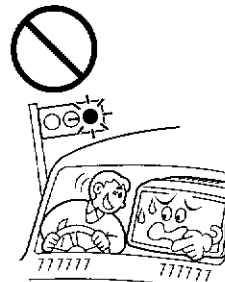
- 雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない
感電の原因となります。



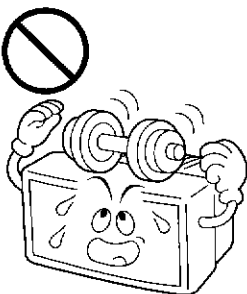
- テレビに水をかけない
風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。水などの入った容器（花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など）は、こぼれたりしますので、テレビの上に置かないでください。また、雨天、降雪中、海岸、水辺での使用中はご注意ください。



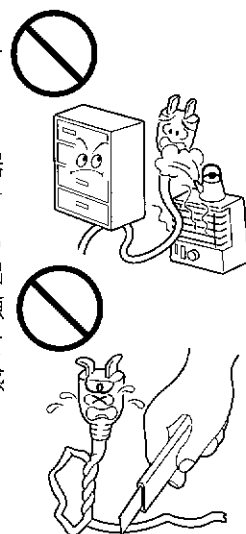
- 自動車などの運転中や歩行中はテレビを見ない
交通事故や転倒の原因となります。



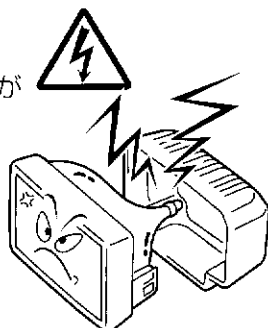
- テレビの上に物を置かない
重いものを置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



- 電源コードを傷つけない
電源コードの上に重いものをのせたり、電源コードを加工したり・無理に曲げたり・ねじったり・引っ張ったり、電源コードを熱器具に近づけたりしないでください。火災・感電の原因となります。電源コードが切れたり、芯線が出たりしたときは、販売店に電源コードの交換を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



- テレビの裏ぶたは外さない
テレビ内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。



警告

使用するときの警告(つづき)

●テレビを改造しない

火災・感電の原因となります。



●ボタン電池の取り扱いに注意する(ボタン電池使用機器の場合)

ボタン電池は幼児の手の届かないところへおいてください。万一、お子様があやまって飲みこんだ場合は、ただちに医師と相談してください。



注意

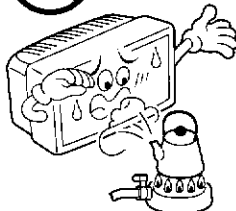
設置するときの注意

●次のような場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

- ・ 湿気やほこりの多いところ
- ・ 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
- ・ 熱器具の近く

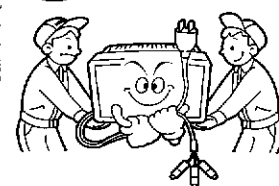
また、直射日光の当たるところに置くと、キャビネットやブラウン管が変質することがあります。



●移動するときは接続コード類を外す

コードを傷つけますので、電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線などの接続コードをはずしてください。コードに傷がつくと、火災・感電の原因となることがあります。

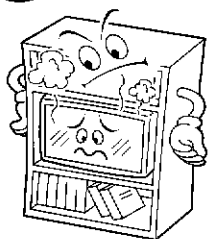
また、テレビは重いので必ず2人以上で持ってください。



●テレビの通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げませんので、火災の原因となることがあります。次のことにご注意ください。

- ・ 壁や家具などから10cm以上離す
- ・ 押し入れ、本箱など狭いところに入れない
- ・ じゅうたんや布団などの上に置かない
- ・ テーブルクロスなどを掛けない
- ・ あお向け、横倒し、逆さまにしない



●キャスター付きテレビ台に乗せるときは、キャスターを固定する

キャスター止め(受け皿など)で動かないようにしてください。けがの原因となることがあります。



●アンテナ工事は販売店に依頼する技術と経験が必要ですので、販売店に依頼してください。

- ・ 倒れても電線に触れない場所に設置するよう依頼してください。感電の原因となることがあります。
- ・ BS、CS放送用アンテナは、風の影響を受けやすいので、しっかり取り付けるよう依頼してください。

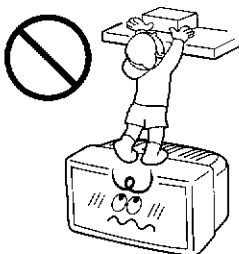


⚠️ 注意

使用するときの注意

●テレビに乗らない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

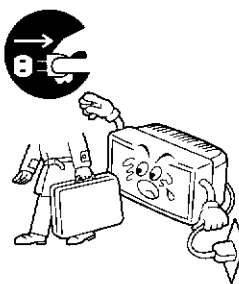


●カセットテープの挿入口から手や物を入れない

(ビデオ内蔵テレビの場合)
内部の機構で手が挟まれます。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



●長期間テレビを使用しないときは、電源プラグを抜く
安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。



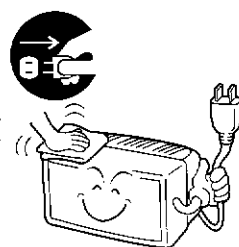
●レーザー光源をのぞきこまない

(ビデオ CD 内蔵テレビの場合)
レーザー光が目にあたると視力障害を起す原因となることがあります。



●お手入れをするときは電源コードを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。



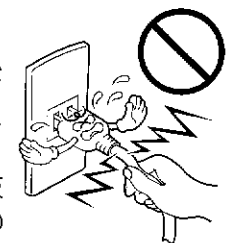
●5年に一度はテレビ内部の掃除を販売店に依頼する

テレビの内部にホコリがたまったらそのまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。



●電源コードは電源プラグを持って抜く

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。
また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

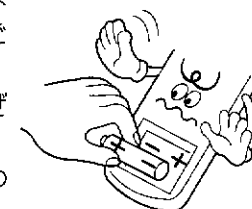


●乾電池の使い方に注意する

電池は間違った使い方をすると、破裂したり液がもれて、火災・けが・故障・周囲の汚損の原因となることがあります。次のことにご注意ください。



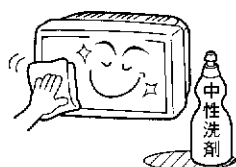
- ・新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
- ・種類の違う電池を混ぜて使わない
- ・電池ケースのプラス (+) とマイナス (-) の表示どおりに入れる
- ・指定された電池以外は使わない



お手入れのしかた

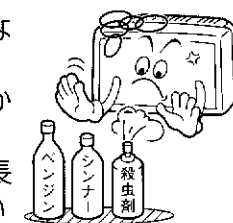
●キャビネットやブラウン管面の汚れは

柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。



●キャビネットが変質したり、塗料がはげることがありますので、次のことに注意してください。

- ・シンナーやベンジンでふかない
- ・殺虫剤など揮発性のものをかけない
- ・ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしない



目次

お使いになるまえに

安全上のご注意	2
テレビを見るまえに	8

かんたんマニュアル

各部のはたらきと参照ページ	10
ふだんの使いかた/Daily Use	13

テレビを見る

2画面で見る	16
2画面で見るには[2画面]	16
操作画面を変えるには	16
2画面の音声	17
左右の映像を入れ換えるには	18
便利なマルチ画面	19
簡単メモ取り機能を使うには[静止]	19
マルチチャンネル目次画面で番組を選ぶには[CH目次]	19
マルチ裏番組サーチ画面で番組を選ぶには[裏番組]	20
画面サイズを選ぶ	22
画面サイズの種類について	22
画面サイズを変えるには[画面サイズ選択]	23
字幕やスコアが画面からはみ出すときは[画面上下移動]	23
4:3の映像を映すときの画面サイズを選ぶ	24
お好みの映像を選ぶ	25
映画に最適な映像と画面サイズを選ぶには[映画]	25
お部屋や番組に合わせて映像を選ぶには[映像選択]	25
画面全体の色調を選ぶには[白バランス]	25
お好みの映像・音質に調節する	26
映像・音声を調節するには	26
節電「おトクボタン」を使う	28
節電機能について	28
おトクボタンを使う[おトク]	28
おトク機能の組み合わせを設定する	29
タイマー機能を使う	30
設定時間後に電源を切るには[オフタイマー]	30
時計合わせをするには	30
おはようタイマーを設定する	31
一週間後の同じ番組を予約する[来週番組予約]	32

一週間以内の番組を予約する	34
予約の確認・取り消し・変更[予約確認]	35
テレビゲームを楽しむ	36
ビデオ4以外の入力端子にテレビゲームを接続するとき	37
ビデオの映像を見る	38
BSチューナーなしのビデオデッキでBS録画をするには	39
BS内蔵ビデオデッキでハイビジョン番組を録画するには	40
ハイビジョン番組を録画する画面サイズを選択するには	41
ノートパソコンの映像を見る	42

接続と準備

接続端子のはたらき	44
アンテナの接続と設定	46
BSアンテナ設置時の設定	50
チャンネルを合わせるには	51
CATVを見る	60
ビデオデッキ(及びBSデコーダー)をつなぐ	63
BS内蔵ビデオデッキ(及びBSデコーダー)をつなぐ	65
W-VHSデッキ(及びBSデコーダー)をつなぐ	66
入出力端子の設定を変える	68
MUSE-LDをつなぐ	69
DVDプレーヤーをつなぐ	70
ステレオアンプ、外部スピーカーをつなぐ	73

故障かな? / 索引 / 仕様 / 保証とアフターサービス

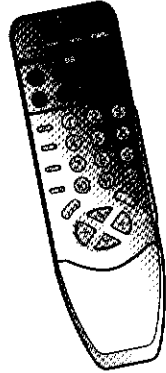
故障かな?と思ったらまず確かめて	75
こんなメッセージが表示されたら	77
用語索引	80
主な仕様	81
保証とアフターサービス	82

テレビを見るまえに

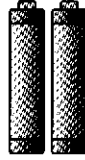
次の準備はお済みですか？まだでしたら、参照ページをご覧くださいになり準備をしてください。

1 付属品を確認する

万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。



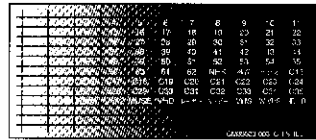
リモコン



単4電池 2本
(動作確認用)



アンテナコネクター



局名シール

2 アンテナをつなぐ (P.46)

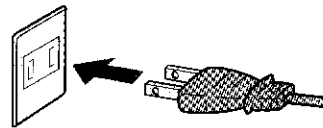
VHF/UHFアンテナをつなぐには (P.46)

BSアンテナをつなぐには (P.48)

CATVケーブルをつなぐには (CATV関連会社にお問い合わせください。)

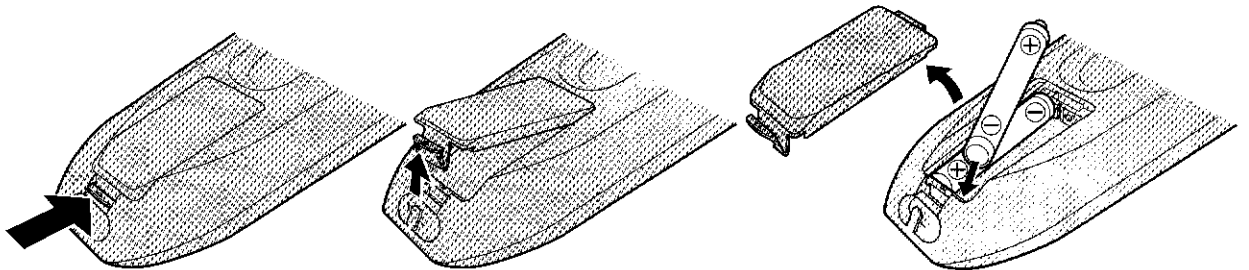
3 電源プラグをコンセントに差し込む

家庭用コンセント (交流100V)に差し込みます。



4 リモコンに電池を入れる

単4乾電池を2本入れます。ショートを防ぐため、必ず電池の-(マイナス)側を先に入れてください。



- 電池に表示されている注意事項をお読みください。
- 長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 電池はふつうの使い方、6か月から1年間使えます。ただし、付属の電池は動作確認用ですので短くなる場合があります。操作しにくくなったら交換してください。

5 受信チャンネルを設定する(P.51)

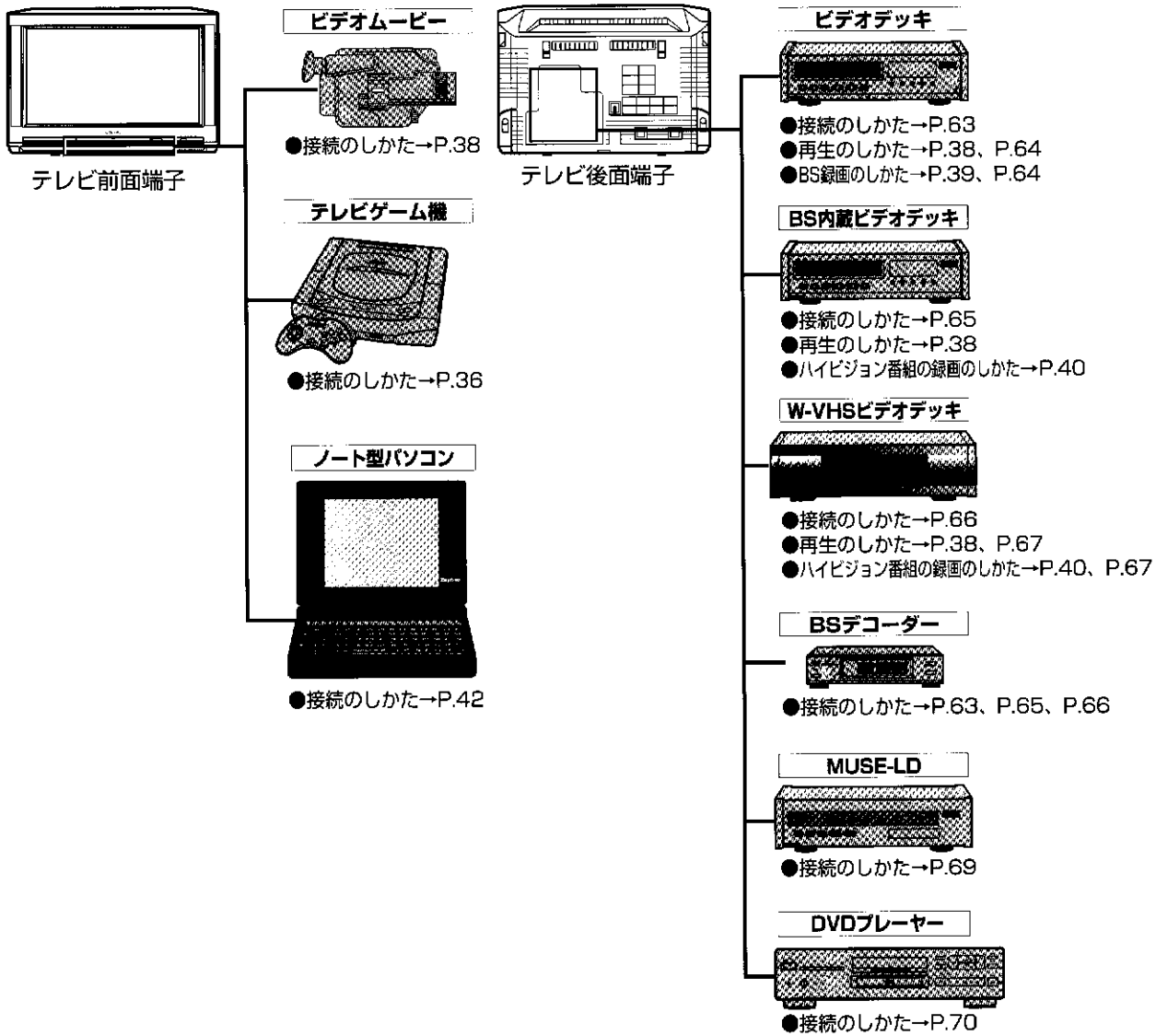
地域の放送局を一括して設定するには (P.56)

個別に放送局を設定するには (P.58)

CATVを見る (P.60)

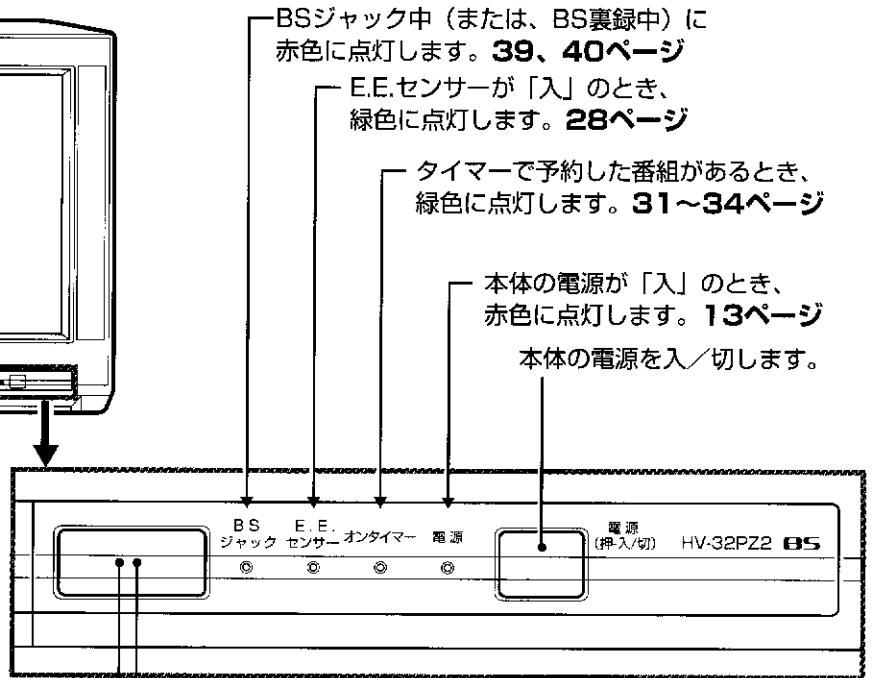
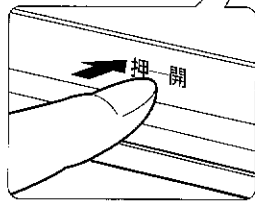
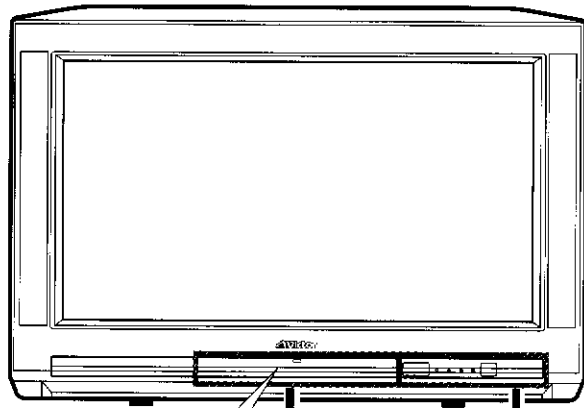
6 ビデオやBSデコーダーなどを接続する(P.44、P.45、P.63~74)

お手持ちの機器に該当するページをご覧ください。接続および端子の設定をしてください。



各部のはたらきと参照ページ

本体後面の端子の説明は、44ページをご覧ください。



リモコンから送られてくる信号をキャッチします。

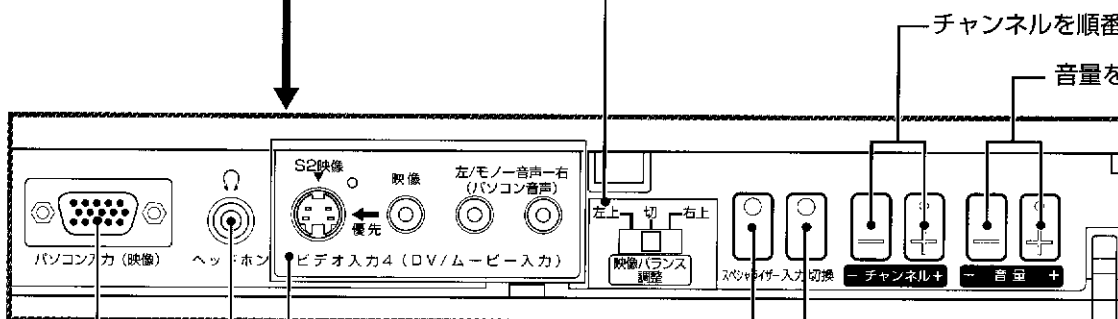
E.E.センサーが「入」のとき、部屋の明るさを感知します。

映像バランスを調整する

地磁気の影響などで映像が左右に傾いているとき、水平になるように調整します。

右上：左上に傾いた映像を補正

左上：右上に傾いた映像を補正

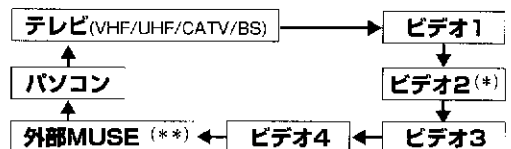


ビデオムービーやテレビゲーム機などを接続します。36、38ページ

市販のステレオミニジャック付きのヘッドホンを接続します。

パソコンを接続します。42ページ

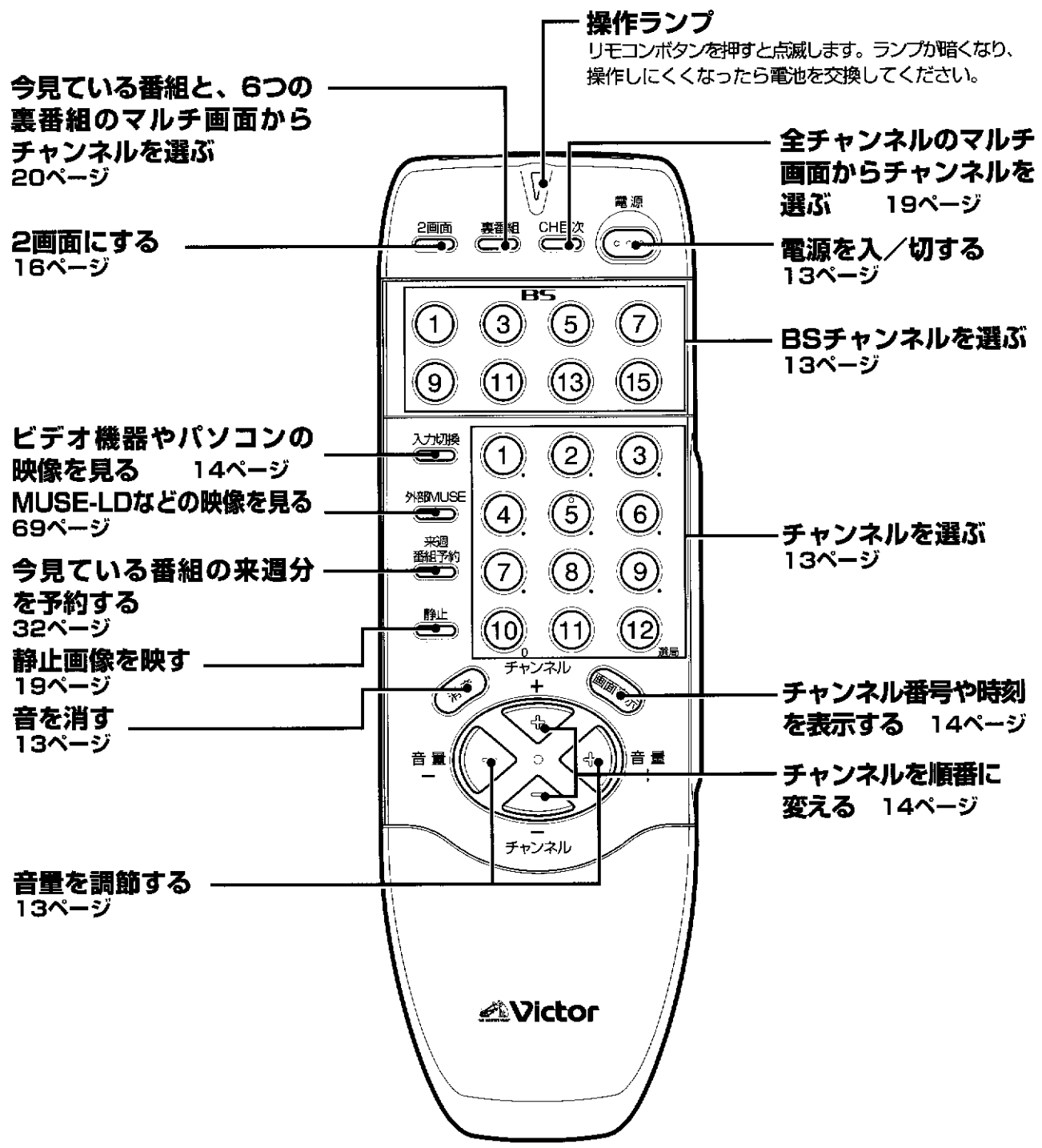
入力を順に切り換えます。



(*) BSデコーダー入力端子として使用しているときは選べません。(P.68)

(**) MUSE有料放送の関連機器が接続されているときは選べません。

スペシャライザーを入/切します。「入」にすると、ステレオ音声のときに臨場感のある音声で聞くことができます。



各部のはたらきと参照ページ(つづき)

ふたを開けたところ

二重音声放送の音声を切り換える
15ページ

ゲームに適した映像、画面サイズにする
36ページ

画面全体の色調を選ぶ
25ページ

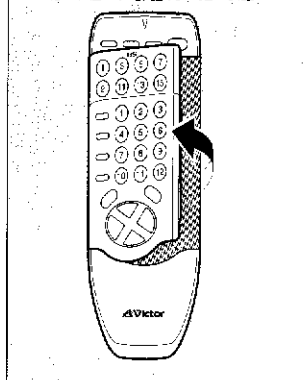
BS放送の独立音声に切り換える
15ページ

録画時にBSチャンネルを固定する
39、40ページ

ワイド表示中、字幕が見やすいように調節する
23ページ

映像調節値を標準に戻す
26ページ

ふたの開けかた



映画番組に適した映像、画面サイズにする
25ページ

状況に合わせて最適な映像設定を選ぶ
25ページ

来週番組予約と番組予約タイムの予約状況を確認する
35ページ

番組予約を取り消す
35ページ

電源を自動的に切る
30ページ

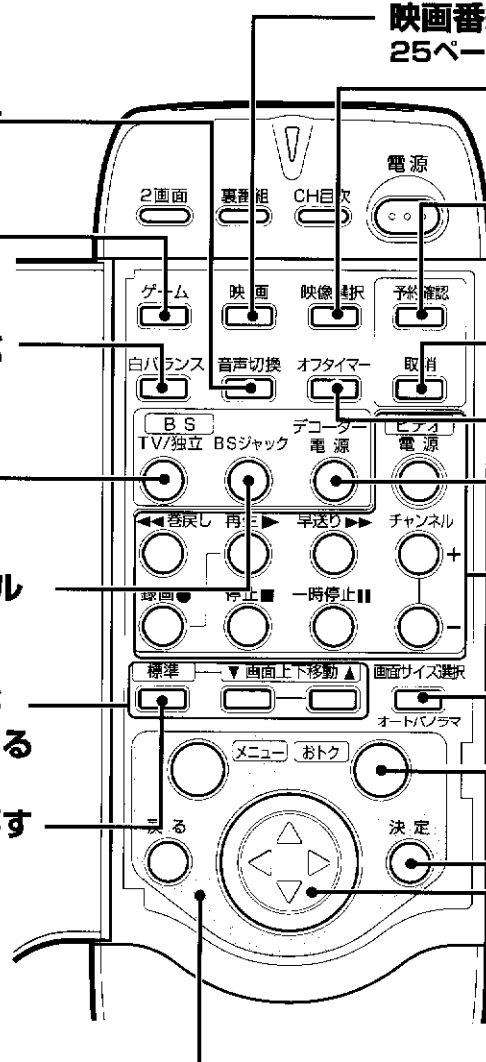
BSデコーダの電源を入/切する
15ページ

ビクター製ビデオデッキを操作する
38ページ

画面サイズを切り換える
23ページ

節電機能の組み合わせを設定する
28ページ

マルチ画面を操作する
20、21ページ



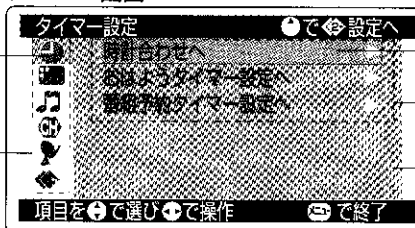
メニュー機能进行操作する

- メニューを表示する
メニュー機能を終了する
- 1回押す : 上下の項目を選ぶ
- 押し続ける : 前後のページに切り替える
- 選択中の項目の設定を変える
- 戻る
- 画面上部に「戻る」の表示があるとき、ひとつ前の画面に戻す

現在、表示されているページの内容

ページの内容

メニュー画面



選択されている項目

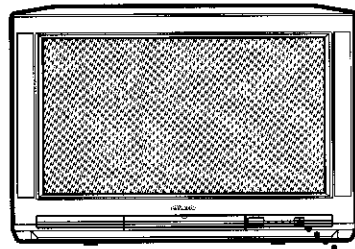
項目

ページ

項目を↑で選び、↓で操作、Enterで終了

ふだんの使いかた / Daily Use

この取扱説明書では、リモコンを使つての操作を説明しています。リモコンが使えないときはテレビ本体のボタンで操作できます。

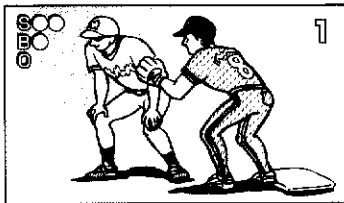


3 チャンネルを選ぶ

●BSを見るとき



●VHF/UHF/CATVを見るとき

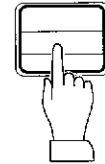


急いで音を消す

もう一度押すと元の音量に戻ります。



1 電源を入れる



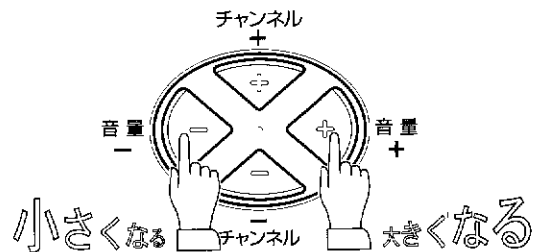
電源 (押入/切)
電源ランプが赤く点灯します。

4 電源を切る



次に電源を入れるときは、このボタンを押します。

2 音量を調節する



かんたんマニュアル

各部分の使いかたと参照ページ(77頁) Daily Use

英語は外国人のための説明です

To use the Remote, aim it to the remote sensor on the TV. You can also use the buttons on the TV.

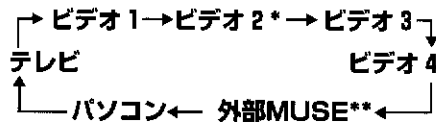
- 1 Press [電源] button on the front panel to turn on the TV. The [電源] lamp lights red.
- 2 Press [音量+/-] button to adjust the volume level when you turn on the TV.

3 Press one of the Channel buttons to select a preset channel to watch TV, or press [入力切換] button to watch a video.

4 Press [電源] button on the Remote to turn off TV. You can use [電源] button on the Remote next time.

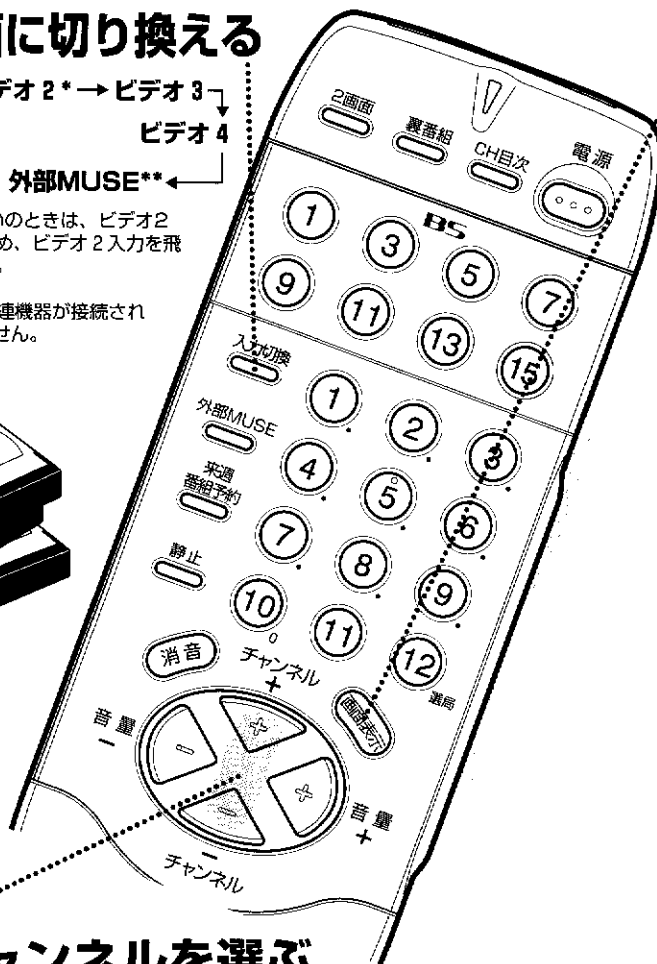
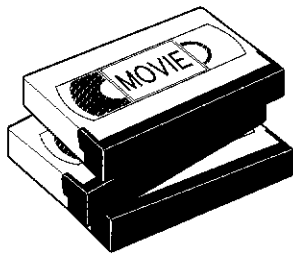
ふだんの使いかた / Daily Use(つづき)

ビデオ画面に切り換える

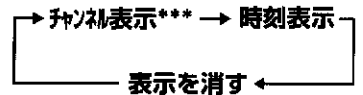
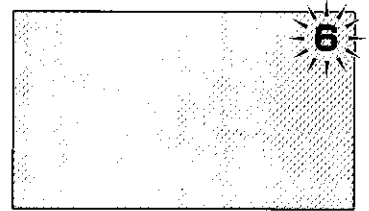


*BSデコーダーをお使いのときは、ビデオ2端子が使えなくなるため、ビデオ2入力を飛び越すようになります。

**MUSE有料放送の関連機器が接続されているときは選べません。



チャンネル番号や時刻を表示する



***ビデオ入力の場合はビデオ入力番号を表示します。

●テレビやビデオの映像入力信号がないときは、表示を消すことはできません。

順番にチャンネルを選ぶ

チャンネル+



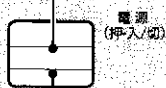
チャンネル-



本体で操作するには

リモコンの電池が切れたときなどは、本体側のボタンで操作できます。

1 電源を入れる



4 電源を切る

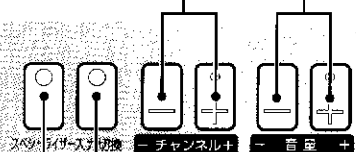
●BSジャックランプ (赤) が点灯しているときは、リモコンでテレビの電源を消してください。

BSジャック中またはBS録画中に本体で電源を切ると、録画が中断してしまいます。

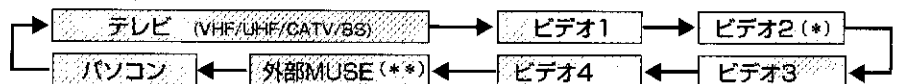


3 チャンネルを選ぶ

2 音量を調節する



スペシャライザーを入/切する 入力を切り換える



(*) BSデコーダー入力端子として使用しているときは選べません。(P.68)

(**) MUSE有料放送の関連機器が接続されているときは選べません。

ふだんはここだけで使えます！

ハイビジョン番組を見る

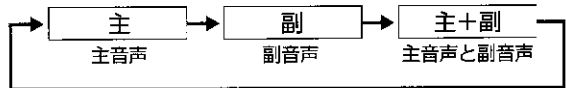
- BS9チャンネルを選ぶとハイビジョン番組が映り、画面サイズが自動的に変わります。

WOWOW、St.GIGAを選ぶ

- 有料放送中はBSデコーダーの電源を入れてお楽しみください。
- WOWOWの有料放送を受信するには、JSB（日本衛星放送株式会社）との契約およびBSデコーダーが必要です。
- St.GIGAの有料放送を受信するには、衛星デジタル音楽放送株式会社との契約およびBSデコーダーが必要です。

二重音声放送の音声を切り換える

- BS有料放送中はデコーダーで操作してください。



ステレオ放送受信中に雑音が入るときは音声切替ボタンを押して、音声をモノラルにすると聞きやすくなります。

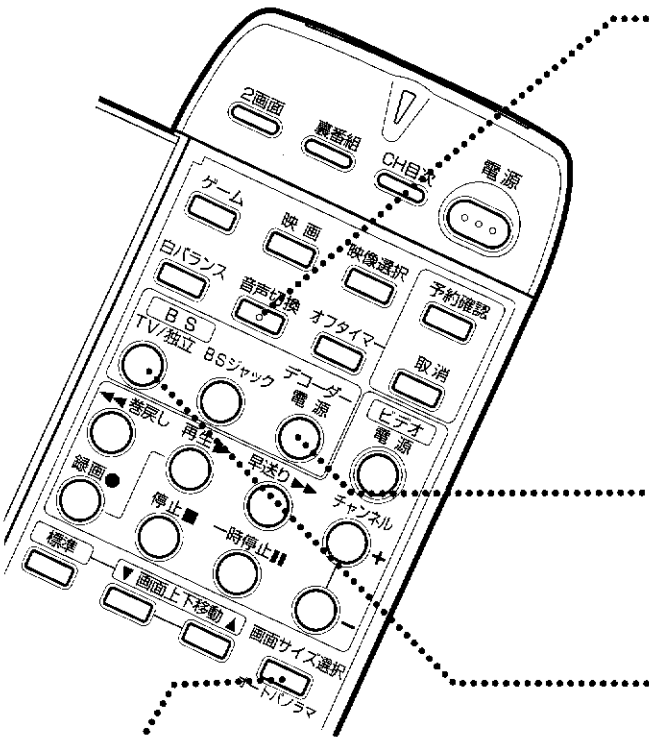
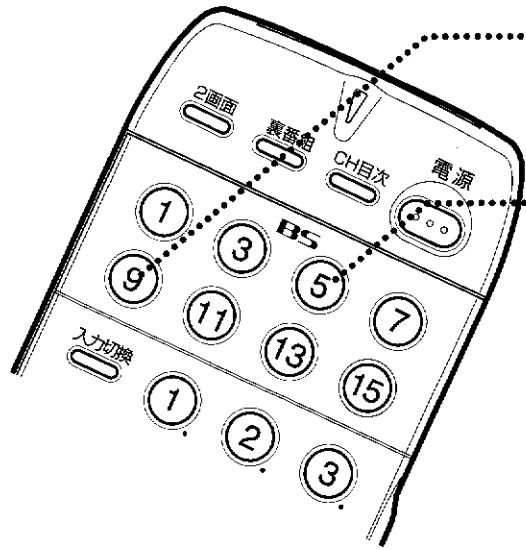
WOWOW、St.GIGA用BSデコーダーの電源を入れる

BS放送のテレビ音声と独立音声を切り換える

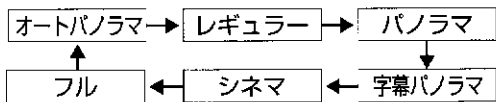
- テレビ画面とは関係ない、音声だけの番組を独立音声と呼びます。独立音声が放送されているとき、テレビ画面の音声（テレビ音声）と独立音声を切り換えます。
- St.GIGAはBS5チャンネルの独立音声として放送されています。St.GIGAの無料放送中は、このボタンでWOWOWとSt.GIGAの音声を切り換えることができます。（有料放送中はBSデコーダーで操作してください。）

ワイドクリアビジョンを楽しむ

- 本機は、ワイドクリアビジョン放送（映像の縦横比が9：16の放送）に対応しています。ワイドクリアビジョン放送を受信すると、自動的に最適な画面サイズ（シネマ）に変わります。（受信状態が悪いときは正常に動作しないことがあります。また2画面でご覧になっているときは、画面サイズ切替は行われません。）



画面サイズを順番に切り換える



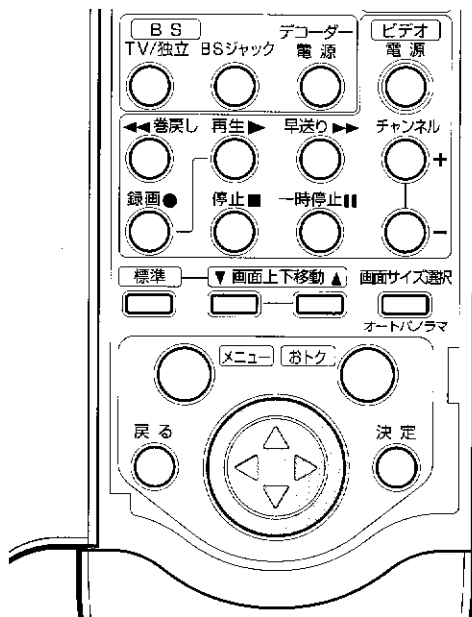
画面サイズを自動的に切り換えたいときは

オートパンoramaを選ぶと、最適な画面サイズに自動的に切り換えます。

2画面で見る



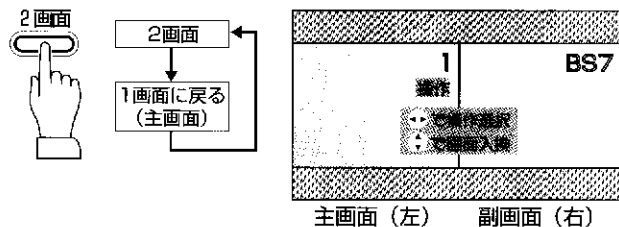
ふたを開けたところ



2画面で見るには

2画面

異なる番組やビデオなどの映像を2つの画面で同時にお楽しみいただけます。2画面ボタンを押すたびに、2画面と1画面が切り換わります。



主画面 (左) 副画面 (右)

2つの画面のうち、チャンネルの選択や音量の調整を行える画面を「操作画面」と呼びます。

- 「操作」表示がある画面が、操作画面です。
- 「操作」表示は数秒間で消えます。「操作」を画面に表示しておきたいときは、画面表示ボタンを押してチャンネル表示に切り換えてください(P.14)。
- 操作画面の切り換えについては、次の項目をご覧ください。

2画面表示のとき、左側の画面を「主画面」、右側の画面を「副画面」と呼びます。

- 2画面を終了すると、主画面のチャンネルが1画面に表示されます。
- 主画面、副画面に映せる映像および音声は、次の通りです。

	主画面 (左)	副画面 (右)
VHF・UHF放送	同じチャンネルは選択できません。	
BS放送	どちらか一方の画面にだけ表示できます。	
ワイドクリアビジョン	○ (映せる)	○ (映せる)
ハイビジョン	○ (映せる)	△ (縦長で映る)
MUSE-LD	○ (映せる)	× (映せない)
2重音声	○ (音声切替可能)	△ (主音声のみ出力)
ステレオ音声	○ (音声切替可能)	△ (モノラルで出力)
ビデオ	同じビデオ入力は選択できません。	
	ビデオ3とビデオ4の同時表示はできません。	
パソコン	2画面での表示はできません。	
DVD色差映像入力	○ (映せる)	△ (ビデオ3のS映像〔または映像〕入力端子からの信号を映す)

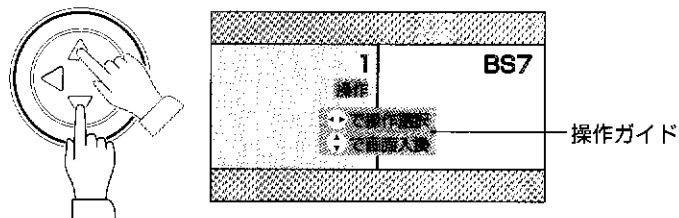
操作画面を変えるには

「操作選択」

2画面表示のとき、チャンネルの選択や音量の調整を行える画面を切り換えます。

1 操作ガイドを表示する

操作ガイドが表示されていないときは、△または▽ボタンを押してください。

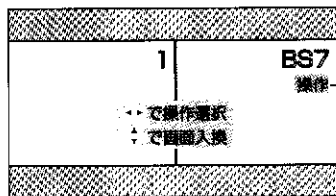
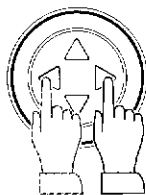


操作ガイドが表示されていないときのみ

2 操作画面を切り換える

操作画面が切り換わります。

- ▷ : 右画面を操作したいとき
- ◁ : 左画面を操作したいとき



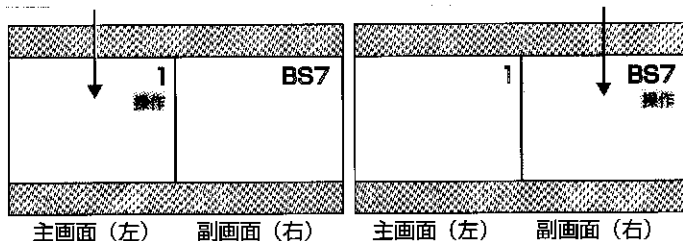
操作画面を
表しています。

2画面の音声

2画面表示中は、操作画面の音声をスピーカーから聞くことができます。



スピーカーから音声が流れます。

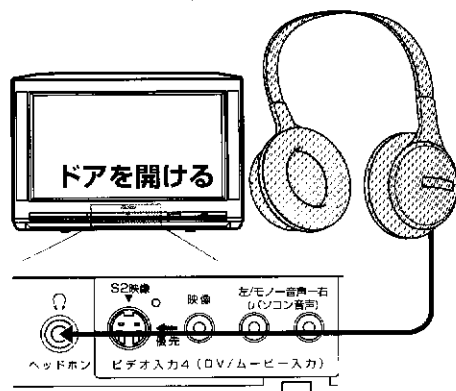


- 「操作」表示がある画面が、操作画面です。操作画面の切り換えについては、前のページをご覧ください。

2つの画面の音声を同時に聞くとときは

2つの画面の音声を同時に聞きたいときは、ヘッドホンを使います。

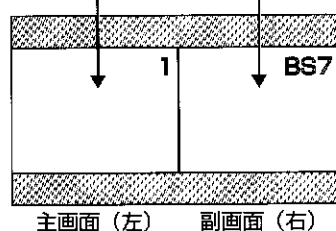
主画面(左)の音声はスピーカーから、副画面(右)の音声はヘッドホンから流れます。



スピーカーから
音声が流れます。



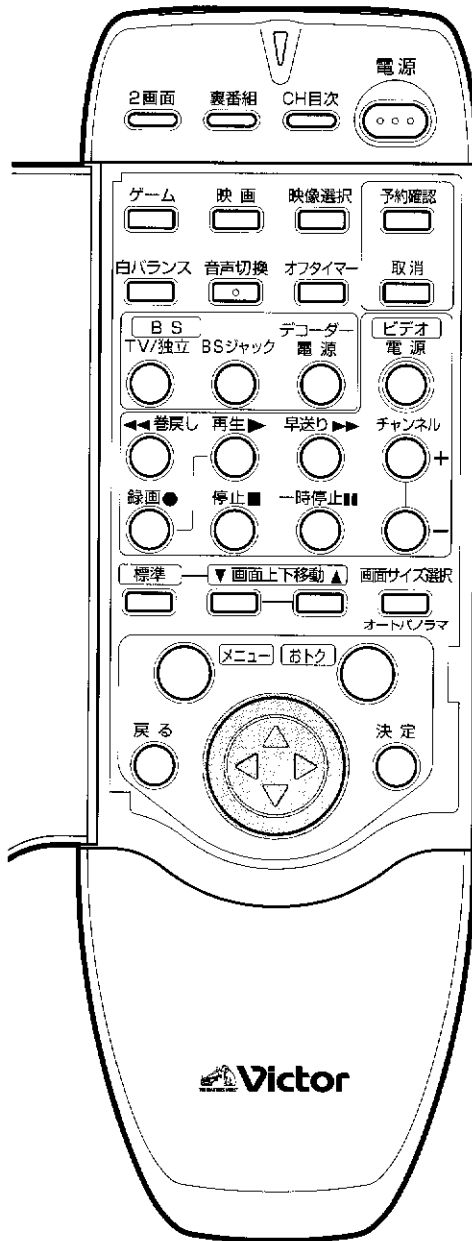
ヘッドホンから
音声が流れます。



- スピーカーの音量を調節したいとき
主画面を操作画面にします。音量調節、消音の操作ができます。
- ヘッドホンの音量を調節したいとき
副画面を操作画面にします。音量調節の操作ができます。
- ヘッドホンをつけたまま一画面に戻すと、音声はヘッドホンから流れます。
音声をスピーカーで聞きたいときは、ヘッドホンを外してください。

2画面で見る(つづき)

ふたを開けたところ

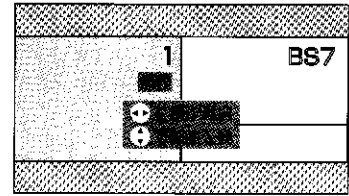
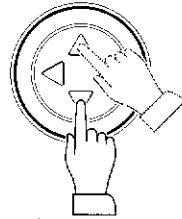


左右の映像を入れ換えるには 「画面入換」

左(主画面)に映っていたチャンネル(またはビデオ入力)を右に、右(副画面)に映っていたチャンネル(またはビデオ入力)を左に入れ換えます。操作画面は変わりません。

1 操作ガイドを表示する

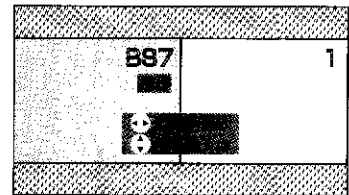
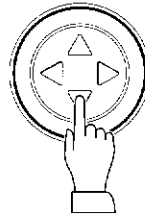
操作ガイドが表示されていないときは、△または▽ボタンを押してください。



操作ガイドが表示されていないときのみ

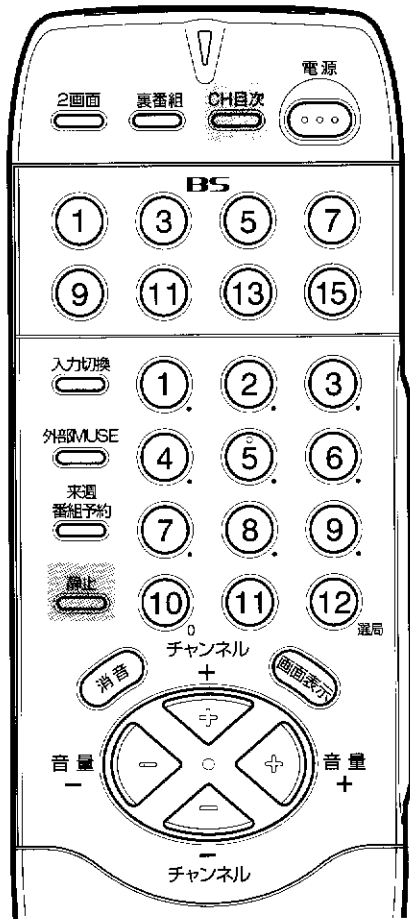
2 △または▽ボタンを押す

左右の画面が入れ換ります。



●主画面にMUSE-LDの映像を映しているときは、画面入換はできません。

便利なマルチ画面

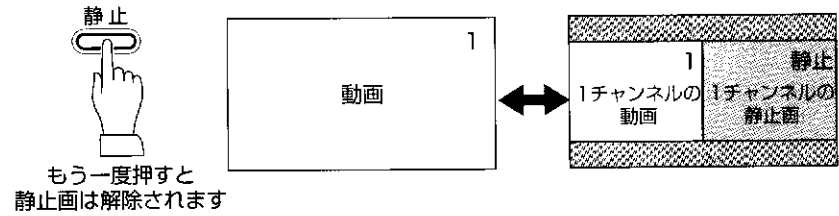


簡単メモ取り機能を使うには 静止

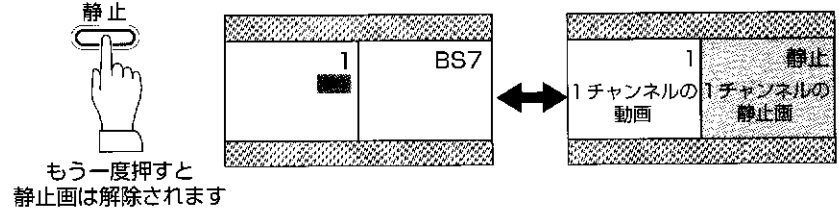
じっくり確認したい画面情報などを、静止画像にして映します。

- MUSE-LD、パソコン、W-VHS(HD映像)の映像やマルチチャンネル目次が映っているときは静止画になりません。
- ハイビジョン番組の映像を静止画にすると、縦長の映像になります。
- 静止した画面には、静止マークが数秒間表示されます。

1画面のとき 静止した映像が右画面に映る



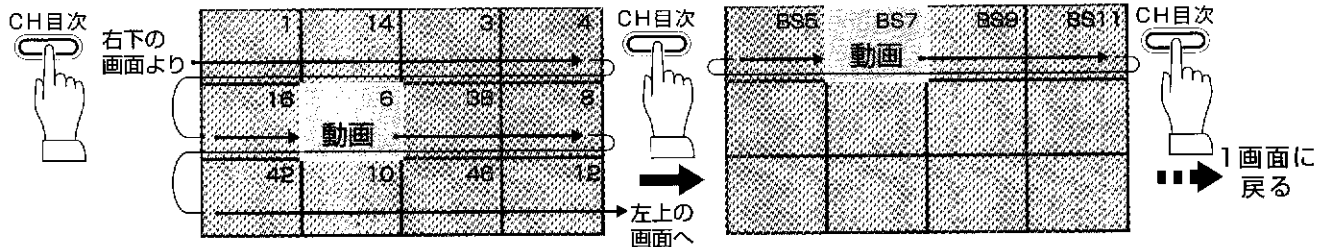
2画面のとき 操作画面が静止して右画面に映る



テレビを見る

マルチチャンネル目次画面で番組を選ぶには CH目次

全チャンネルをマルチ画面に映して、番組を選びます。



CH目次ボタンを押すと、マルチチャンネル目次画面の1ページ目が表示されます。マルチチャンネル目次画面には、12チャンネル分の静止画が表示されます。表示を続けると、図の矢印の順番に静止画が更新されていきます。更新中は数秒間動画が表示され、音声も流れます。

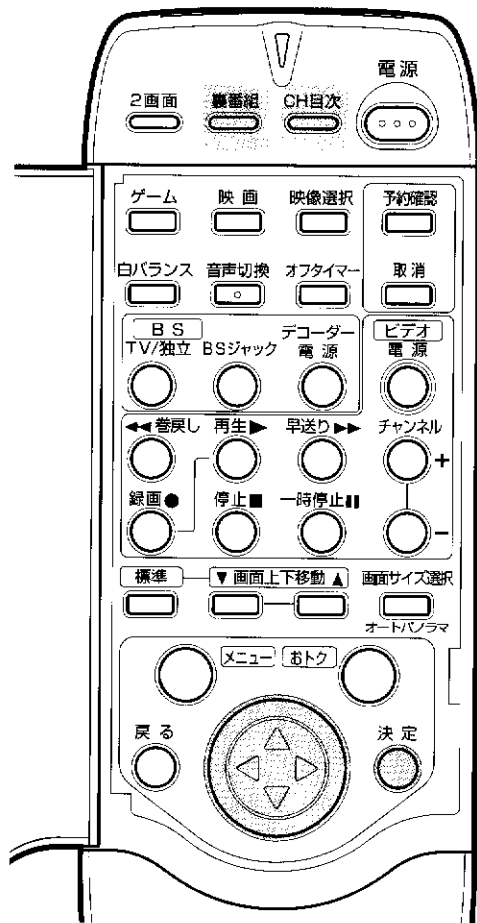
- 全チャンネルを1ページに表示しきれなかったときは、もう一度CH目次ボタンを押すと次のページが表示されます。すべてのページを表示したあとCH目次ボタンを押すと、1画面に戻ります。
- チャンネル番号は数秒後にいったん消え、△▽◀▶ボタンで番組を選ぶときに再び表示されます(次ページ手順2)。チャンネル番号を表示したままにしておきたいときは、画面表示ボタンを押してチャンネル表示に切り換えてください(P.14)。
- チャンネルスキップが設定されているチャンネルは表示されません(P.56、P.58)。

(次ページへつづく)

2画面で見る(つづき)
便利なマルチ画面

便利なマルチ画面(つづき)

ふたを開けたところ



マルチチャンネル目次画面から番組を選ぶ

1 「CH目次」ボタンを押す。

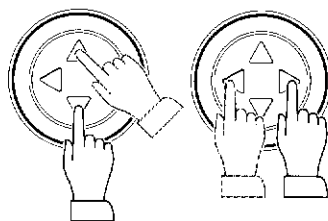
マルチチャンネル目次画面が表示されます。



1	14	3	4
15	6	38	9
42	13	45	12

2 △▽◀▶ボタンを押して見たい番組を選ぶ

選んだ番組が動画になり、音声が流れます。



1	14	3	4
15	6	38	9
42	13	45	12

3 決定ボタンを押す。

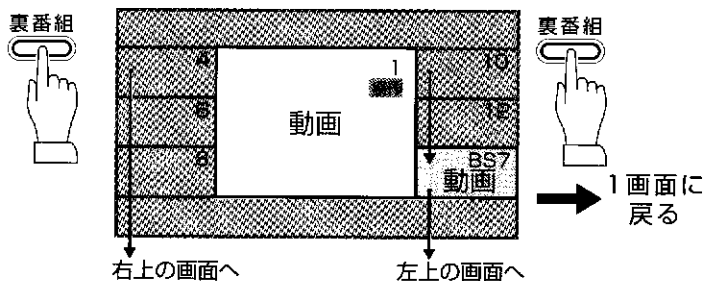
選んだ番組が表示されます。



マルチ裏番組サーチ画面で番組を選ぶには

裏番組

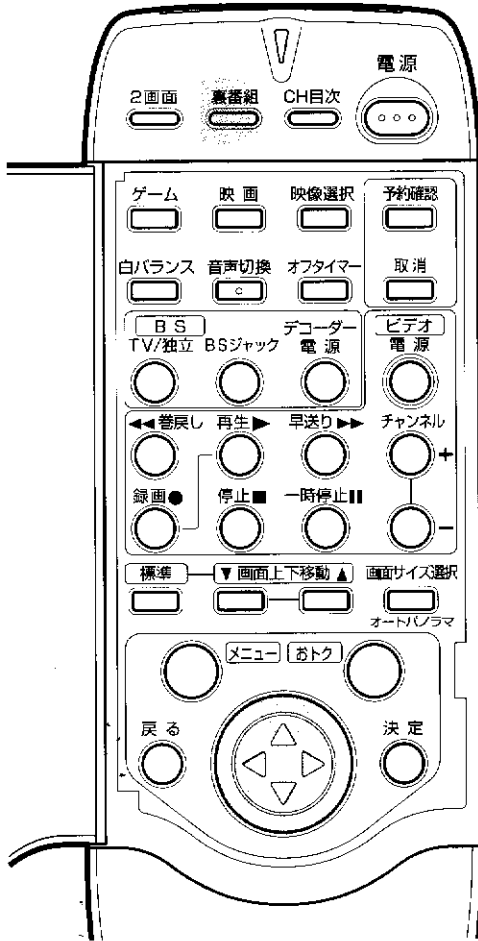
現在見ているチャンネル(またはビデオ入力)と、6つの裏番組をマルチ画面に映して、その中から番組を選びます。



裏番組ボタンを押すと、今まで見ていたチャンネルの動画と、裏番組として設定した6つのチャンネルの静止画が表示されます。裏番組の表示を続けると、図の矢印の順番に静止画が更新されていきます。更新中は数秒間動画が表示されます。

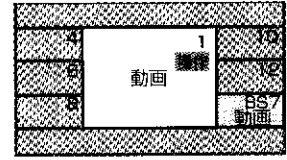
- 入力切換ボタンで「パソコン」を選んでいるときや、W-VHSデッキでHD映像を表示しているときは、マルチ裏番組サーチ画面は表示できません。
- マルチ裏番組サーチ画面を終了するときには、もう一度裏番組ボタンを押します。
- マルチ裏番組サーチ画面に表示するチャンネルは、自分で登録できます(次ページ)。
- チャンネル番号は数秒後にいったん消え、△▽◀▶ボタンで番組を選ぶときに再び表示されます(次ページ手順2)。チャンネル番号を表示したままにしておきたいときは、画面表示ボタンを押してチャンネル表示に切り換えてください(P.14)。
- 裏番組側に「操作」表示を移動すると、裏番組サーチは一時停止します。裏番組サーチを再開したいときは、表番組側に「操作」表示を移動してください。

ふたを開けたところ

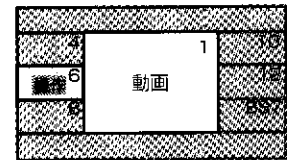
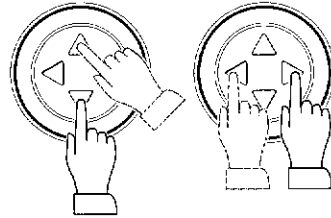


マルチ裏番組サーチ画面からチャンネルを選ぶ

- 1 「裏番組」ボタンを押す。
裏番組一覧が表示されます。



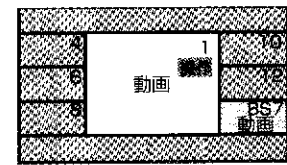
- 2 △▽◀▶ ボタンを押して見たい裏番組を選ぶ
選んだ番組が動画になり、「操作」が表示されます。



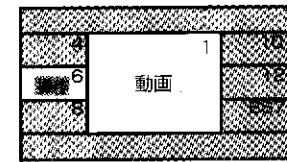
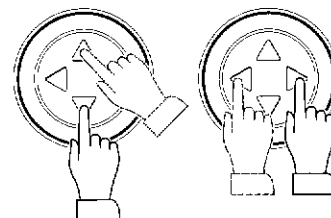
- 3 決定ボタンを押す。
選んだ番組が表示されます。

マルチ裏番組サーチ画面にチャンネルを登録する

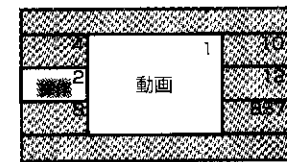
- 1 「裏番組」ボタンを押す。
裏番組一覧が表示されます。



- 2 △▽◀▶ ボタンを押してチャンネルを設定する画面を選ぶ
選んだ番組には「操作」が表示されます。



- 3 チャンネルボタンで表示するチャンネルを選ぶ



- 4 「裏番組」ボタンを押して終了する

2画面やマルチ画面のオートデモを見る

2画面やマルチ画面の便利な機能をオートデモで確かめることができます。

- 1 メニューボタンを押す
- 2 △ ボタンを何回か押して、「各種設定」1ページ目の「マルチオートデモ」を選ぶ
- 3 ▷ ボタンを押して「入」に設定する



- 4 メニューボタンを押す
メニューが終了し、オートデモが始まります。
- 5 オートデモを終了するときには、手順1、2の操作を繰り返して「マルチオートデモ」を選び、「切」に設定する

画面サイズを選ぶ

画面サイズの種類について

本機では、次の画面サイズで映像をお楽しみいただけます。

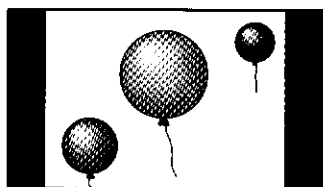
また画面サイズの設定は、以下のそれぞれのページをご覧ください。

画面サイズを選択したいとき : 画面サイズ選択(P.23)

画面サイズと映像設定をワンタッチで
選びたいとき : 映画(P.25)、ゲーム(P.36、P.37)

レギュラー

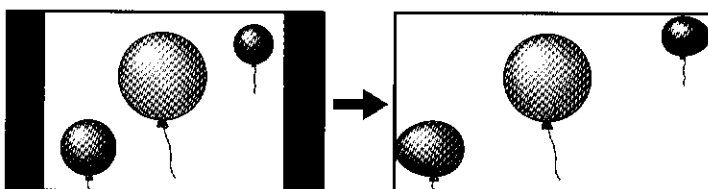
テレビ番組をオリジナルのサイズで映す



従来のテレビの映像は、横と縦の比率が4:3となっています。この映像を、オリジナルのサイズで映します。左右に黒帯が残ります。

パンorama

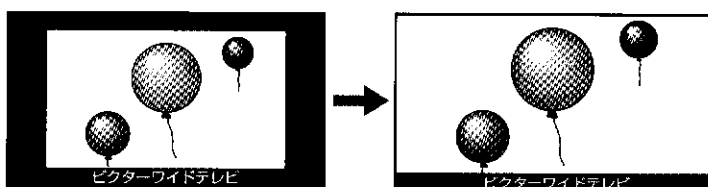
テレビ番組を画面いっぱいに拡大する



従来のテレビの映像(4:3)を、不自然に見えないように横長の画面いっぱいに拡大します。

字幕panorama

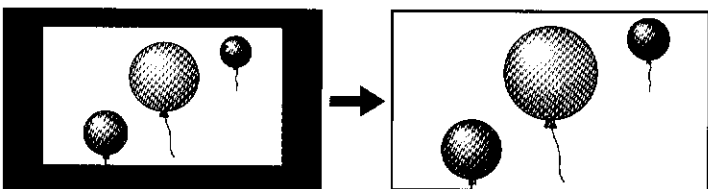
字幕入りの映画番組を見る



下側に字幕の入った映画番組の字幕部分を圧縮して、字幕が切れないようにします。

シネマ

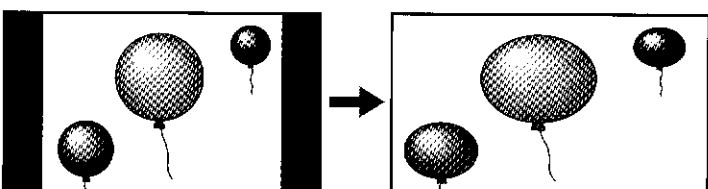
映画番組を見る



劇場サイズの映画番組や映画ソフトを黒帯が見えないように拡大します。映像によっては黒帯が残ることがあります。

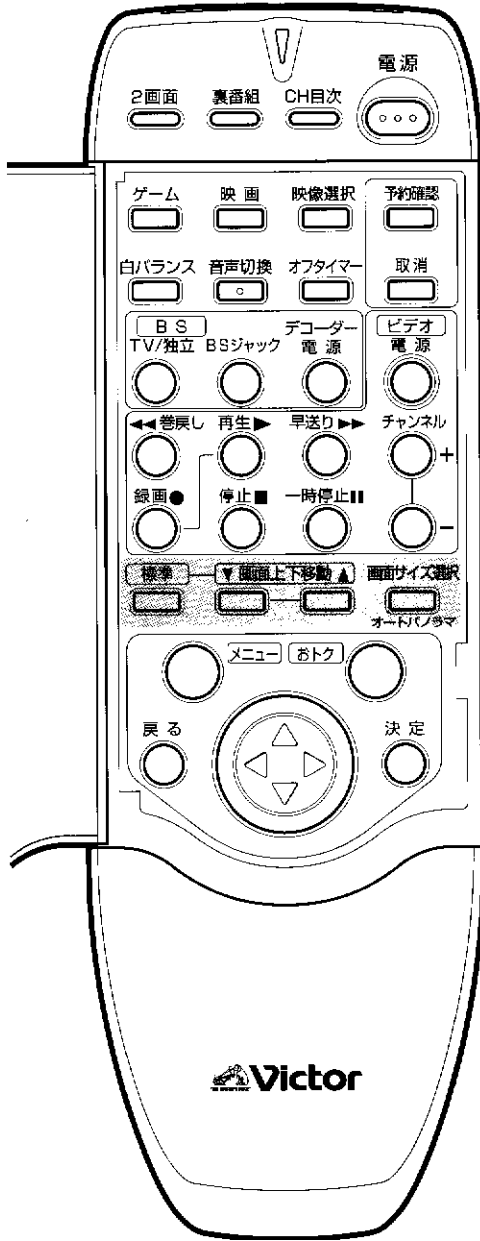
フル

パソコンやゲームをする/ハイビジョン番組を見る



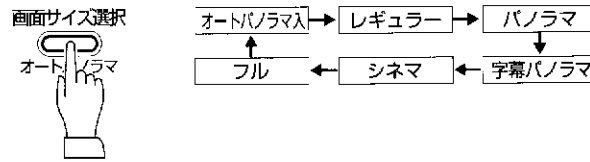
パソコンの映像やテレビゲームの映像をそのまま横に拡大します。また、ハイビジョン放送の映像はそのまま画面いっぱいに映します。

ふたを開けたところ



画面サイズを変えるには

画面サイズ選択



- ハイビジョン番組のとき、画面サイズは強制的に「フル」になります。
- パソコンのときは「フル」と「レギュラー」のどちらかの画面サイズが選べます。

画面サイズを自動的に選択するとき

「オートパノラマ 入」を選びます。

- 「パノラマ(またはレギュラー)」「字幕パノラマ」「シネマ」の中から最適な画面サイズが選ばれます。
- 従来のテレビの映像(4:3)は、パノラマサイズまたはレギュラーサイズでご覧になれます。次ページの操作で、どちらかの画面サイズを指定してください。

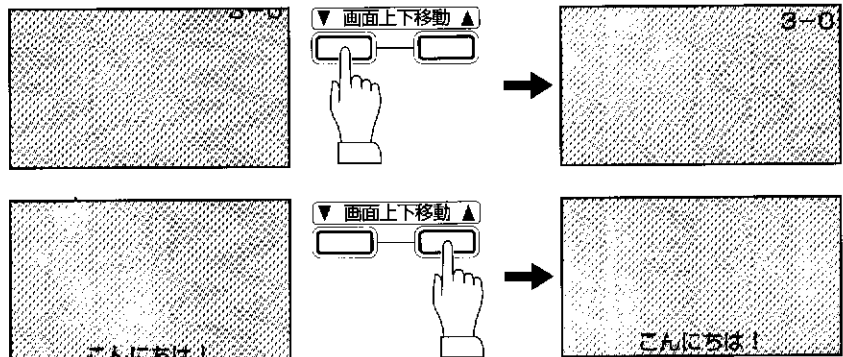
オートパノラマ中は

オートパノラマ機能が自動的に最適な画面サイズに切り換えています。そのため、場面が変わったときなどに画面サイズが大きく変わり、不自然に見えることがあります。故障ではありません。

- 黒帯のある映画番組や暗い映像では、判別のために数秒間かかることがあります。
- 暗いシーンなど、映像によっては動作しないことや途中で画面サイズが切り換わることがあります。このときは画面サイズ選択ボタンで選んでください。画面サイズが固定されます。

字幕やスコアが画面からはみ出すときは

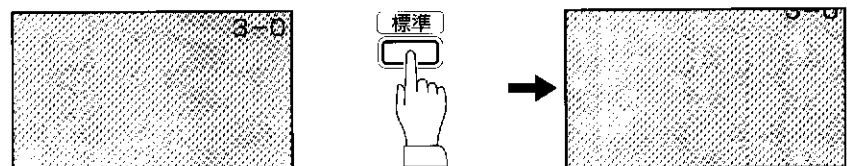
画面上下移動



- 画面サイズ選択ボタン(オートパノラマボタン)を押すと、画面上下移動の設定は解除されます。
- レギュラーサイズでご覧になっているときは、画面上下移動できません。
- パソコン画面をご覧になっているときは、メニュー「パソコン画面位置設定」で画面移動をしてください。(P.43)

字幕やスコアを元の位置に戻すには

画面上下移動ボタンで調節した画面を、元の位置に戻します。



テレビを見る

画面サイズを選ぶ

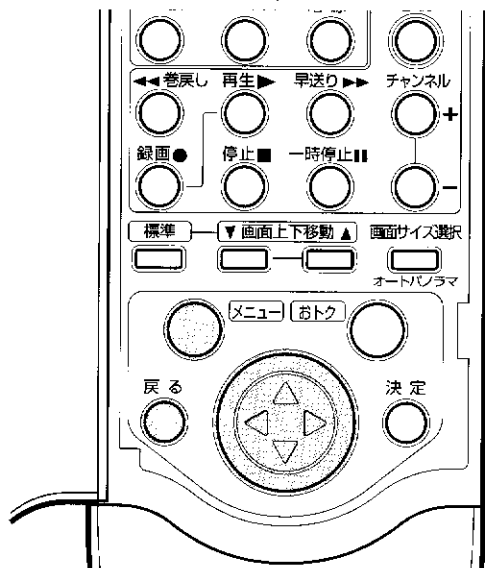
画面サイズを選ぶ(つづき)

4:3の映像を映すときの画像サイズを選ぶ

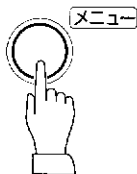
メニュー
「レギュラー(4:3)映像サイズ設定」

オートパンoramaのとき、従来のテレビ番組(画面サイズ4:3)をワイド画面いっばいに拡大して映すか(パンorama)、そのままのサイズで映すか(レギュラー)を設定します。工場出荷時はレギュラーサイズが選ばれています。

ふたを開けたところ

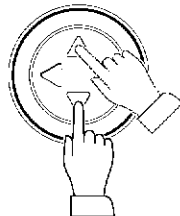


1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる



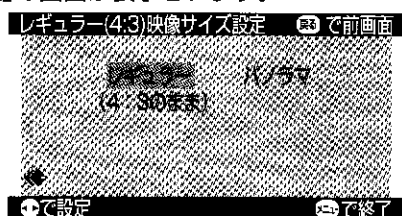
2 △または▽ボタンを押して、「各種設定」1ページ目の「レギュラー(4:3)映像サイズ設定へ」を選ぶ

△▽ボタンを1回押すと、前後の項目に移ります。
△▽ボタンを押し続けるとメニューのページが変わります。



3 ▷ボタンを押す

「レギュラー(4:3)映像サイズ設定」の画面が表示されます。



4 <または>ボタンを押して設定したい画面サイズを選ぶ

パンorama : 4:3の映像を、画面いっばいにひろげて映します。
レギュラー : 4:3の映像を、オリジナルのサイズで映します。

5 メニューボタンを押して終了する

続けて別のメニュー操作をしたいときは、戻るボタンを押すとメニュー画面(手順2の画面)に戻ります。

画面サイズのご利用について

ワイド画像でない従来(通常)の4:3の映像をパンorama、字幕パンorama、シネマサイズでご覧になると、周辺画像の一部が見えなくなり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、レギュラーモードでご覧になれます。

映像の見え方について

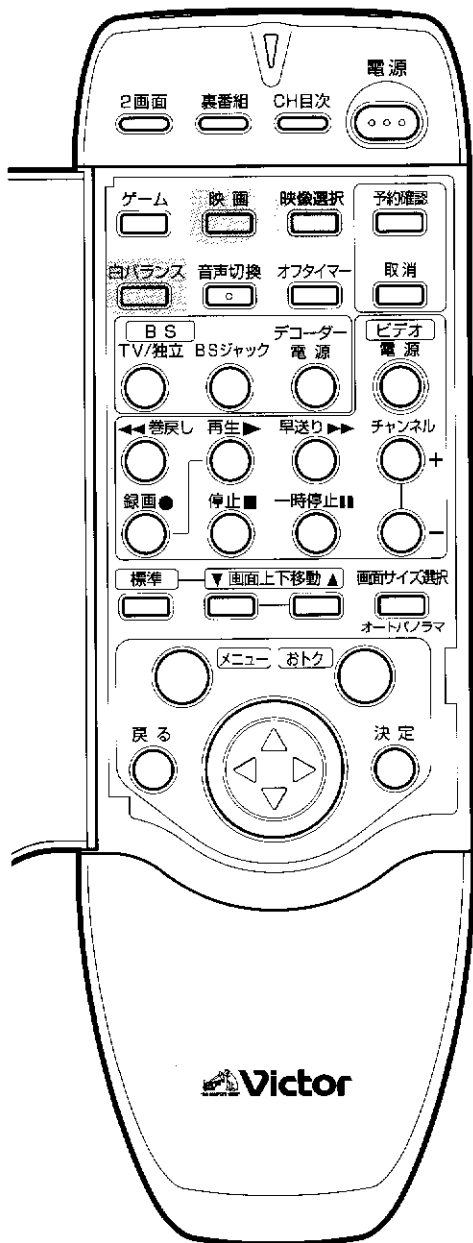
このテレビは各種の画面サイズ選択機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されまると、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。

著作権の侵害について

テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面サイズ選択機能(パンorama)等を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。

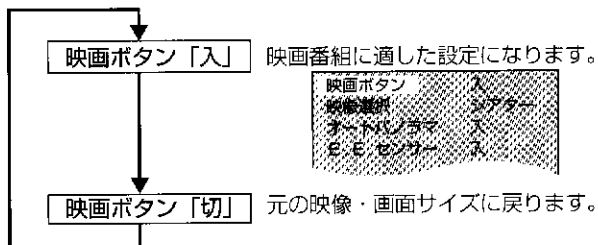
お好みの映像を選ぶ

ふたを開けたところ



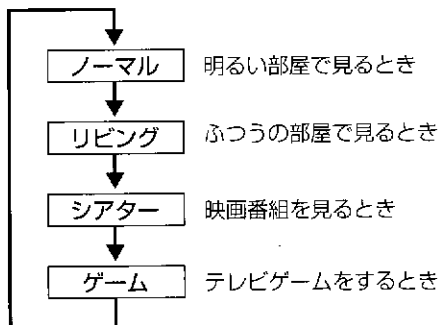
映画に最適な映像と画面サイズを選ぶには

映画番組に最適な画面サイズとしっかりと映像をワンタッチで選びます。



- 次の場合、自動的に映画ボタン「切」になります。
 - ・ハイビジョン番組やワイドクリアビジョン放送を受信したとき
 - ・チャンネルや入力切換を変えたとき
 - ・ゲームボタンを押したとき
- ハイビジョン番組や2画面、マルチ画面のときは、画面サイズの設定は行われません。

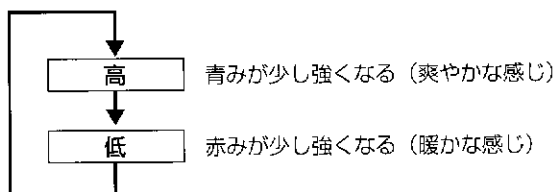
お部屋や番組に合わせて映像を選ぶには



- 「ノーマル」「リビング」「シアター」「ゲーム」の映像を、お好みの映像に調節することもできます(P.26)。

画面全体の色調を選ぶには

白バランス



テレビを見る
画面サイズを選ぶ(つづき)
お好みの映像を選ぶ

お好みの映像・音質に調節する

「ノーマル」「リビング」「シアター」「ゲーム」の映像設定値を変えて、お好みにあわせて調節できます。また、音声の低音・高音・左右のバランスを調節できます。

- 通常のテレビ・ビデオ用と、外部MUSE・パソコン用の2系統に対してそれぞれ別の映像設定値を設定できます。外部MUSE・パソコン用の映像設定値を変えたいときは、あらかじめ外部MUSEまたはパソコンの画面にしておいてください。それ以外の画面になっているときは、テレビ・ビデオ用の映像設定値を変更できます。

映像を調節する項目とめやす

設定項目	調節の目安	◀	▶
ピクチャー	明るさ・色の濃さをだまかに決める	暗く・淡く	明るく・濃く
明るさ	見やすい明るさに	暗く	明るく
色のこさ	交互に調節して	淡く	濃く
色あい	健康的な肌色に	赤っぽく	緑っぽく
画質	好みのりんかくに	やわらか	くっきり

映像調節のヒント

バランスよく調節するためには、標準値をもとに、気になる項目だけ微調整します。各映像の設定値は、手順2の画面を表示中に標準ボタンを押せば標準値に戻ります。

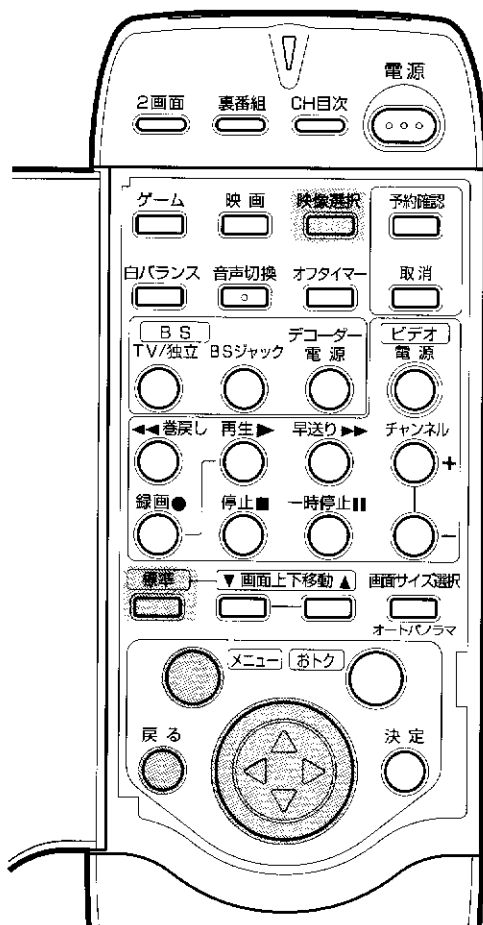
音声を調節する項目

設定項目	◀	▶
低音	低音を弱める	低音を強める
高音	高音を弱める	高音を強める
バランス	左の音を大きく	右の音を大きく
スペシャライザー	スペシャライザーを入/切する	

パノラマサウンドで楽しむ

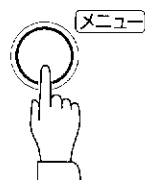
臨場感のある音声で楽しみたいときは、スペシャライザーの設定を「入」にしてください。ステレオ音声のときに臨場感のある音声で聞くことができます。

ふたを開けたところ



映像・音声を調節するには

1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる



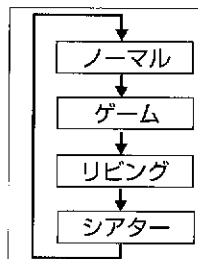
2 ▲または▼ボタンを押して、「映像設定」のページを表示する ▲▼ボタンを押し続けるとメニューのページが変わります。



映像設定		◀で標準	▶で設定へ
明るさ	00		
色のこさ	+09		
色あい	00		
画質	-05		
(ノーマル)			
項目を▶で選び◀で操作 ◀で終了			

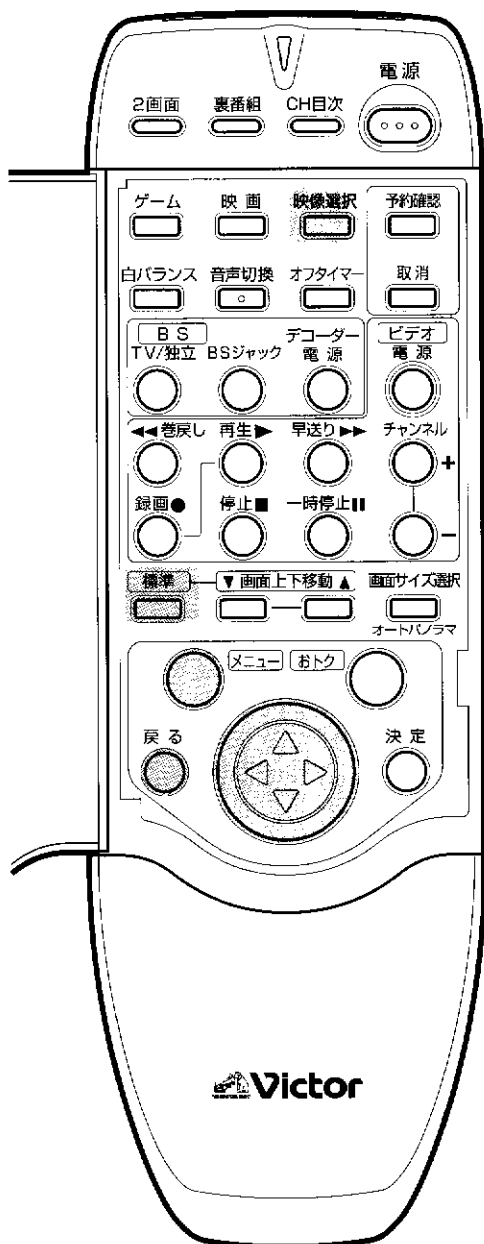
手順3～7では映像を調節します。音声のみ調節する方は手順8に進んでください。

3 映像選択ボタンを押して調節したい映像選択の種類を選ぶ

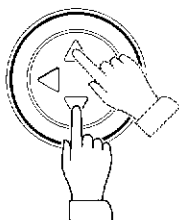


映像設定		◀で標準	▶で設定へ
明るさ	00		
色のこさ	+09		
色あい	00		
画質	-05		
(ノーマル)			
項目を▶で選び◀で操作 ◀で終了			

ふたを開けたところ

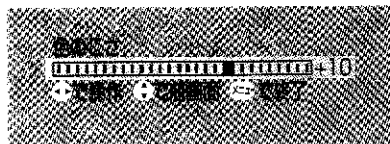
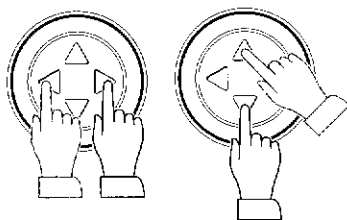


4 ▲または▽ボタンを押して、調節したい項目を選ぶ



5 ◀▶ボタンを押して好みの状態に調節する

調整が終わったら、▲または▽ボタンを押してひとつ前の画面に戻ります。



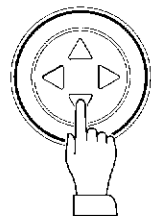
6 手順4~5の操作を繰り返して、必要な項目をすべて調節する

7 他の映像選択(シアター、ゲームなど)を調節するときは、手順3~6の操作を繰り返す。

手順8~10では音声を調節します。音声の調節をしない方は手順12に進んでください。

8 ▽ボタンを押して「音声設定」のページを表示する

9 ▲または▽ボタンを押して設定する項目に合わせる



10 ◀▶ボタンを押して好みの状態に調節する

11 手順9~10の操作を繰り返して、必要な項目をすべて調節する

12 メニューボタンを押して終了する

SPATIALIZER[®] 3-D STEREO

スペシャライザーはデスパー・プロダクツ・インコーポレイティッドからの実施権に基づき製造されています。

SPATIALIZERおよびシンボルマークはデスパー・プロダクツ・インコーポレイティッドの登録商標です。

メニューを見る

好みの映像・音質に調節する

節電「おトクボタン」を使う

節電機能について

本機には、次の節電機能が用意されています。

おトク機能(電源オートオフ機能)

不要な電源を自動的にカットする機能です。3種類用意されています。

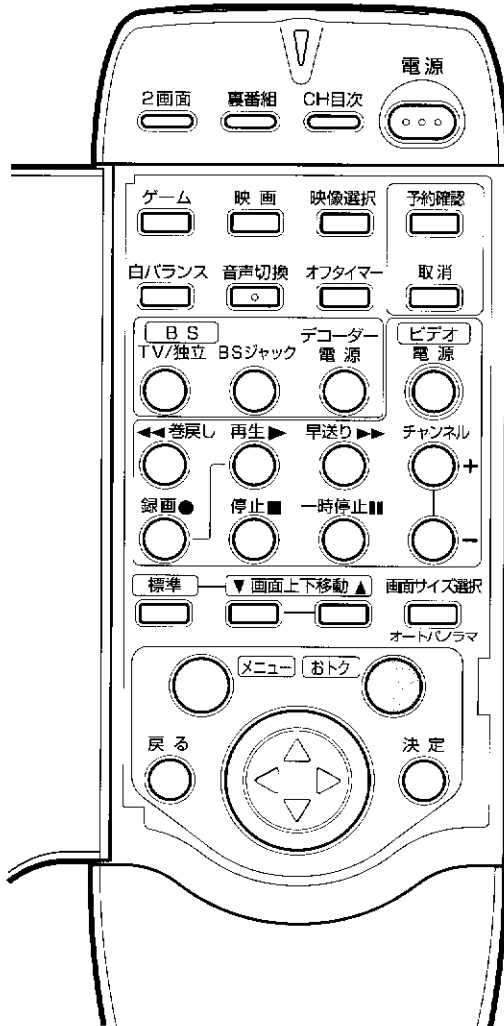
- BS電源オートオフ BSチャンネルを見ていないとき、本機のBS回路部の電源を自動的に切って節電する機能です。
- 無信号電源オートオフ テレビの消し忘れを防ぐ機能です。放送終了やビデオの終了などで、映像信号がなくなったとき、約4分経過すると電源を切ります。
- 無操作電源オートオフ テレビの消し忘れを防ぐ機能です。約3時間何も操作しなかったときに電源を切ります。

E.E.センサー

Ecology & Economy(目にやさしい省電力)+Electronic Eye(電子の目)

部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動的に調節します。節電になる上、目にもやさしい機能です。

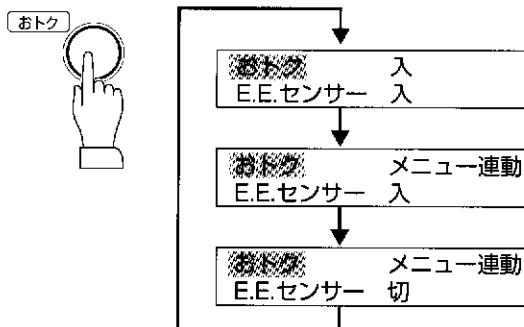
ふたを開けたところ



おトクボタンを使う

おトク

節電機能の組み合わせを設定します。



おトク 入 E.E.センサー入：

最も効率よく節電したいときに使います。

3種類のおトク機能(電源オートオフ機能)とE.E.センサーをすべて入にします。

おトク メニュー連動 E.E.センサー入：

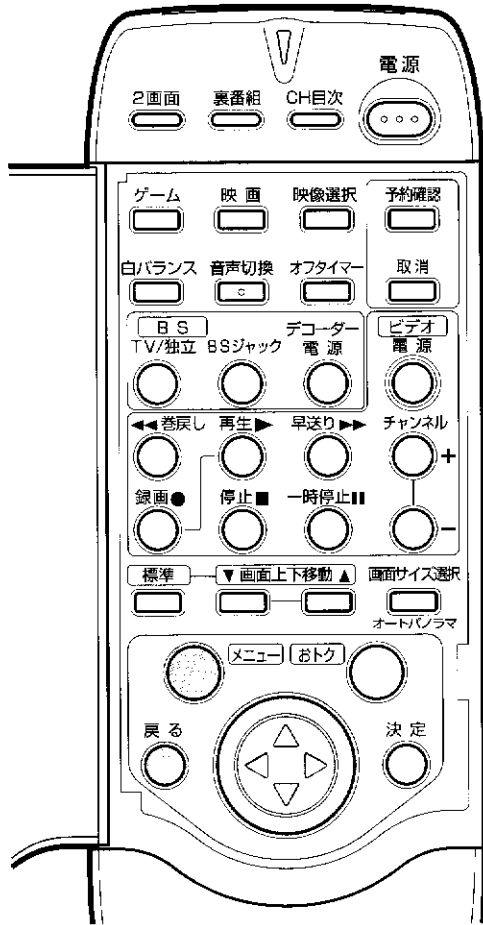
3種類のおトク機能(電源オートオフ機能)の入/切を、次ページのメニューで設定します。E.E.センサーは入にします。

おトク メニュー連動 E.E.センサー切：

画面の明るさを常に一定にしておきたいときに使います。3種類のおトク機能(電源オートオフ機能)の入/切を、次ページのメニューで設定します。E.E.センサーは切にします。

- 「E.E.センサー入」にすると本体前面のE.E.センサーランプが点灯します。

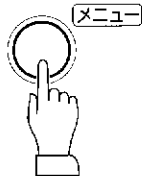
ふたを開けたところ



おトク機能の組み合わせを設定する メニュー「電源オートオフ設定」

工場出荷時はすべて「しない」に設定されています。

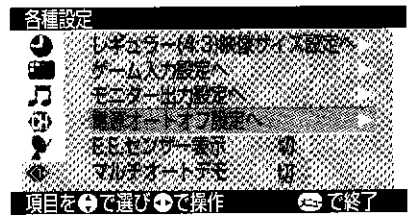
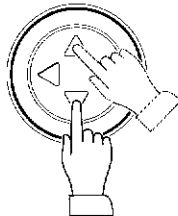
1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる



2 △または▽ボタンを押して、「各種設定」1ページ目の「電源オートオフ設定へ」を選ぶ

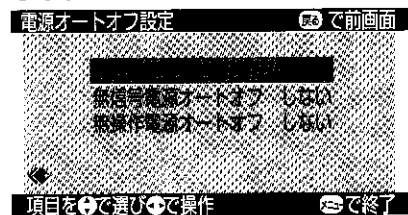
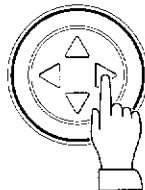
△▽ボタンを1回押すと、前後の項目に移ります。

△▽ボタンを押し続けるとメニューのページが変わります。



3 ▷ボタンを押す。

電源オートオフ設定画面が表示されます。

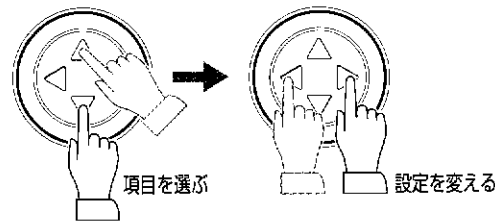


4 △または▽ボタンを押して設定したいオートオフ機能を選び、

◀▶ボタンを押して設定を変更する

する : 選択中のオートオフ機能を使う

しない : 選択中のオートオフ機能を使わない



5 メニューボタンを押して終了する

続けて別のメニュー操作をしたいときは、戻るボタンを押すとメニュー画面(手順2の画面)に戻ります。

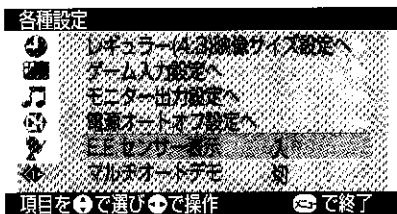
E.E.センサーの動作を確かめる

設定する

1 メニューボタンを押す

2 △または▽ボタンを押して、「各種設定」1ページ目の「E.E.センサー表示」を選ぶ

3 ▷ボタンを押して「入」に設定する



4 メニューボタンを押す

部屋の明るさが変わると

部屋が暗くなるに従い、♡マーク表示が増えます。



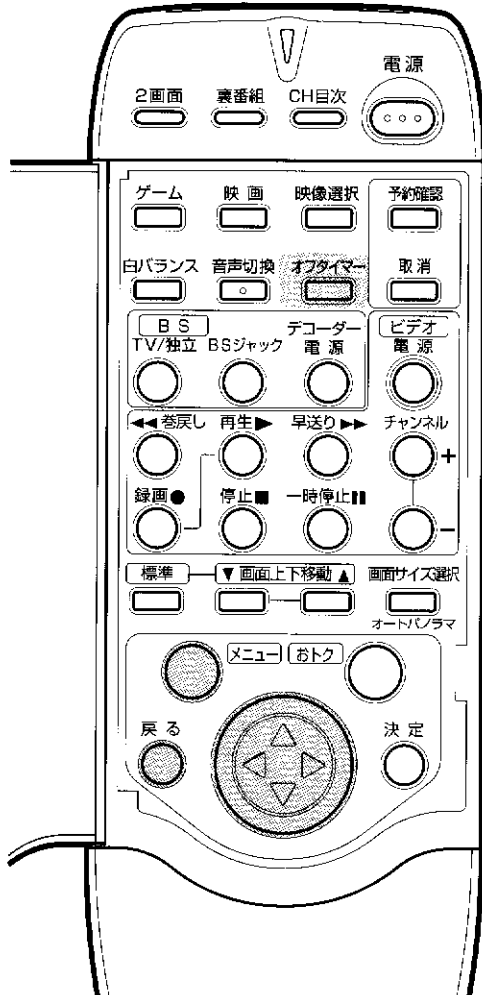
テレビを見る

節電「おトクボタン」を使う

タイマー機能を使う

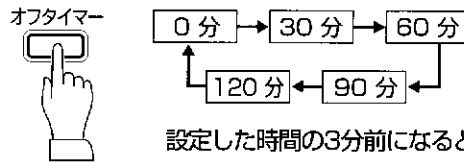
本機には、設定時間後に電源を切るオフタイマーや、テレビを目覚ましとして使うおはようタイマー、見たい番組を簡単に予約できる来週番組予約や番組予約などのタイマー機能が用意されています。

ふたを開けたところ



設定時間後に電源を切るには オフタイマー

テレビを消す時間を30分単位で設定できます。テレビを見ながらおやすみになるときなどに便利です。



設定時間を変更するには

オフタイマーボタンを押して時間を設定しなおします。

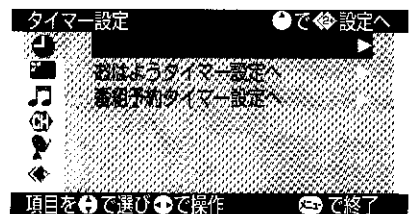
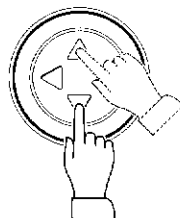
キャンセルするには

オフタイマーボタンを押して0分を選びます。

時計合わせをするには メニュー 「時計合わせ」

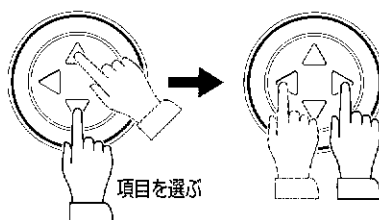
「おはようタイマー」「来週番組予約」「番組予約タイマー」を使うためには、時計合わせが必要です。

- 1 **メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる**
- 2 **△または▽ボタンを押して、「タイマー設定」の「時計合わせへ」を選ぶ**
 △▽ボタンを1回押すと、前後の項目に移ります。
 △▽ボタンを押し続けるとメニューのページが変わります



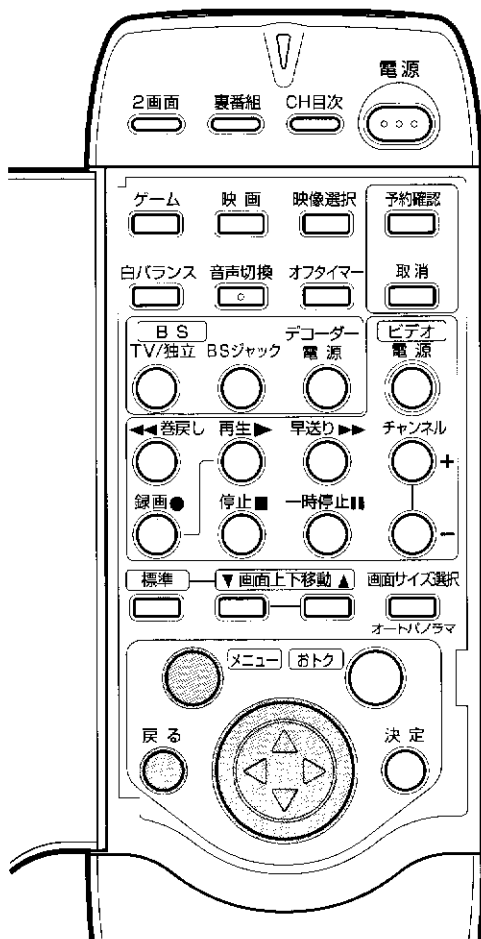
- 3 **▷ボタンを押す**
時計合わせの画面が表示されます。

- 4 **△または▽ボタンを押して項目(曜日、時、分)を選び、◀▶ボタンを押して設定を変える。**



手順3以降に時計合わせを中断して他のメニュー操作をしたい場合は、戻るボタンを押します。
このとき、設定中だった曜日や時刻は無効になります。

ふたを開けたところ



手順3以降におはようタイマー設定を中断して他のメニュー操作をしたい場合は、戻るボタンを押します。

このとき、設定中だった時刻やチャンネル、おはようタイマーの入・切は無効になります。

5 曜日と時刻が設定できたら▽ボタンを押して「開始」を選び、▷ボタンを押す。

テレビ内部の時計が動き始めます。

おはようタイマーを設定する メニュー 【おはようタイマー設定】

テレビを目覚まし代わりに使います。

●おはようタイマーを設定するには、時計合わせが必要です(P.30)。

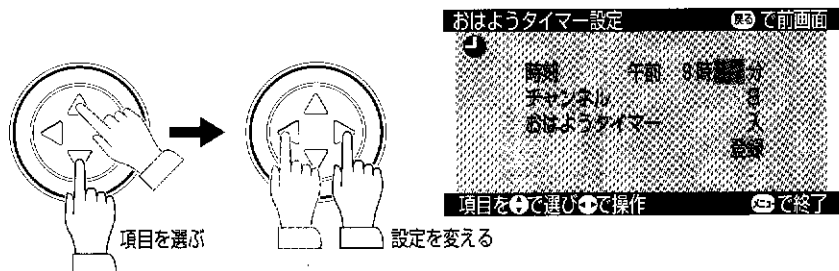
1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 △または▽ボタンを押して、「タイマー設定」の「おはようタイマー設定へ」を選ぶ

3 ▷ボタンを押す

おはようタイマー設定の画面が表示されます。

4 △▽ボタンを押して項目(時、分、チャンネル、おはようタイマー)を選び、◀▶ボタンを押して設定を変える。



時、分 : 毎日テレビに電源を入れる時刻を設定します。

チャンネル : 表示するチャンネルを設定します。

おはようタイマー : タイマーの入/切を設定します。

タイマーを使わないときは

休日など、おはようタイマーを使いたくないときは、「おはようタイマー」を「切」に設定します。

5 すべての項目を設定できたら、▽ボタンを押して「登録」を選び、▷ボタンを押す。

おはようタイマーの設定が終了します。

●タイマー (おはようタイマー・番組予約・来週番組予約) が設定されているときは、本体前面のオンタイマーランプが点灯します。

タイマーが作動すると

おはようタイマーを「入」にすると、設定した時刻にテレビの電源が入り、設定したチャンネルが表示されます。そのまま何も操作しなかったときは、2時間後に自動的に電源が切れます。

すでに電源が入っていたときは、設定した時刻になると指定したチャンネルに自動的に切り換わります。

タイマー機能を使う(つづき)



一週間後の同じ番組を予約する 来週番組予約

ご覧になっている番組を来週も忘れずに見たいとき、来週番組予約で一週間後の同じ番組を簡単に予約できます。

- 来週番組予約をするには、時計合わせの設定が必要です(P.30)。
- 予約できる番組数は、「番組予約タイマー設定」と合わせて最大4番組までです。

1 来週番組予約ボタンを押す

予約の内容が表示されます。



来週番組予約

来週の同じ番組を予約します
午後 3時10分から5時

1で予約 2で変更 3で取消

2 番組の開始時刻を確認する

開始時刻を変えたいときはリモコン2ボタンで別の候補を表示させる。



番組の開始時間は、曜日や時間帯により1~3つの候補が用意されています。詳しくは、次ページの表をご覧ください。

3 予約するために、リモコンのチャンネル1ボタンを押す。

画面に「番組予約を登録しました」と表示されます。本体前面のオンタイマーランプが点灯します。

- すでに4番組登録されているときは、「番組予約がいっぱいです」と表示されます。
- 同じ時刻の予約がすでにはいつているときは、「すでに番組予約が登録されています」と表示されます。

予約が実行されると

来週番組予約を設定しておく、次のように実行されます。

テレビを見ていた場合

- その日に番組予約が入っているときは、電源を入れてから約15秒経過すると「本日 番組予約があります」と表示されます。
- 予約時間の3分前になると、画面左上に時計マークが表示されます。時計マークは予約が実行されると消えます。



- 予約した時刻になると、画面が2画面に変わり、主画面(左)に予約した番組、副画面(右)に今まで見ていた番組が表示されます。

電源が入っていない場合

- 予約した時刻になると自動的に電源が入り、指定したチャンネルが1画面で表示されます。そのまま何も操作しなかったときは、2時間後に自動的に電源が切れます。

来週番組予約 開始時刻一覧

月曜日～土曜日

現在時刻	設定時刻データ1	設定時刻データ2	設定時刻データ3
午前 0時	午前 0時 00分		
午前 1時	午前 1時 00分		
午前 2時	午前 2時 00分		
午前 3時	午前 3時 00分		
午前 4時	午前 4時 00分		
午前 5時	午前 5時 00分		
午前 6時	午前 6時 00分	午前 6時 30分	
午前 7時	午前 7時 00分	午前 7時 30分	
午前 8時	午前 8時 00分	午前 8時 30分	
午前 9時	午前 9時 00分	午前 9時 30分	
午前 10時	午前 10時 00分	午前 10時 30分	
午前 11時	午前 11時 00分	午前 11時 30分	
午後 0時	午後 0時 00分	午後 0時 30分	
午後 1時	午後 1時 00分	午後 0時 00分	午後 1時 30分
午後 2時	午後 2時 00分	午後 1時 00分	午後 2時 30分
午後 3時	午後 3時 00分	午後 2時 00分	午後 3時 30分
午後 4時	午後 4時 00分	午後 3時 00分	午後 4時 30分
午後 5時	午後 5時 00分	午後 5時 30分	午後 4時 30分
午後 6時	午後 6時 00分	午後 6時 30分	
午後 7時	午後 7時 00分	午後 7時 30分	
午後 8時	午後 8時 00分	午後 7時 00分	午後 7時 30分
午後 9時	午後 9時 00分	午後 9時 30分	
午後 10時	午後 10時 00分	午後 9時 00分	午後 10時 30分
午後 11時	午後 11時 00分	午後 11時 30分	

日曜日

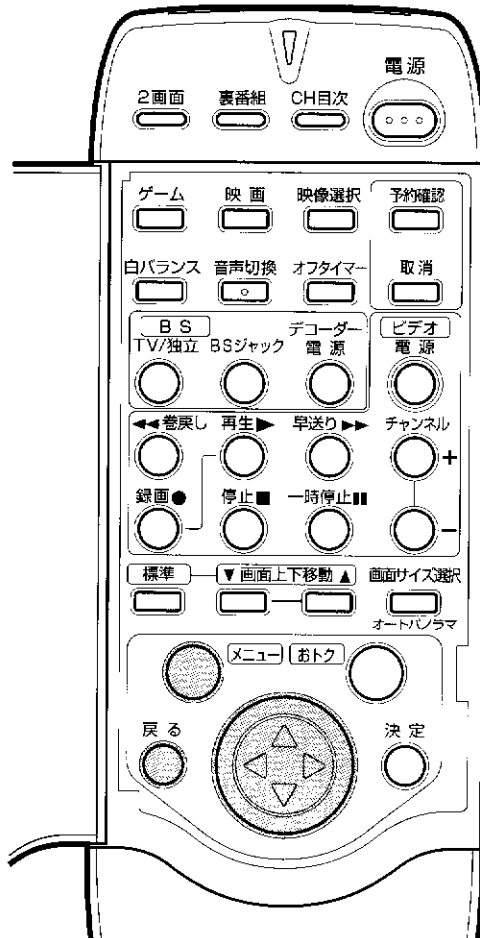
現在時刻	設定時刻データ1	設定時刻データ2	設定時刻データ3
午前 0時	午前 0時 00分	午後 11時 00分	
午前 1時	午前 1時 00分		
午前 2時	午前 2時 00分		
午前 3時	午前 3時 00分		
午前 4時	午前 4時 00分		
午前 5時	午前 5時 00分		
午前 6時	午前 6時 00分	午前 6時 30分	
午前 7時	午前 7時 00分	午前 7時 30分	
午前 8時	午前 8時 00分	午前 8時 30分	
午前 9時	午前 9時 00分	午前 9時 30分	午前 8時 00分
午前 10時	午前 10時 00分	午前 10時 30分	
午前 11時	午前 11時 00分	午前 11時 30分	午前 10時 00分
午後 0時	午後 0時 00分	午後 0時 30分	
午後 1時	午後 1時 00分	午後 1時 30分	
午後 2時	午後 2時 00分	午後 1時 00分	午後 0時 00分
午後 3時	午後 3時 00分	午後 2時 00分	
午後 4時	午後 4時 00分	午後 3時 00分	
午後 5時	午後 5時 00分	午後 4時 00分	午後 5時 30分
午後 6時	午後 6時 00分	午後 6時 30分	
午後 7時	午後 7時 00分	午後 7時 30分	
午後 8時	午後 8時 00分	午後 7時 00分	
午後 9時	午後 9時 00分		
午後 10時	午後 10時 00分	午後 10時 30分	午後 9時 00分
午後 11時	午後 11時 00分	午後 11時 30分	午後 9時 30分

テレビを見る

タイマー機能を使う(つづき)

タイマー機能を使う(つづき)

ふたを開けたところ



手順3以降に番組予約タイマー設定を中断して他のメニュー操作をしたい場合は、戻るボタンを押します。
このとき、設定中だった曜日や開始時刻、チャンネルは無効になります。

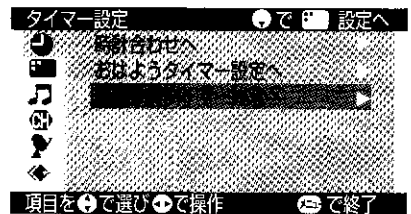
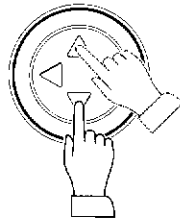
一週間以内の番組を予約する

番組予約タイマーを使うと、一週間以内に放送される番組を最大4つまで予約できます。

- 番組予約タイマー設定をするには、時計合わせのが必要です(P.30)。
- 予約できる番組数は、「番組予約タイマー」と合わせて最大4番組までです。

1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

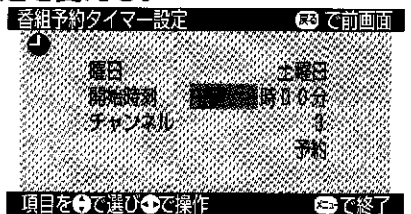
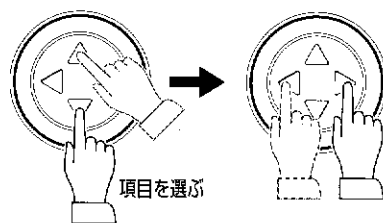
2 △または▽ボタンを押して「タイマー設定」の「番組予約タイマー設定へ」を選ぶ



3 ▷ボタンを押す。

番組予約タイマー設定の画面が表示されます。

4 △または▽ボタンを押して項目(曜日、時、分、チャンネル)を選び、◀▶ボタンを押して設定を変える。



- 曜日 : 予約する番組が放映される曜日を設定します。
- 開始時刻(時・分) : 番組の開始時刻を設定します。
- チャンネル : 番組のチャンネルを設定します

5 すべての項目の設定ができれば▽ボタンを押して「予約」を選び、▷ボタンを押す。

画面に「番組予約を登録しました」と表示されます。本体前面のオンタイマーランプが点灯します。

来週番組予約を設定しておく、次のように実行されます。

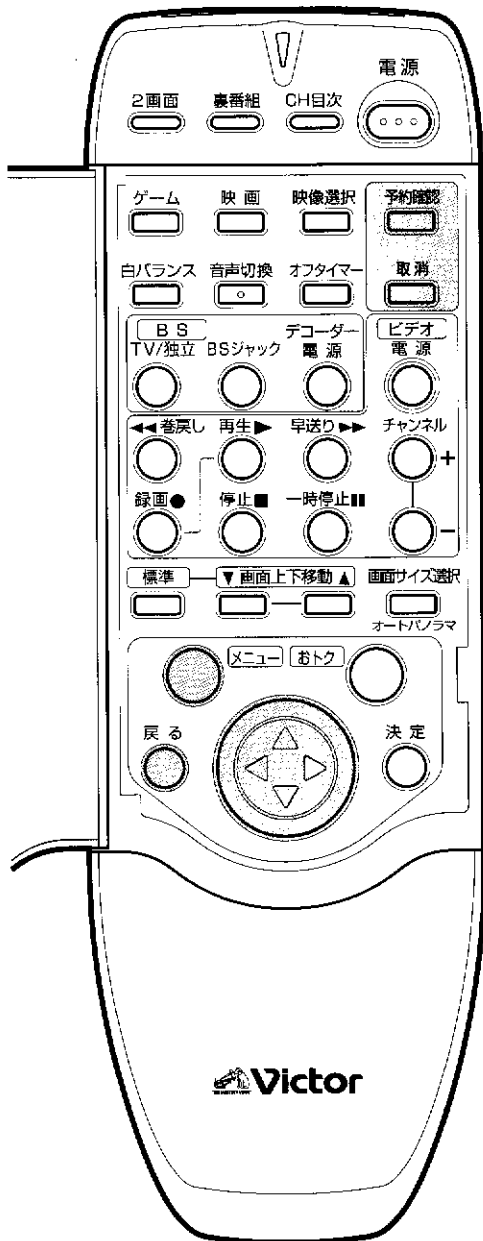
テレビを見ていた場合

- その日に予約が入っているときは、電源を入れてから約15秒経過すると「本日 番組予約があります」と表示されます。
- 予約時間の3分前になると、画面左上に時計マークが表示されます。時計マークは予約が実行されると消えます。
- 予約した時刻になると、画面が2画面に変わり主画面(左)に予約した番組、副画面(右)に今まで見ていた番組が表示されます。

電源が入っていない場合

- 予約した時刻になると自動的に電源が入り、指定したチャンネルが1画面で表示されます。そのまま何も操作しなかったときは、2時間後に自動的に電源が切れます。

ふたを開けたところ



予約の確認・取り消し・変更

予約確認

来週番組予約と番組予約タイマーで予約した番組の確認、取り消し、変更ができます。

1 予約確認ボタンを押す。

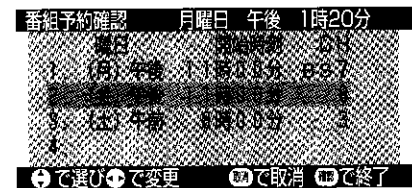
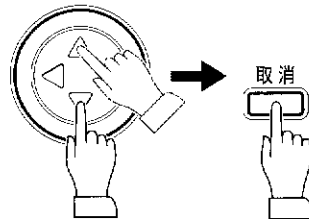
画面に予約した番組の曜日、開始時刻、チャンネルが表示されます。



2 番組内容を確認する。特に変更がない場合は、予約確認ボタンを押して終了する。

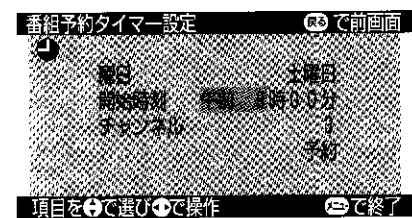
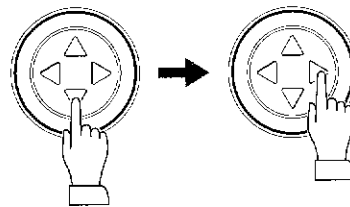
予約を取り消すとき

△▽ボタンで取り消したい番組を選び、取消ボタンを押す。

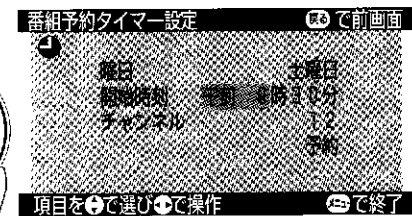
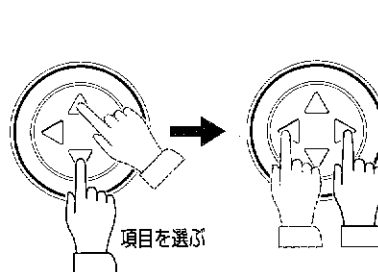


予約を変更するとき

△または▽ボタンで変更する番組を選び、◀▶ボタンを押す。番組予約タイマーの画面が表示されます。



△または▽ボタンを押して項目(曜日、時、分、チャンネル)を選び、◀▶ボタンを押して設定を変える。



すべての項目の設定できたら▽ボタンを押して「予約」を選び、▶ボタンを押す。

「番組予約を登録しました」と表示されます。

テレビを見る

タイマー機能を使う(ひびき)

テレビゲームを楽しむ

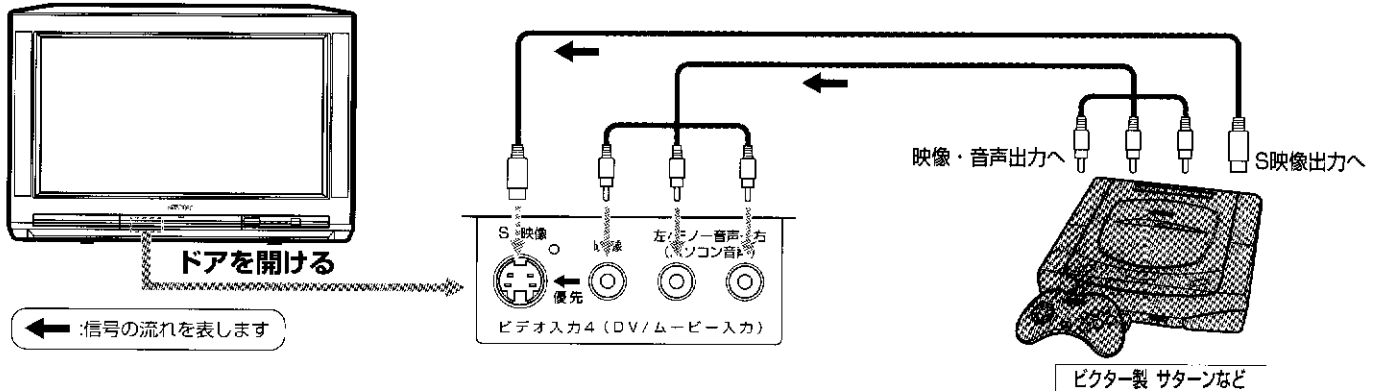
テレビゲームの接続のしかた

ここでは、本体前面のビデオ4端子に接続する方法を説明します。

■必ず電源を切ってから接続してください。

■接続機器の取扱説明書も合わせてお読みください。

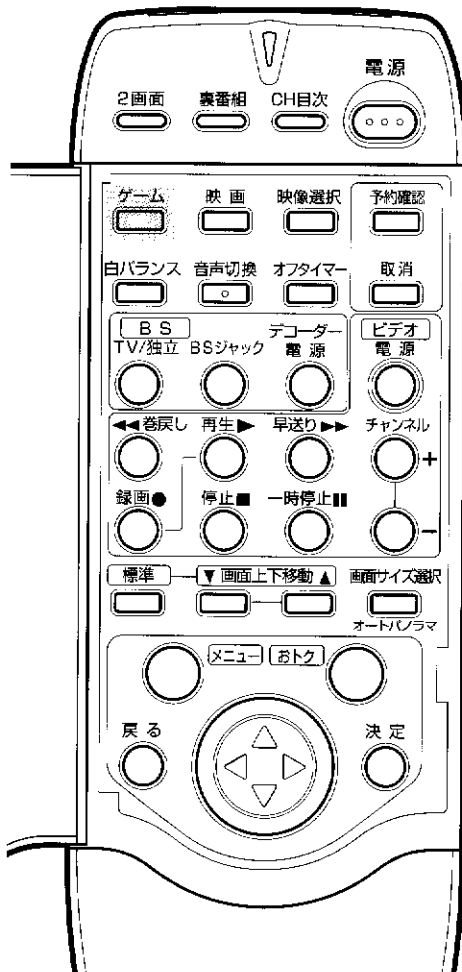
●本体後面のビデオ1端子や、ビデオ2端子(デコーダー入力として使っていないとき)、ビデオ3端子に接続することもできます。37ページ「ビデオ4以外の入力端子にテレビゲームを接続するとき」をご覧ください。



テレビゲームの楽しみかた

●テレビゲームをビデオ1端子、ビデオ2端子、ビデオ3端子に接続した方は、最初に「ゲーム入力設定」を行ってください。

ふたを開けたところ



1 ゲーム機の電源を入れる

2 ゲームボタンを押す



ゲームボタン「入」になります。

ゲームボタン	入
映画ボタン	ゲーム
画面サイズ	フル
スベシヤライザー	入

ゲームボタン「入」にすると

- ビデオ4入力に切り換わります。
- 画面サイズがフルになります。
- ゲームに最適な、目にやさしい映像になります。
- 10時00分や11時00分など、正時になると現在時刻を数秒間点滅表示します。

3 テレビゲームをする

4 テレビゲームが終わったら、ゲームボタンを押してゲームボタン「切」にする

元のチャンネル(またはビデオ入力)・画面サイズ・映像に戻ります。

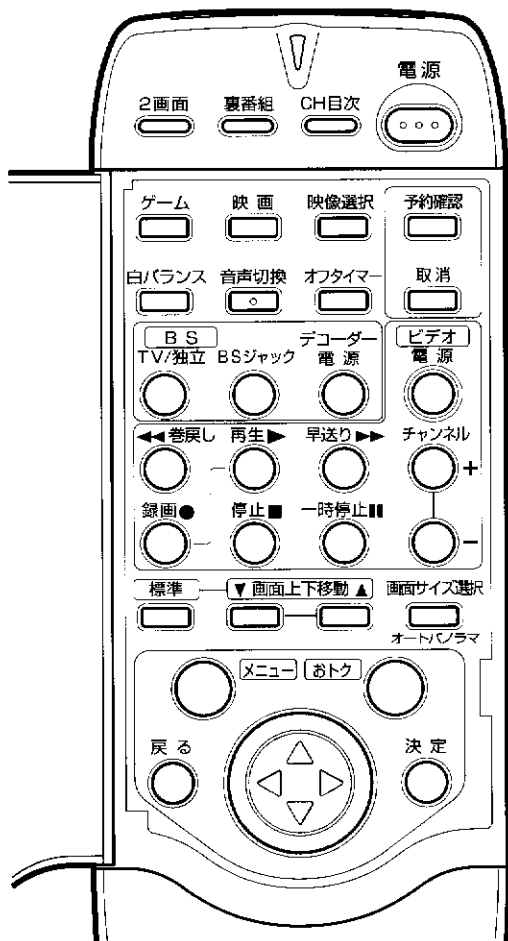
- ゲーム機を使っているときに、テレビの電源をいったん切つてすぐに入れ直すと、映像が映らないことがあります。このようなときには、チャンネルボタンを押してからゲームボタンを押してください。
- 次の場合、自動的にゲームボタン「切」になります。
 - ・チャンネルや入力切換を変えたとき
 - ・映画ボタンを押したとき(元のチャンネルには戻りません)
- 2画面のときは画面サイズの設定は行われません。

ビデオ4以外の入力端子にテレビゲームを接続するとき メニュー [ゲーム入力設定]

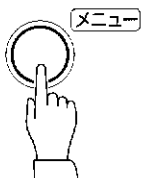
「ゲーム入力設定」を変更すると、ゲームボタンを押したときビデオ1やビデオ2、ビデオ3入力に切り換えることもできます。

テレビゲームをビデオ4以外のビデオ入力端子やアンテナ入力端子に接続するときに設定してください。

ふたを開けたところ



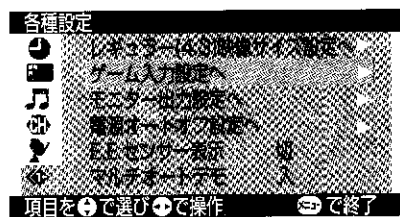
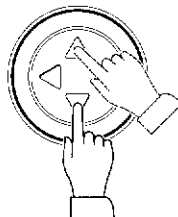
1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる



2 △または▽ボタンを押して、「各種設定」1ページ目の「ゲーム入力設定へ」を選ぶ

△▽ボタンを1回押すと、前後の項目に移ります。

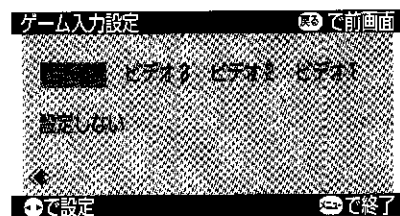
△▽ボタンを押し続けるとメニューのページが変わります。



3 ▶ボタンを押す

ゲーム入力設定画面が表示されます。

4 ◀▶ボタンを押して、設定を変える



- ビデオ4 : ビデオ4入力端子に接続するとき
ゲームボタンを押すと、ビデオ4に切り換わります。
- ビデオ3 : ビデオ3入力端子に接続するとき
ゲームボタンを押すと、ビデオ3に切り換わります。
- ビデオ2 : ビデオ2入力端子に接続するとき
ゲームボタンを押すと、ビデオ2に切り換わります。
- ビデオ1 : ビデオ1入力端子に接続するとき
ゲームボタンを押すと、ビデオ1に切り換わります。
- 設定しない : アンテナ入力端子に接続するとき
ゲームボタンを押しても、入力は切り換わりません。

●BSデコーダーをお使いのときは、ビデオ2端子が使えなくなるためビデオ2入力は選べません。(P.68)

5 メニューボタンを押して終了する

続けて別のメニュー操作をしたいときは、戻るボタンを押すとメニュー画面(手順2の画面)に戻ります。

テレビを見る

テレビゲームを楽しむ

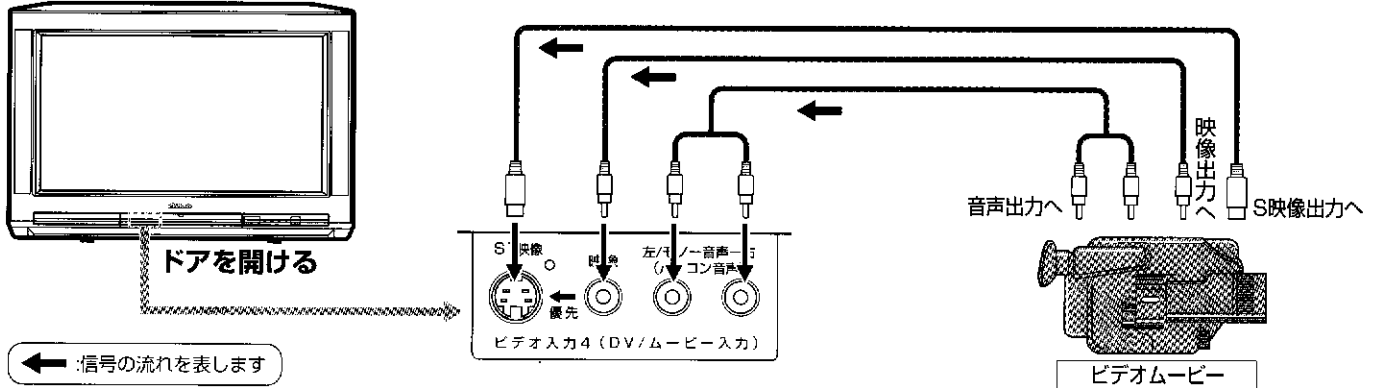
ビデオの映像を見る

据置型ビデオデッキの接続のしかた

据置型ビデオデッキの接続は63ページをご覧ください。

ビデオムービーの接続のしかた

- 必ず電源を切ってから接続してください。
- 接続機器の取扱説明書も合わせてお読みください。

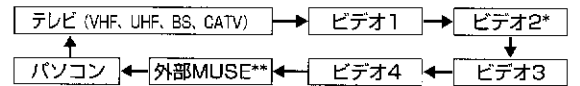


ビデオの楽しみかた



1 ビデオの電源を入れる

2 入力切替ボタンで、ビデオ映像を選ぶ



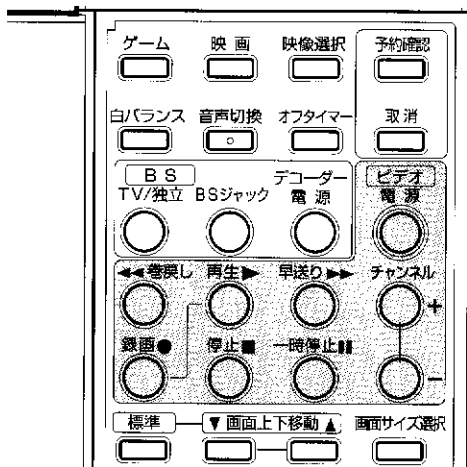
*BSデコーダーをお使いのときは、ビデオ2端子が使えなくなるためビデオ2入力は選ばません。(P.68)

3 ビデオを再生する

ビクター製ビデオデッキをお使いの場合は、本機のリモコンで操作ができます。

- 各ボタンの操作方法は、ビクター製ビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。
- 本機のリモコンで、ビクター製ビデオデッキを操作する場合は、ビデオデッキ側のリモコンコードの設定を「Aコード」にしてください。

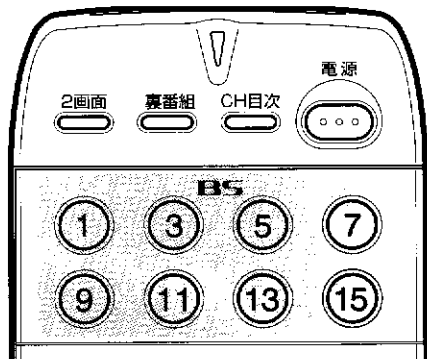
ふたを開けたところ



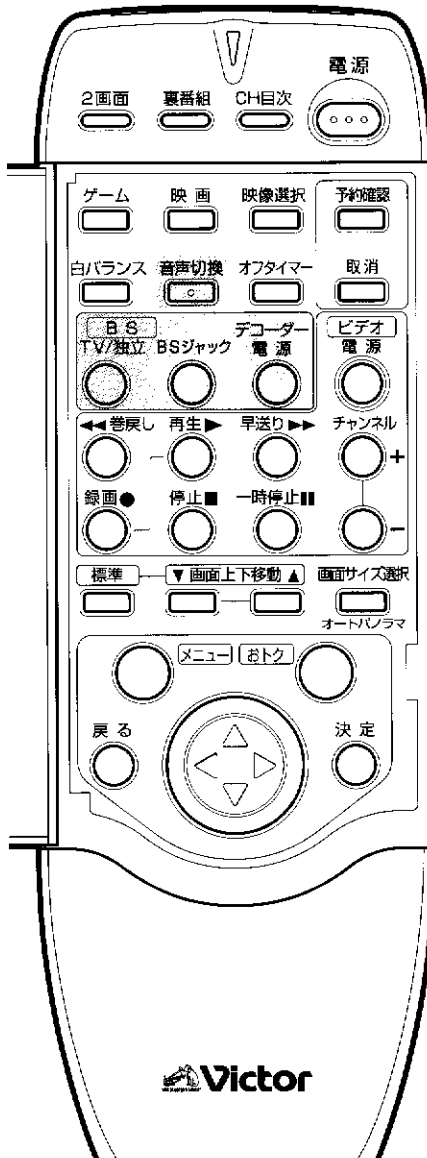
BSチューナーなしのビデオデッキでBS録画するには

お手持ちのビデオデッキにBS機能がついていなくても、BS裏録機能を使ってBS録画ができます。

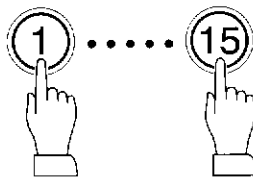
ハイビジョン番組やBSを録画するとき



ふたを開けたところ



1 録画するBSチャンネルを選ぶ



録画する番組によっては、次の操作が必要です

二重音声の番組を録画するとき

独立音声がある番組を録画するとき



・録画する音声を選ぶ



・録画する音声を選ぶ
※有料放送の音声はデコーダーで選びます。

WOWOW/St.GIGAを録画するとき

ハイビジョン番組を録画するとき

デコーダー・デコーダーの電源を「入」にする
電源
・デコーダーで録画する音声を選ぶ



・録画したビデオをワイドテレビで再生するときは、「M-Nコン出力」を「フル」に設定しておきます。(P.41)
・従来型のテレビ(画面サイズが4:3)で再生するときは、「M-Nコン出力」を「ズーム」に設定しておきます。(P.41)

2 BSジャックボタンを押して「BS裏録 入」にする

BSジャック

BSジャックランプが点灯します。



録画ミス防止のため、BSチャンネルの切り換え、BSの音声選択、外部MUSEへの切り換えができなくなります。

●BS裏録中は、絶対に本体で電源を切らないでください。BS信号がビデオデッキに送られなくなります。

3 ビデオデッキで外部入力の録画の操作をする

BS裏録中にできること

- VHF/UHFの番組を見る、VHF/UHFの二重音声を変更する。

【ヒント】

BSを裏録しながら、VHF/UHFの番組を楽しめます。

- リモコンボタンで、電源を入/切する。

【ヒント】

BSの留守録ができます。「BS裏録 入」にして、リモコンでテレビの電源を切ります。あとはビデオで外部入力の録画予約するだけです。

テレビを見る

ビデオの映像を見る

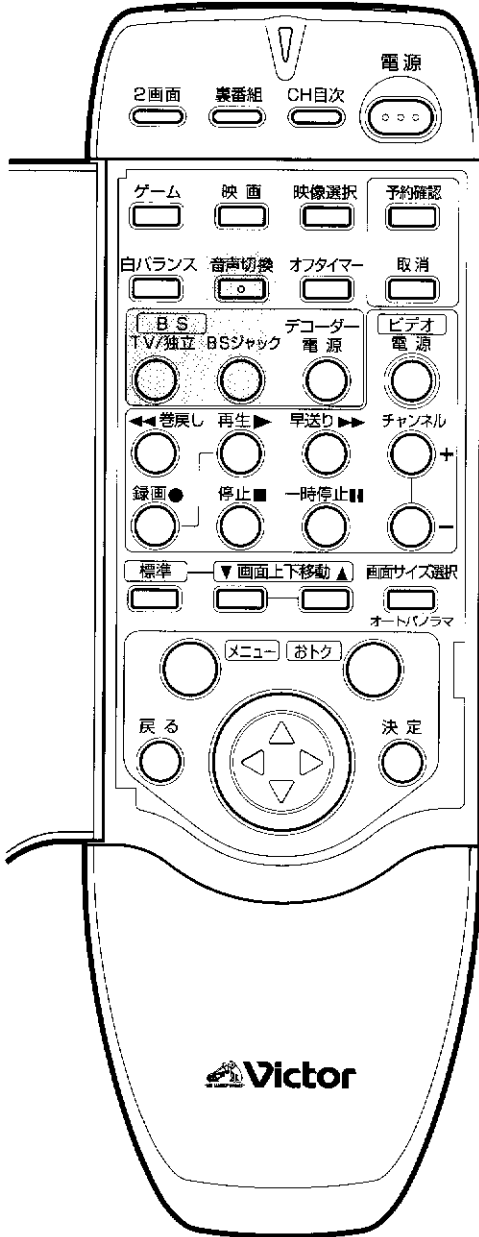
ビデオの映像を見る(つづき)

BS内蔵ビデオデッキでハイビジョン番組を録画するには

お手持ちのBS内蔵ビデオデッキでハイビジョン番組を録画できます。

- 録画する前に、次ページの「M-Nコン出力」を設定してください。

ふたを開けたところ



1 ビデオデッキでBS9チャンネルを選ぶ

録画する番組によっては、次の操作が必要です

二重音声の番組を録画するとき



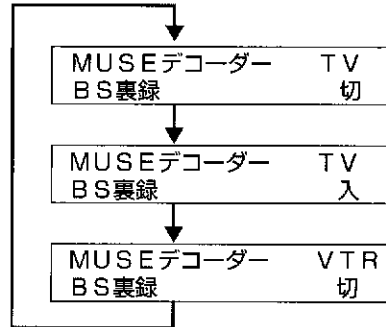
・録画する音声を選ぶ

独立音声がある番組を録画するとき
TV/独立



・録画する音声を選ぶ

2 BSジャックボタンを押して「MUSEデコーダー VTR、BS裏録 切」にする



*テレビ側でBSチャンネルを選んでいるときにのみ表示されます。

- テレビ側でBS9チャンネルをご覧になっていた場合、「MUSEデコーダー VTR、BS裏録 切」を選ぶと映像が映らなくなります。これは、テレビに内蔵しているMUSEデコーダーを一時的にビデオデッキに貸し出しているためにおこるもので、故障ではありません。BS9チャンネルの映像をご覧になりたい場合は、入力切換ボタンを押してビデオ入力を選んでください。
- 本機の後面端子のBSジャック(MUSE)端子にケーブルがつかないときは「MUSEデコーダー VTR、BS裏録 切」は選べません。

3 ビデオデッキで録画の操作をする

4 録画が終わったらBSジャックボタンを押して「MUSEデコーダー TV、BS裏録 切」にする

BSジャック中にできること

- VHF/UHF/BSの番組を見る、音声切換をする。

【ヒント】

BS9チャンネルを録画しながら、他のBSチャンネルやVHF/UHFの番組を楽しめます。

- リモコンボタンで、電源を入/切する。

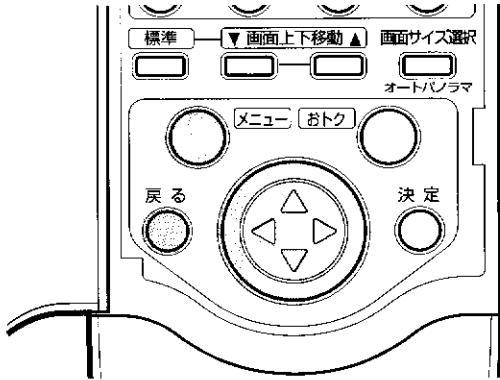
【ヒント】

BS9チャンネルの留守録ができます。

「MUSEデコーダー VTR、BS裏録 切」にして、リモコンでテレビの電源を切ります。あとはビデオでBS9チャンネルの録画予約するだけです。

ハイビジョン番組を録画する画面サイズを選択するには メニュー 「M-Nコン出力」

ふたを開けたところ

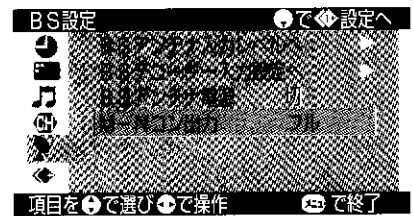
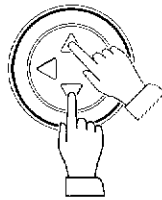


ハイビジョン番組を録画するとき、本機のモニター／BS・MUSE出力端子から出力する映像の画面サイズを再生するテレビに合わせて選択します。

1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 ▲または▼ボタンを押して、「BS設定」の「M-Nコン出力」を選ぶ

- ▲▼ボタンを1回押すと、前後の項目に移ります。
- ▲▼ボタンを押し続けるとメニューのページが変わります。



3 ▲ボタンで設定を変更する

- フル** : ハイビジョンの16:9の映像を、そのままのサイズ(16:9)で出力します。録画したビデオテープをワイドテレビで見るときに設定します。(4:3のテレビで見ただけの場合は、縦長の状態の映像になります。)
- ズーム** : ハイビジョンの16:9の映像を、左右をカットして4:3のサイズで出力します。録画したビデオテープを従来型のテレビ(4:3)で見るときに設定します。

4 メニューボタン押して終了する

テレビを見る

ビデオの映像を見る(つづき)

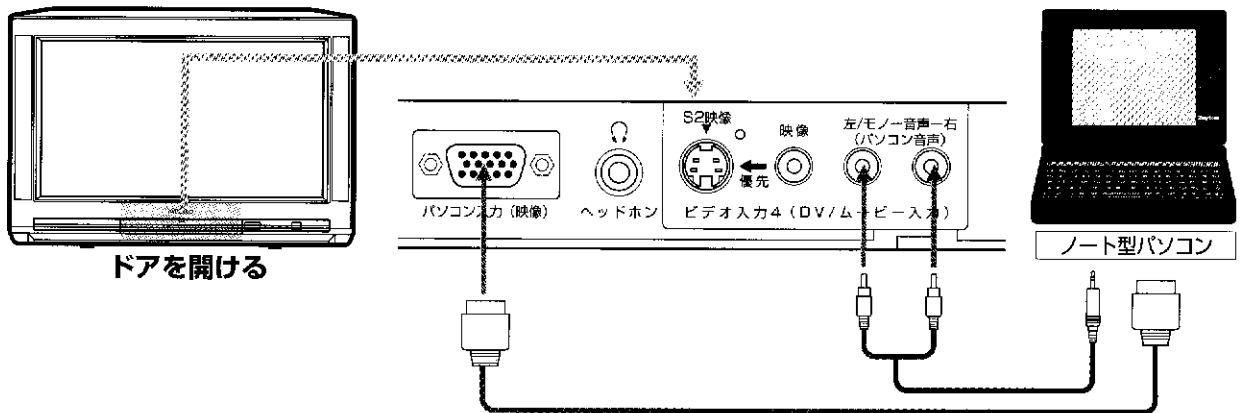
ノートパソコンの映像を見る

- 本機で表示できるのはVGA640×480、640×400、640×350です。(Macintoshには対応していません)
- 本機は、Windows95などのプラグアンドプレイには対応していません。
- 2画面またはマルチ画面でのパソコンの表示はできません。
- パソコンモード時の画面サイズは「フル」または「レギュラー」のどちらかから選択できます。

ノートパソコンの接続のしかた

- 必ず電源を切ってから接続してください。
パソコンの電源を入れたまま接続すると、入力切換ボタンでパソコンモードを選択してもパソコンの映像が映らないことがありますのでご注意ください。
- 接続機器の取扱説明書も合わせてお読みください。

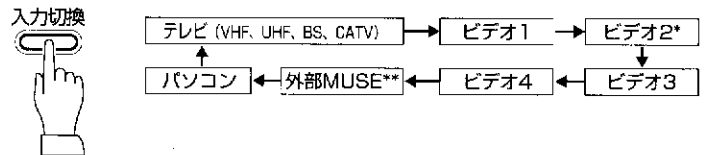
音声出力機能を持ったノートパソコンを接続する場合には、テレビ前面にあるビデオ4端子の音声入力端子にノートパソコンからの音声出力ケーブルを接続してください。



パソコン映像の映しかた



1 入力切換ボタンで、パソコン映像を選ぶ



- * BSデコーダー入力端子として使用しているときは選べません。
- ** MUSE有料放送の関連機器が接続されているときは選べません。

2 パソコンの電源を入れる

3 パソコン側の設定をVGAに設定する

パソコンの映像が映ります。

- 画面表示設定については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 初めてパソコンを接続したときや、パソコンの機種が変わったときは、画面位置の設定が必要です。(P.43)

4 パソコンを使い終わったら、チャンネル1~12ボタンや入力切り換えボタンを押して、パソコン画面を終了する

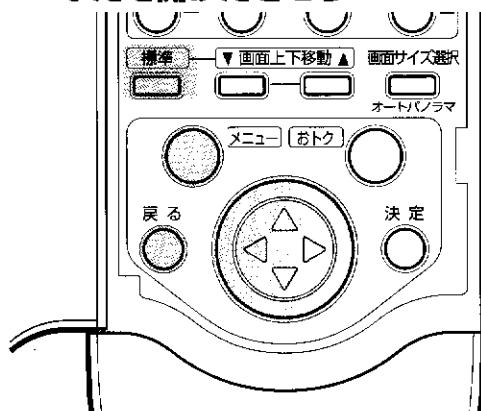
パソコンによっては、次の症状が出ることもありますが、故障ではありません。

- ・画面の端の部分が一部表示されない
- ・色が正しく表示されない
- ・しま模様が出る
- ・画面の位置が左右に偏る

パソコンの画面位置を設定するには

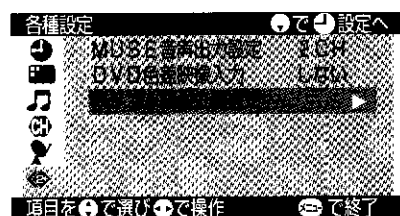
初めてパソコンを接続したときやパソコンの機種が変わったときは、画面位置の設定が必要です。

ふたを開けたところ



1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 △または▽ボタンを押して、「各種設定」2ページ目の「パソコン画面位置設定へ」を選ぶ



3 ▷ボタンを押し、パソコン画面位置設定を表示する

4 パソコン画面位置を設定する

- △▽ボタン：パソコンの映像を上下方向に調整できます。
- △▽ボタン：パソコンの映像を左右方向に調整できます。
- 標準ボタン：出荷時の画面位置に戻せます。



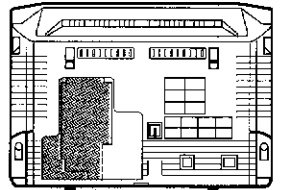
5 調整が終わったらメニューボタン押しして終了する

パソコンの画面位置が記憶されます

- 次回からは、画面位置設定は必要ありません。

ただし、画面位置はパソコンの機種によって異なりますので、別の機種のパソコンを接続したときは設定しなおしてください。

接続端子のはたらき



色差映像出力機能を備えたDVDプレーヤーを接続します (P.70)

ビデオ3の音声入力端子と合わせて使用します。ビデオ3のS映像入力端子から入力するよりも忠実に色を再現できるため、より良い映像でご覧いただけます。

- ビデオ3/DVD色差映像入力端子の設定が必要です。(P.71)

ビデオデッキなどのAV機器を接続します (P.63~67)

- S映像端子と映像端子を両方接続した場合は、S映像端子の映像を表示します。

BSデコーダーを接続します (P.63~66)

BSデコーダー入力としてご使用にならない場合はビデオデッキなどのAV機器を接続します。

- ビデオ2/BSデコーダー入力端子の設定が必要です。(P.68)
- S映像端子と映像端子を両方接続した場合は、S映像端子の映像を表示します。

色差映像出力機能のないDVDプレーヤーを接続します (P.70)

DVDプレーヤーを接続しない場合はビデオデッキなどのAV機器を接続します。

- ビデオ3/DVD色差映像入力端子の設定が必要です。(P.71)
- S映像端子と映像端子を両方接続した場合は、S映像端子の映像を表示します。

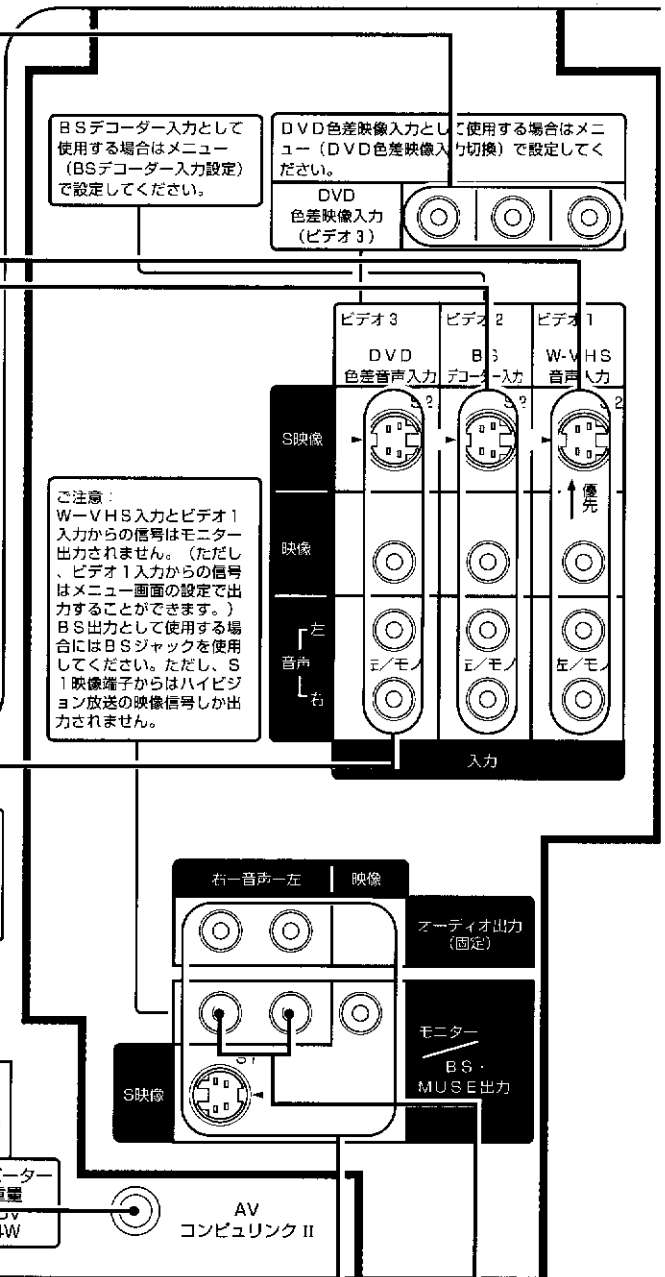
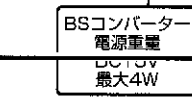
VHF/UHFアンテナやCATVケーブルを接続します (P.46)



BSアンテナを接続します (P.48)



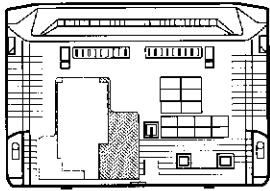
ビクター製AVコンピュリンクII対応のビデオデッキなどを接続します (P.63、66)



BSチューナーを内蔵していないビデオデッキなどを接続します (P.63)

ふだんは、テレビに映っている映像と音声を出します。BSジャック (裏録) 中は、選択したBSチャンネルのみを出します。またBSジャック (裏録) 中、S映像端子からは、BS9チャンネルを選んでいる場合にだけ映像信号が出力されます。

3-1方式サラウンド音声時は強制的にセンター音とサラウンド音がミックスされて音声が出されます。(P.73)



W-VHSビデオデッキのHD映像入力
(Y・PB・PR) 端子に接続します (P.66)

W-VHSビデオデッキやハイビジョンLDなどのHD映像
出力 (Y・PB・PR) 端子に接続します (P.66)

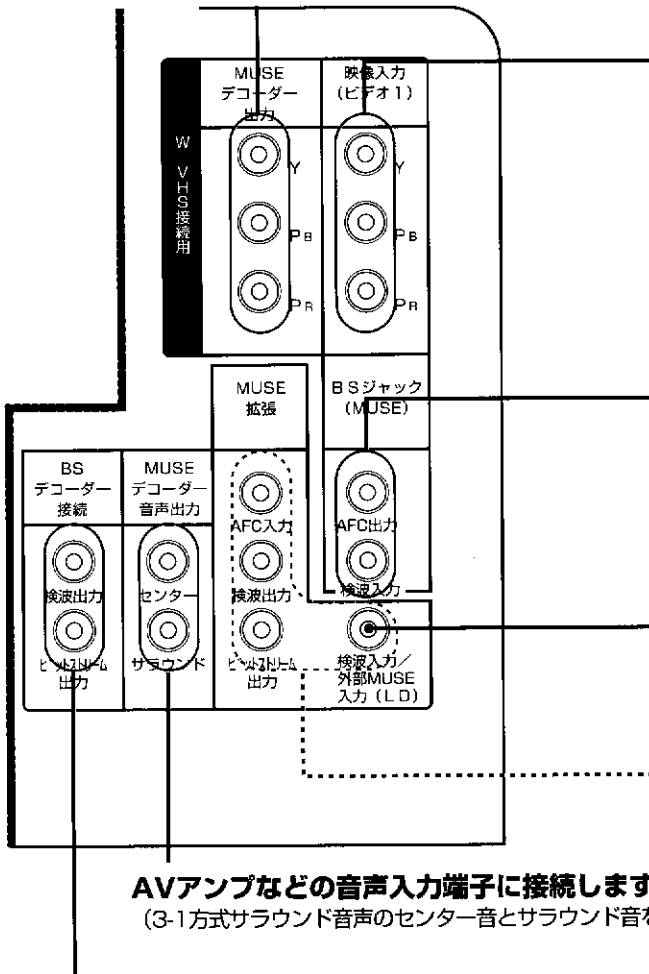
W-VHSビデオデッキやBS内蔵ビデオデッキのMUSE
デコーダー/M-Nコンバーター接続用の検波出力端子、
AFC入力端子に接続します (P.65、66)

MUSE-LDの検波出力端子に接続します (P.69)

将来、MUSE有料放送などが始まったときに関連機器を接続します。

AVアンプなどの音声入力端子に接続します (P.73)
(3-1方式サラウンド音声のセンター音とサラウンド音を出力します。)

BSデコーダーのビットストリーム入力端子、検波入力
端子に接続します (P.63~66)

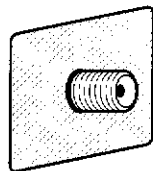


アンテナの接続と設定

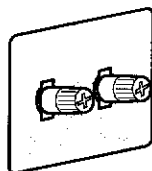
VHF、UHFアンテナをつなぐには

お部屋の壁面アンテナ端子の種類や据置型ビデオデッキの有無によって、つなぎかたが異なります。一番近い例を選んで、接続してください。

壁面アンテナ端子の形とアンテナ線の種類



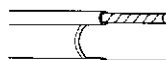
同軸ケーブル用端子



フィーダー線用端子



同軸ケーブル



フィーダー線

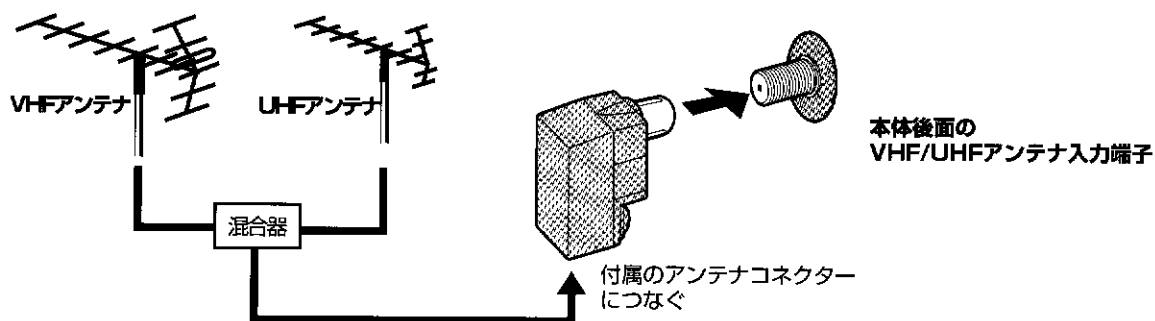


F型コネクター

※壁面アンテナ端子にF型コネクターが付いているときは、そのまま本機のアンテナ端子につなぎます。

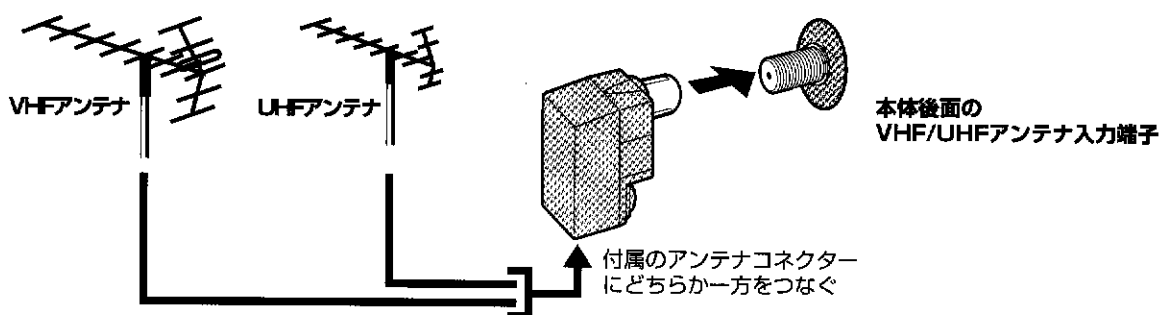
- BSとVHF/UHF/FMの電波が混合されているときは、BSの分波器が必要になります。販売店や家の工務店、管理人などにお問い合せください。
- 妨害電波の影響を避けるため、道路や電車の架線、ネオンなどから離して設置するよう依頼してください。
- アンテナは定期的に点検・交換してください。特にばい煙や潮風があるところでは、傷みややすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。
- フィーダー線を使用すると、電波妨害を受けやすくなります。できるだけ同軸ケーブルをお使いください。お部屋(壁面)のアンテナ端子がフィーダー線用端子の場合は、販売店にご相談ください。

VHFとUHFが混合されているとき

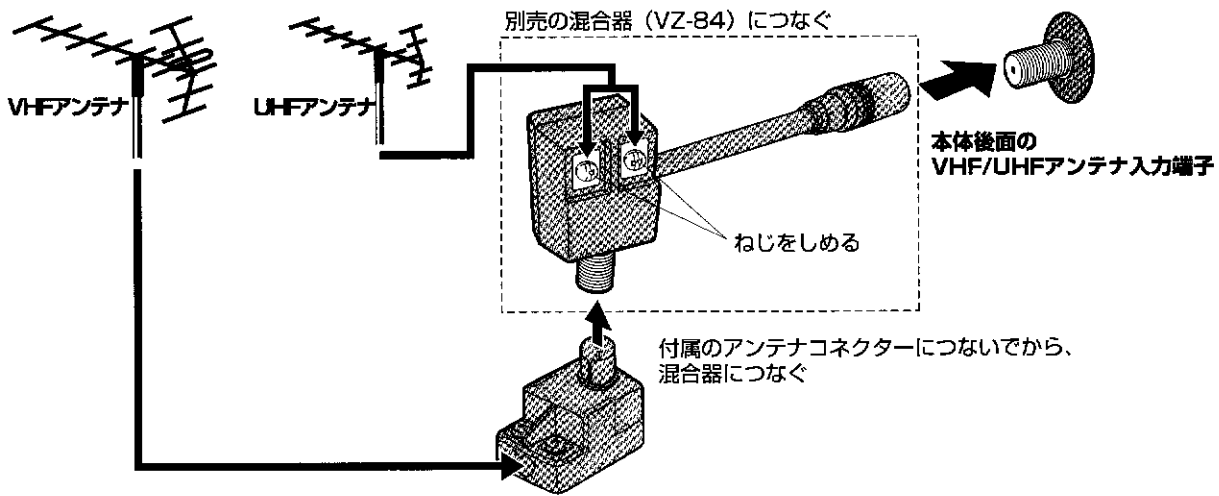


VHFとUHFが別々になっているとき

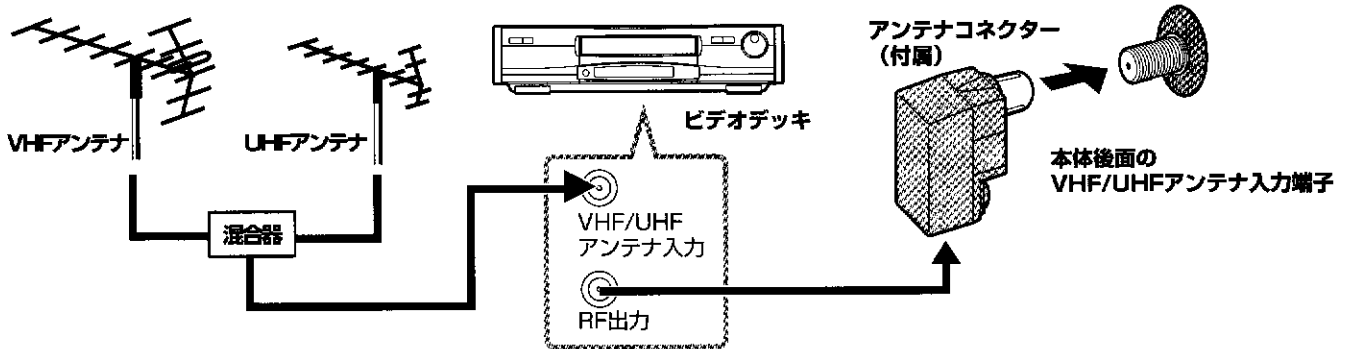
① VHF、UHFのどちらか一方を接続する



② VHF、UHFの両方を接続する



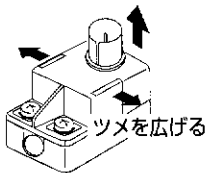
ビデオデッキを接続するとき



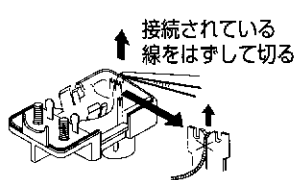
アンテナコネクターのつなぎかた

■同軸ケーブルのとき

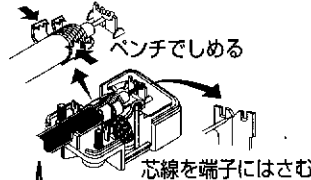
1. カバーをあける



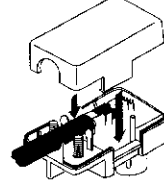
2 接続線を取りはずす



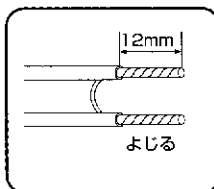
3. ケーブルをつなぐ



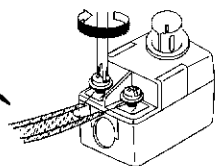
4. カバーをつける



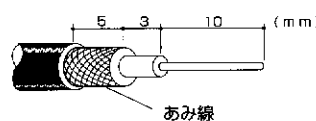
■フィーダー線のとき



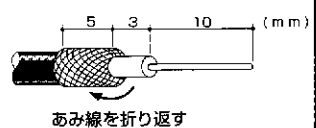
芯線をまきつけ
ねじをしめる



太いケーブル (5C-2V)



細いケーブル (3C-2V)

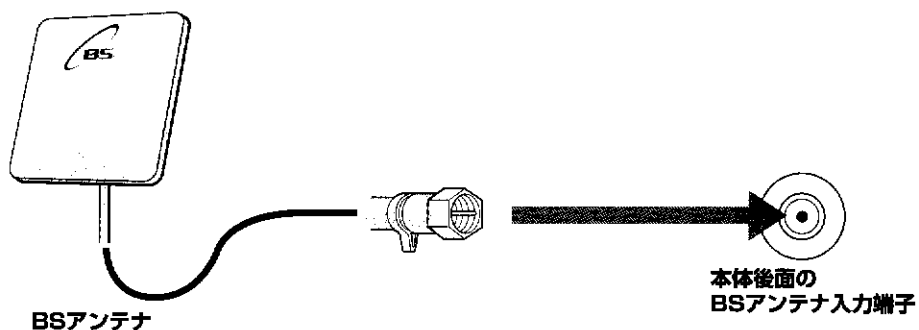


アンテナの接続と設定(つづき)

BSアンテナをつなぐには

ビデオデッキの有無や、ビデオデッキの種類によって、BSアンテナ(コンバーター付)のつなぎかたが異なります。一番近い例を選んで、接続してください。

■本機に付属のアンテナコネクタは電気性能が違いますのでBSアンテナの接続には使わないでください。



接続したあとは次の設定をしてください

- 1 BSアンテナ電源の設定を「入(連動)」にする(P.50)

BSアンテナ専用コネクタ(C-15 別売)のつなぎかた

1. ケーブルを加工する

2, 3, 8(mm)

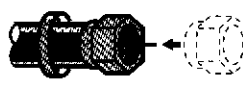


ケーブル: BSCX,TVEFCX

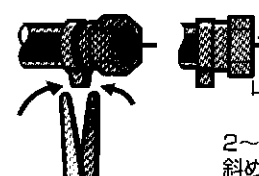
2. リングをとおす



3. コネクタを差し込む



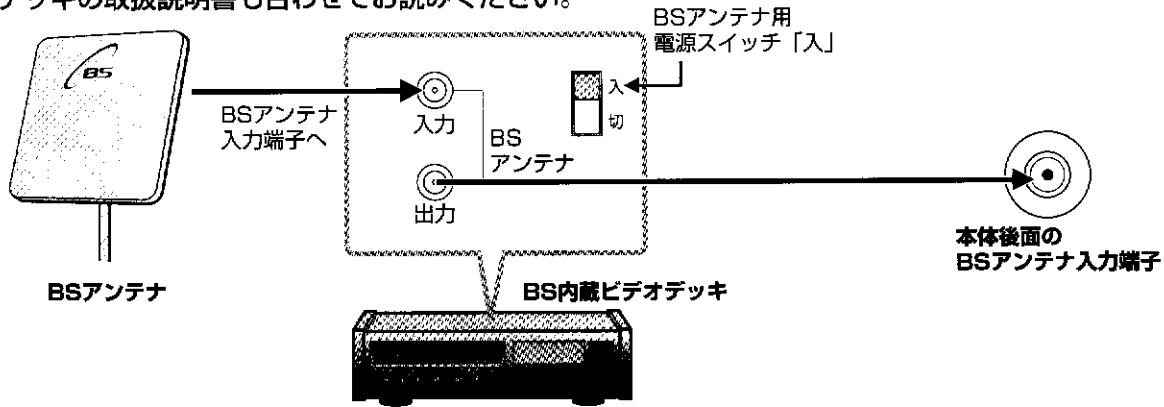
4. リングをペンチで締める



2~3mm
斜めに切る

BS内蔵ビデオデッキを接続するとき

■ビデオデッキの取扱説明書も合わせてお読みください。



コンバーターの電源はビデオデッキから供給します。

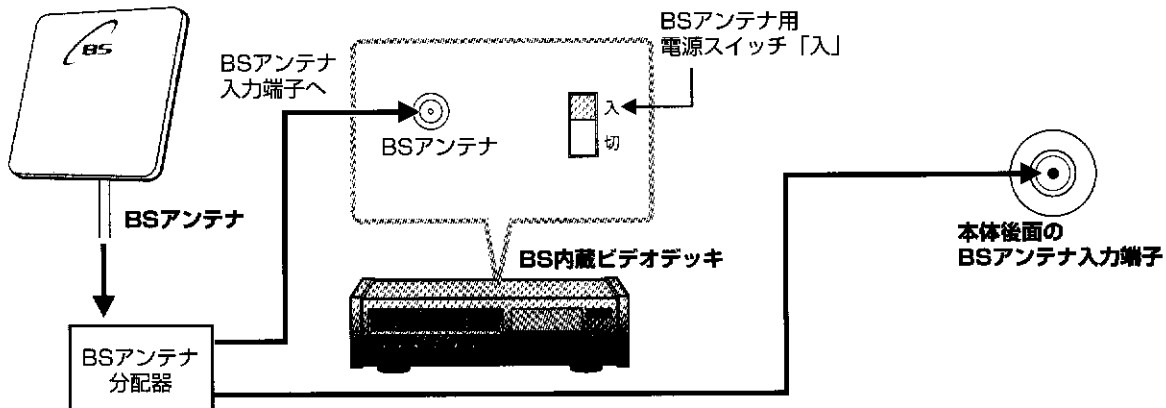
接続したあとは次の設定をしてください

- 1 BSアンテナ電源の設定を「切」にする(P.50)

BS内蔵ビデオデッキ(BSアンテナ出力端子なし)を接続するとき

市販のBSアンテナ分配器が必要です。

■ビデオデッキの取扱説明書も合わせてお読みください。



接続したあとは次の設定をしてください

- ・BSアンテナ分配器が両通電のとき：BSアンテナ電源の設定を「入(連動)」にする(P.50)
- ・BSアンテナ分配器が片通電のとき：BSアンテナ電源の設定を「切」にする(P.50)

コンバーターの電源は

- ・BSアンテナ分配器が両通電のとき：本機またはビデオデッキから電源を供給します。
- ・BSアンテナ分配器が片通電のとき：ビデオデッキから電源を供給します。

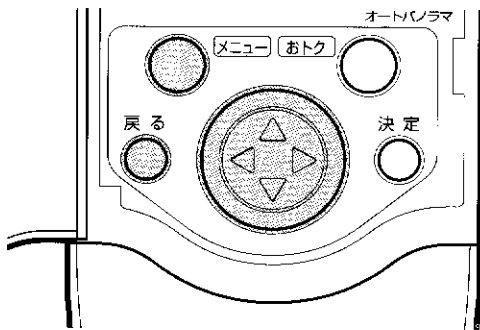
BSアンテナ設置時の設定

BSアンテナへの電源供給を設定する

メニュー「BSアンテナ電源」

BSアンテナ(コンバーター)へ電源を供給するかどうかを設定します。

ふたを開けたところ



手順4で「BSアンテナ電源を確認して下さい」と表示されたときは

共聴アンテナなど、他のBS機器から電源を供給しているときBSアンテナ電源を「入」にするとこのメッセージが表示されることがあります。BS電源を「切」にしてください。

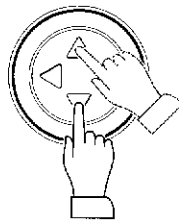
BS電源を「切」にするとBSが映らなくなってしまう場合は、BSアンテナやケーブル類、コネクタ部の劣化によるショートが考えられます。販売店に確認してもらってください。

1 BSチャンネルボタンを押す

BSの受信モードにするための操作です。BS1からBS15のどのチャンネルでもかまいません。

2 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

3 △または▽ボタンを押して、「BS設定」の「BSアンテナ電源」を選ぶ



4 ▷ボタンを押して設定を変更する



入(連動) : BSアンテナのコンバーターに電源を供給するとき

本機の電源を「入」にすると電源を供給します。

切 : 本機から電源を供給しないとき

共聴アンテナの場合や他のBS機器から電源を供給するときは「切」にします。

5 メニューボタンを押して終了する

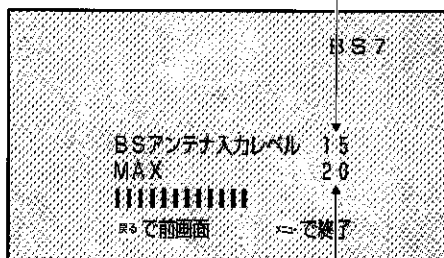
BSアンテナの入力レベルを調べる

メニュー「アンテナ入力レベル」

BSアンテナの向きを調節するときに使います。

準備 : 1.BSアンテナをつなく(P.48、P.49)
2.BSアンテナ電源を設定する(本ページ)
3.放送されているBSチャンネルを選ぶ

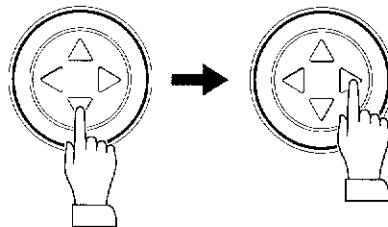
MAXの数値に近付くように、アンテナの向きを調節します。



調節中に表示された入力レベルの最大値を表示します。

1 メニューボタンを押してメニュー目次を表示させる

2 △または▽ボタンを押して、「BS設定」の「BSアンテナ入力レベルへ」を選び、▷ボタンを押す



4 画面を見ながらBSアンテナの向きを調節する

5 メニューボタンを押して終了する

チャンネルを合わせるには

1～12チャンネルボタンへの設定

■地域チャンネル設定

お住まいの地域で受信できる放送局をまとめて登録できます。

(例：千葉の場合)

- | | |
|---------|---------|
| ① NHK総合 | ⑦ ——— |
| ② MXテレビ | ⑧ フジテレビ |
| ③ NHK教育 | ⑨ ——— |
| ④ 日本テレビ | ⑩ TV朝日 |
| ⑤ ——— | ⑪ 千葉テレビ |
| ⑥ TBS | ⑫ テレビ東京 |

説明ページは

地域番号を探す → P.52

地域チャンネル設定をする → P.56

地域の放送局と少し違っていても大丈夫です。登録したチャンネルは変更することができます。(P.57)

■個別のチャンネルボタンの編集

説明ページは

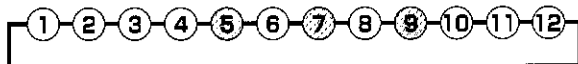
チャンネル編集をする → P.58

地域チャンネル設定の内容を修正したり、リモコンボタンで選択する放送局を自由に設定したいときに使います。

チャンネル編集では、チャンネルボタンひとつひとつについて、次の設定ができます。

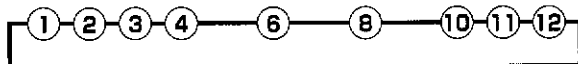
- 受信する放送局
- ファイン調整(画像がきれいに映らないとき調整する)
- チャンネルボタンを押したときに表示されるチャンネル番号
- チャンネルスキップ(チャンネル+/-ボタンやチャンネル目次で表示しないよう、飛び越す)

ふつうのチャンネル順送り

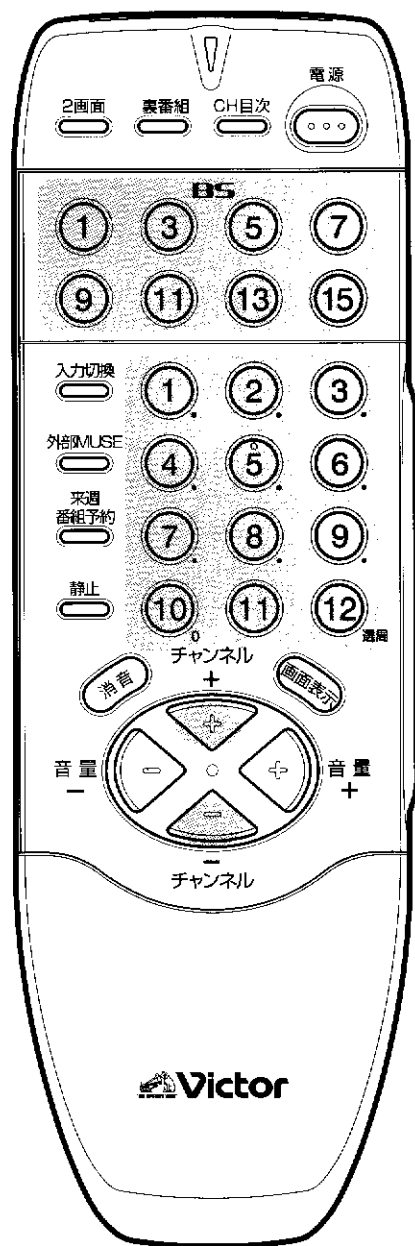


(●は放送のないチャンネル)

スキップ設定後のチャンネル順送り



※地域チャンネル設定の場合は、放送のないチャンネルにスキップ(飛び越し)が設定されます。



BSチャンネルを合わせるには

接続と準備

BSチャンネルボタンの設定

■個別のチャンネルボタンの編集

放送のないBSチャンネルのスキップを設定できます。

スキップを設定すると、そのチャンネルはチャンネル+/-ボタンやマルチチャンネル目次で表示されなくなります。

説明ページは

チャンネル編集をする → P.58

チャンネルを合わせるには(つづき)

お住まいの地域の「地域番号」をさがす

お住まいの地域で受信できる放送局の組合せに、一番あった番号を選んでください。
隣接する都道府県の地域番号も参考にしてください。

リモコンのチャンネル番号

都道府県名	地域番号	放送局名・受信チャンネル		
		1	2	3
	地域名(対応都市)			
	地域番号	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル

放送局名、受信チャンネルは
当社の調査によるものです。
(1997年6月現在)

地域番号がわかったら56ページへ!

地域番号	放送局名・受信チャンネル												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
初期設定 000	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
北海道	札幌(江別) 001	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5		北海道文化 27		北海道テレビ 35	テレビ北海道 17	NHK教育 12	
	小樽 002		NHK教育 2		北海道テレビ 4		札幌テレビ 7	北海道文化 25	北海道放送 9		NHK総合 11	テレビ北海道 24	
	旭川 003		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 33
	名寄 004			北海道文化 26	NHK総合 4		札幌テレビ 6		北海道テレビ 24		北海道放送 10		NHK教育 12
	稚内 005		NHK教育 30	北海道文化 26		北海道テレビ 24		札幌テレビ 22		NHK総合 28	北海道放送 10		
	室蘭 006		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 29
	苫小牧 007		NHK教育 49	北海道文化 53		北海道テレビ 61		札幌テレビ 57		NHK総合 51		北海道放送 55	テレビ北海道 47
	函館 008		北海道文化 27		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 35		NHK教育 10	テレビ北海道 21	札幌テレビ 12
	帯広 009		北海道文化 32		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 34		札幌テレビ 10		NHK教育 12
	釧路 010		NHK教育 2	北海道文化 41		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
	網走 011	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35		NHK教育 12
	北見 012		NHK教育 2	北海道文化 58		北海道テレビ 61		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 63	
青森	青森(弘前) 013	青森放送 1		NHK総合 3	青森朝日 34	NHK教育 5						青森テレビ 38	
	八戸 014		若手めんたい 29		青森朝日 31			NHK教育 7		NHK総合 9	青森放送 11	青森テレビ 33	
	むつ 015				NHK総合 4	青森朝日 56		青森テレビ 58		青森放送 10		NHK教育 12	
岩手	盛岡 016				NHK総合 4	若手放送 6		NHK教育 8	岩手朝日放送 31	テレビ岩手 35		若手めんたい 39	
	釜石 017		NHK総合 2			テレビ岩手 58		若手めんたい 60	岩手朝日放送 62	若手放送 10		NHK教育 12	
	二戸 018		若手放送 2		NHK総合 5			若手めんたい 59	岩手朝日放送 61	テレビ岩手 37		NHK教育 12	
宮城	仙台 019	東北放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5	東日本放送 32		宮城テレビ 34			仙台放送 12	
	石巻 020	東北放送 59		NHK総合 51		NHK教育 49	東日本放送 51		宮城テレビ 55			仙台放送 57	
	気仙沼 021		NHK総合 2		東北放送 4		仙台放送 6	東日本放送 43	宮城テレビ 37	NHK教育 10			
秋田	秋田 022		NHK教育 2			秋田朝日 31			NHK総合 8		秋田放送 11	秋田テレビ 37	
	大館 023				NHK総合 4	秋田朝日 59	秋田放送 6		NHK教育 8			秋田テレビ 57	
	大曲 024		NHK教育 43			秋田朝日 41			NHK総合 45		秋田放送 47	秋田テレビ 51	
山形	山形 025		さくらんぼテレビ 30		NHK教育 4		テレビユー山形 36		NHK総合 8		山形放送 10	山形テレビ 38	
	鶴岡(酒田) 026	山形放送 1	さくらんぼテレビ 24	NHK総合 3			NHK教育 8		テレビユー山形 22			山形テレビ 39	
	米沢 027		さくらんぼテレビ 60		NHK教育 50		テレビユー山形 56		NHK総合 52		山形放送 54	山形テレビ 58	
福島	福島(郡山) 028		NHK教育 2		テレビユー福島 31		福島中央 33		NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11		
	いわき 029		テレビユー福島 62		NHK総合 4		福島中央 58		福島テレビ 8	NHK教育 10		福島放送 60	
	会津若松 030	NHK総合 1		NHK教育 3	テレビユー福島 47		福島テレビ 6		福島中央 37	福島放送 41			

横浜市にお住まいの方は、通常は「横浜2」に設定してください。
「横浜2」の設定で放送が受信できないときは「横浜1」に設定してください。

地域番号がわかったら56ページへ！

地域番号	放送局名・受信チャンネル												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
茨城	水戸(ひたちなか) 031	NHK総合 44		NHK教育 46	日本テレビ 42		TBS 40		フジテレビ 38		テレビ朝日 36		テレビ東京 32
	日立 032	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
栃木	宇都宮 033	NHK総合 29		NHK教育 27	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19		テレビ東京 17
	矢板 034	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
群馬	前橋 (伊勢崎・高崎) 035	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56	放送大学 40	フジテレビ 58		テレビ朝日 60	群馬テレビ 43	テレビ東京 62
	桐生 036	NHK総合 43		NHK教育 45	日本テレビ 39		TBS 37	放送大学 40	フジテレビ 35		テレビ朝日 33	群馬テレビ 41	テレビ東京 31
埼玉	浦和 (三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越) 037	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4		TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ埼玉 38	テレビ東京 12
	熊谷 038	NHK総合 33		NHK教育 35	日本テレビ 39		TBS 41		フジテレビ 43		テレビ朝日 45	テレビ埼玉 47	テレビ東京 49
千葉	秩父 039	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ埼玉 47	テレビ東京 61
	千葉 (我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代) 040	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4		TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
東京	銚子 041	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	千葉テレビ 39	テレビ東京 61
	23区 (昭島・青梅・小金井・小平・立川・調布・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹) 042	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 15	TBS 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8	テレビ神奈川 42	テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
	八王子 043	NHK総合 51	MXテレビ 47	NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
神奈川	多摩 044	NHK総合 30	MXテレビ 28	NHK教育 32	日本テレビ 26		TBS 24		フジテレビ 22		テレビ朝日 20		テレビ東京 18
	横浜1 (横浜の一部) 045	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 48	テレビ東京 62
山梨	横浜2 (横浜・厚木・海老名・藤沢・川崎・相模原・西園・藤沢・町田・大和・横浜西) 046	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4		TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ神奈川 42	テレビ静岡 12
	平塚(茅ヶ崎) 047	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35		TBS 37		フジテレビ 39		テレビ朝日 41	テレビ神奈川 31	テレビ東京 43
	栗野 048	NHK総合 47		NHK教育 49	日本テレビ 51		TBS 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57	テレビ神奈川 51	テレビ東京 59
長野	小田原 049	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 46	テレビ東京 62
	甲府 050	NHK総合 1		NHK教育 3		山梨放送 5		テレビ山梨 37					
	長野1 051		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 40		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 48	
	長野2 052		NHK総合 2	長野朝日 20		テレビ信州 30		長野放送 38		NHK教育 9		信越放送 11	
	松本 053		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 48		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 40	
新潟	飯田 054			NHK教育 3	NHK総合 4	テレビ信州 42	信越放送 6		長野放送 40		長野朝日 44		
	岡谷・諏訪 055				NHK総合 4	テレビ信州 59	信越放送 6		NHK教育 8	長野放送 47	長野朝日 61		
富山	新潟(長岡) 056			新潟テレビ21 21	テレビ新潟 29	新潟放送 5			NHK総合 8		新潟総合TV 35		NHK教育 12
	上越 057	NHK教育 1		NHK総合 3	テレビ新潟 27		新潟テレビ21 37		新潟総合TV 33		新潟放送 10		
石川	富山 058	北日本放送 1		NHK総合 3					富山テレビ 34		NHK教育 10		チューリップTV 32
	高岡 059	北日本放送 50		NHK総合 48					富山テレビ 44		NHK教育 46		チューリップTV 42
福井	金沢(小松) 060		石川テレビ 37		NHK総合 4		北陸放送 6		NHK教育 8		テレビ金沢 33		北陸朝日 25
	七尾 061	テレビ金沢 57			北陸朝日 59		NHK教育 5		石川テレビ 55		NHK総合 9		北陸放送 11
福井	福井 062			NHK教育 3			北陸放送 6				NHK総合 9		福井放送 11
	敦賀 063						NHK総合 6		福井放送 8		福井テレビ 38		NHK教育 12

チャンネルを合わせるには(つじき)

接続と準備

(次ページへつづく)

チャンネルを合わせるには(つづき)

(前ページよりつづき)

地域番号がわかったら56ページへ!

地域番号		放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
岐阜	岐阜(大垣) 064	東海テレビ 1		NHK総合 39		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	岐阜放送 37	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	高山 065		NHK教育 2		NHK総合 4		中部日本放送 6	中京テレビ 26	東海テレビ 8		岐阜放送 38		名古屋テレビ 12
	中津川 066				NHK総合 4		名古屋テレビ 6	中京テレビ 26	中部日本放送 8		東海テレビ 10	岐阜放送 28	NHK教育 12
静岡	静岡(清水・焼津) 067		NHK教育 2	静岡第1 31		静岡朝日 33		テレビ静岡 35		NHK総合 9		静岡放送 11	
	浜松 068		静岡第1 30		NHK総合 4		静岡放送 6		NHK教育 8		静岡朝日 28		テレビ静岡 34
	富士(富士宮) 069		NHK教育 54	静岡第1 27		静岡朝日 29		テレビ静岡 39		NHK総合 52		静岡放送 41	
	三島・沼津 070		NHK教育 51	静岡第1 61		静岡朝日 57		テレビ静岡 59		NHK総合 53		静岡放送 55	
	島田 071	NHK総合 1		NHK教育 3		静岡放送 5		静岡第1 48			静岡朝日 50		テレビ静岡 58
	藤枝 072	NHK総合 42		NHK教育 44		静岡放送 40		静岡第1 24			静岡朝日 26		テレビ静岡 38
愛知	名古屋(安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田) 073	東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本放送 5	岐阜放送 37	中京テレビ 35	三重テレビ 33	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	豊橋(豊川) 074	東海テレビ 56		NHK総合 54		中部日本放送 52		中京テレビ 58		NHK教育 50		名古屋テレビ 60	テレビ愛知 52
	豊田 075	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 59		NHK教育 51		名古屋テレビ 61	テレビ愛知 49
三重	津(津南・松坂・四日市) 076	東海テレビ 1		NHK総合 31		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 8	三重テレビ 33	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	伊勢 077	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 47		NHK教育 49	三重テレビ 59	名古屋テレビ 61	
	名張 078	東海テレビ 62		NHK総合 52		中部日本放送 60		中京テレビ 54		NHK教育 50	三重テレビ 58	名古屋テレビ 56	
滋賀	大津 079		NHK総合 28		毎日放送 36		朝日放送 38	京都テレビ 34	関西テレビ 40		読売テレビ 42	びわ湖放送 30	NHK教育 46
	彦根 080		NHK総合 52		毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62	びわ湖放送 56	NHK教育 50
京都	京都(宇治) 081		NHK総合 2	京都テレビ 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	舞鶴 082		NHK総合 51		毎日放送 53	京都テレビ 57	朝日放送 56		関西テレビ 59		読売テレビ 61		NHK教育 49
	福知山 083		NHK総合 50		毎日放送 54	京都テレビ 56	朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
大阪	大阪(池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・雷田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾) 084		NHK総合 2	サンテレビ 36	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8	テレビ大阪 19	読売テレビ 10		NHK教育 12
	神戸 085		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 18		朝日放送 20		関西テレビ 22		読売テレビ 24	テレビ大阪 19	NHK教育 26
	神戸灘 086		NHK総合 52	サンテレビ 62	毎日放送 54		朝日放送 56		関西テレビ 58		読売テレビ 60	テレビ大阪 19	NHK教育 50
	川西 087		NHK総合 29	サンテレビ 33	毎日放送 35		朝日放送 37		関西テレビ 39		読売テレビ 41		NHK教育 31
	三木 088		NHK総合 44	サンテレビ 36	毎日放送 34		朝日放送 38		関西テレビ 40		読売テレビ 42		NHK教育 48
	姫路 089		NHK総合 50	サンテレビ 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
奈良	明石(加古川) 090		NHK総合 51	サンテレビ 55	毎日放送 53		朝日放送 57		関西テレビ 59		読売テレビ 61	テレビ大阪 19	NHK教育 49
	奈良(橿原) 091		NHK総合 51	奈良テレビ 55	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8	サンテレビ 36	読売テレビ 10		NHK教育 12
	五條 092		NHK総合 43	奈良テレビ 41	毎日放送 33		朝日放送 35		関西テレビ 37		読売テレビ 39		NHK教育 45
和歌山	和歌山 093		NHK総合 32	テレビ和歌山 30	毎日放送 42		朝日放送 44		関西テレビ 46		読売テレビ 48		NHK教育 26
	海南・田辺 094		NHK総合 50	テレビ和歌山 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
鳥取	鳥取 095	日本海テレビ 1		NHK総合 3	NHK教育 4				山陰中央 24		山陰放送 22		
島根	松江 096	日本海テレビ 30					NHK総合 6		山陰中央 34		山陰放送 10		NHK教育 12
	浜田 097		NHK総合 2	日本海テレビ 54		山陰放送 5			山陰中央 58	NHK教育 9			
岡山	岡山(倉敷) 098	TVせとうち 23		NHK教育 3		NHK総合 5	瀬戸内海放送 25	岡山放送 35		西日本放送 9		山陽放送 11	
	津山 099		NHK総合 2		TVせとうち 56		瀬戸内海放送 62	山陽放送 7		西日本放送 58		岡山放送 60	NHK教育 12
	笠岡 100		NHK総合 2		NHK教育 4	TVせとうち 19	山陽放送 6			西日本放送 17	瀬戸内海放送 21	岡山放送 60	

(前ページよりつづき)

リモコンのチャンネル番号

都道府県名	地域番号	放送局名・受信チャンネル		
		1	2	3
	地域名(対応都市)			
	地域番号	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル

放送局名、受信チャンネルは
当社の調査によるものです。
(1997年6月現在)

地域番号がわかったら56ページへ!

都道府県名	地域番号	放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
広島	広島 101	テレビ新広島 31		NHK総合 3	中国放送 4			NHK教育 7		広島ホームTV 35			広島テレビ 12
	福山 102	テレビ新広島 54		NHK教育 3		NHK総合 5		中国放送 7		広島ホームTV 67		広島テレビ 11	
	尾道 103	NHK総合 1			広島ホームTV 24			NHK教育 7	テレビ新広島 26		中国放送 10		広島テレビ 12
	呉 104	NHK教育 1			広島ホームTV 24	広島テレビ 5				テレビ新広島 26	中国放送 9		NHK総合 11
山口	(徳山・防府)												
	山口 105	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 38		NHK総合 9		山口放送 11	
	下関 106	NHK教育 41		TXN九州 23	山口放送 4	山口朝日 21		テレビ山口 33		NHK総合 39	テレビ西日本 10		
	宇部 107	NHK教育 14				山口朝日 31		テレビ山口 20		NHK総合 16	テレビ西日本 10	山口放送 18	
岩国 108	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 22		NHK総合 9		山口放送 11		
徳島	徳島 109	四国放送 1		NHK総合 3	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 38
	高松 110	TVせとうち 19		NHK教育 39		NHK総合 37	瀬戸内海放送 33	岡山放送 31		西日本放送 41		山陽放送 29	
香川	丸亀 111	TVせとうち 16		NHK教育 40		NHK総合 44	瀬戸内海放送 42	岡山放送 22		西日本放送 20		山陽放送 18	
	松山 112		NHK教育 2		あいテレビ 29		NHK総合 6		愛媛放送 37	愛媛朝日 25	南海放送 10	テレビ新広島 31	広島ホームTV 35
愛媛	新居浜 113		NHK総合 2		NHK教育 4		南海放送 6		愛媛放送 36	愛媛朝日 14		あいテレビ 27	
	今治 114		NHK教育 30		あいテレビ 27		NHK総合 32		愛媛放送 36	愛媛朝日 17	南海放送 34		
	宇和島 115	NHK教育 1			あいテレビ 34		NHK総合 6		愛媛放送 32	愛媛朝日 16	南海放送 10		
高知	高知 116				NHK総合 4		NHK教育 6		高知放送 8		テレビ高知 38		高知放送 40
福岡	福岡 117	九州朝日 1		NHK総合 3	RKB毎日 4		NHK教育 6			テレビ西日本 9		TXN九州 19	福岡放送 37
	久留米 118	九州朝日 57		NHK総合 46	RKB毎日 48		外NHK教育 54			テレビ西日本 60		TXN九州 14	福岡放送 52
	大牟田 119	九州朝日 58		NHK総合 53	RKB毎日 61		NHK教育 50			テレビ西日本 55		TXN九州 19	福岡放送 43
	北九州 120		九州朝日 2	TXN九州 23	福岡放送 35		NHK総合 6		RKB毎日 8		テレビ西日本 10		NHK教育 12
	行橋 121		九州朝日 57	TXN九州 19	福岡放送 43		NHK総合 49		RKB毎日 60		テレビ西日本 54		NHK教育 46
佐賀	佐賀 122		NHK教育 40	九州朝日 57	RKB毎日 48	TXN九州 14		サガテレビ 36	テレビ西日本 60	NHK総合 38		熊本放送 11	福岡放送 52
	長崎 123	NHK教育 1		NHK総合 3		長崎放送 5		長崎国際 25		長崎文化 27		テレビ長崎 37	
	佐世保 124		NHK教育 2		長崎国際 17		長崎文化 31		NHK総合 8		長崎放送 10		テレビ長崎 35
	諫早 125	NHK教育 45		NHK総合 47		長崎放送 49		長崎国際 20		長崎文化 24		テレビ長崎 42	
熊本	熊本(八代) 126		NHK教育 2	熊本朝日 16		熊本県民 22		テレビ熊本 34		NHK総合 9		熊本放送 11	
	大分(別府) 127			NHK総合 3		大分放送 5		テレビ大分 36		大分朝日 24			NHK教育 12
中津 128				NHK総合 48		大分放送 51		テレビ大分 37		大分朝日 17			NHK教育 45
	宮崎(都城) 129						テレビ宮崎 35		NHK総合 8		宮崎放送 10		NHK教育 12
延岡 130			NHK教育 2		NHK総合 4		宮崎放送 6		テレビ宮崎 39				
	鹿兒島 131	南日本放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		鹿兒島放送 32		鹿兒島テレビ 38		鹿兒島読売 30	
阿久根 132			鹿兒島読売 17		鹿兒島放送 23		鹿兒島テレビ 35		NHK総合 8		南日本放送 10		NHK教育 18
	鹿屋 133		NHK教育 2		NHK総合 4		南日本放送 6		鹿兒島放送 31		鹿兒島テレビ 33		鹿兒島読売 25
沖縄	那覇(沖縄) 134		NHK総合 2			琉球朝日放送 28		沖縄テレビ 8			琉球放送 10		NHK教育 12

チャンネルを合わせるには(つづき)

受信チャンネル

チャンネルを合わせるには(つづき)

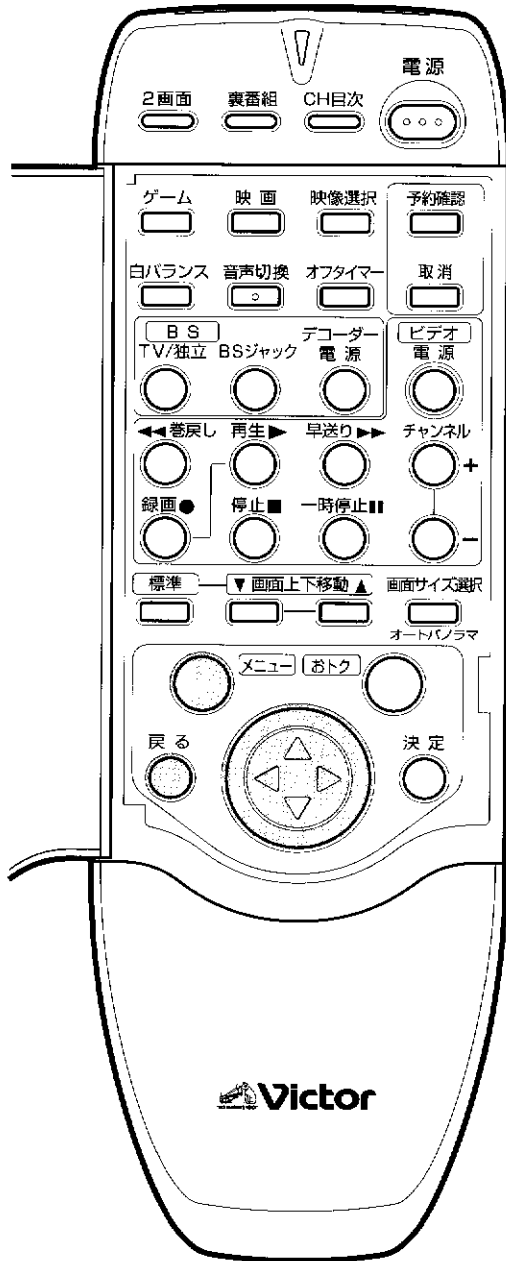
地域の放送局を一括して設定するには

メニュー「地域チャンネル設定」

お住まいの地域で受信できる放送局を一括して設定します。

一括設定をすると放送のないチャンネルはスキップ設定されます。スキップ設定されたチャンネルは、チャンネル＋／－ボタンで選ぶとき、スキップ(飛び越す)します。

ふたを開けたところ

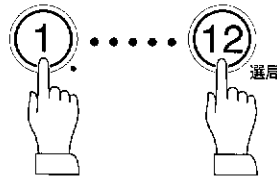


1 地域番号を調べる(P.52~P.55)

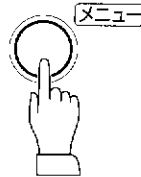
受信チャンネルの割り振りが、お住まいの地域に一番近い番号を選んでください。

2 チャンネルボタンを押す

VHFの受信モードにするための操作です。1から12のどのチャンネルでもかまいません。



3 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる



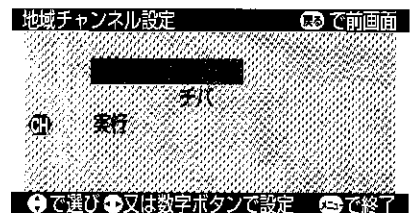
4 △または▽ボタンを押して、「チャンネル設定」の「地域チャンネル設定へ」を選ぶ



5 ▷ボタンを押す

地域チャンネル設定の画面が表示されます。

6 ◀▶ボタンを押して「地域番号」を合わせる



目的の地域番号が表示されるまで押しつづけます。

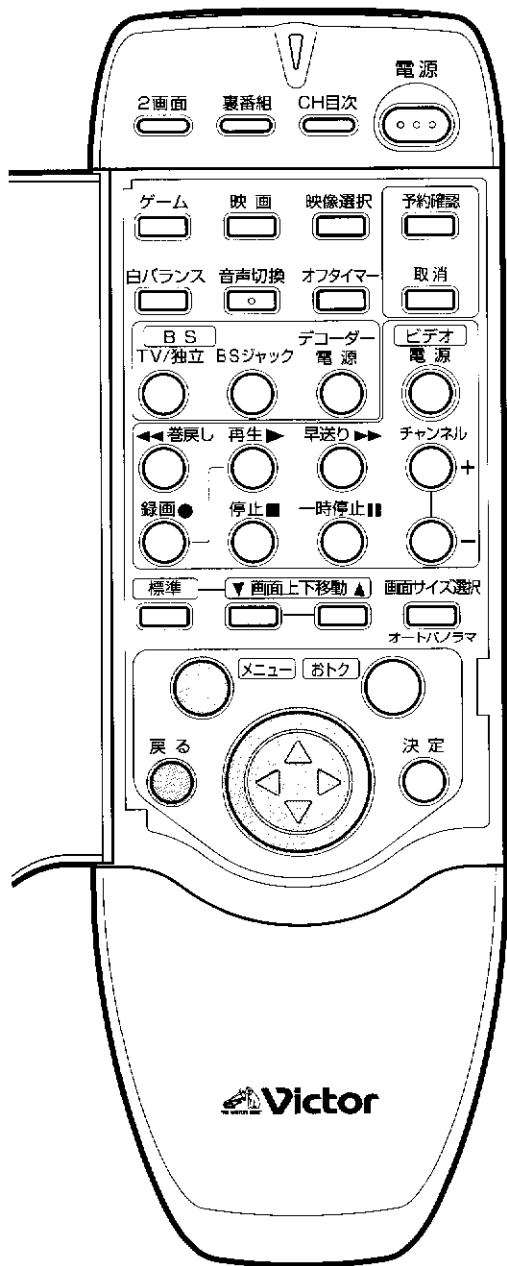
●チャンネルボタン1~10を使って、地域番号を設定することもできます。

・10ボタンは数字の「0」として使います。

・例)千葉(040)を設定するとき→0ボタン・4ボタン・0ボタンを押す

7 ▽ボタンを押して「実行」に合わせ、▷ボタンを押して選ぶ
受信チャンネルが設定されます。

ふたを開けたところ



8 ▽を押して、設定したチャンネルがすべて受信できるかどうか確認する

▽を押していくと、受信チャンネルが順番に切り換わります。すべて受信できるか確認してください。

リモコン	受信	表示	リモコン	受信	表示
			7	----	---
2	CH14	2	8	CH 8	8
3	CH 3	3	9	----	---
4	CH 4	4	10	CH10	10
5	----	--	11	CH46	11
6	CH 6	6	12	CH12	12

項目を◀で選び▶で受信を変更 ◀で前画面 ▶で終了

放送局がほとんど映らなかったら

戻るボタンを押して手順6の画面に戻り、別の地域番号を入力してみてください。

9 受信する放送局を変更したいときは、次の項目の「チャンネル合わせの結果を変更するには」の操作をしてください。

放送局が設定されなかったリモコンボタン(「--」表示)に放送局を追加したいときや、画面に表示するチャンネル番号を変えるときは、次ページ「個別に放送局を設定するには」の操作をしてください。

10 メニューボタンを押して終了する

続けて別のメニュー操作をしたいときは、戻るボタンを2回押すとメニュー画面(手順4の画面)に戻ります。

メニュー「地域チャンネル設定」のつづき

チャンネル合わせの結果を変更するには

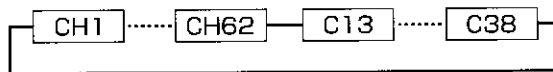
地域チャンネル設定で合わせた放送局を、他の放送局に変更できます。地域チャンネル設定の手順7の後に次の操作をします。

1 ▲▽ボタンを押して、変更するチャンネルを選ぶ。

2 ◀▶ボタンを押して、受信したいチャンネル番号を表示させる



押しつづけると「受信」欄が次のようになります。



別のチャンネルの設定も変えるときは、手順1、2を繰り返します。

3 メニューボタンを押して終了する

チャンネルを合わせるには(つづき)

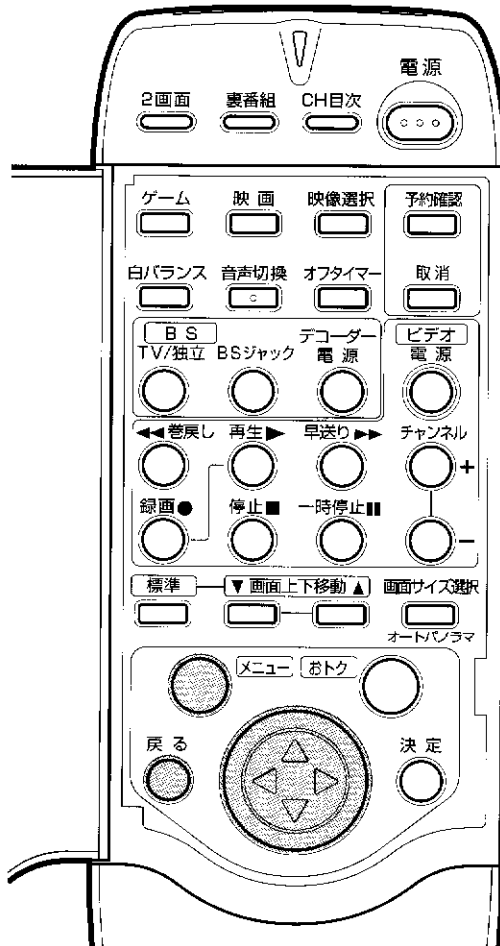
個別に放送局を設定するには

メニュー「チャンネル編集」

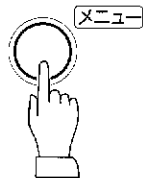
チャンネル1～12ボタンについて、各ボタンを押したときに受信する放送局や、画面に表示するチャンネル番号、チャンネルスキップ(チャンネル+/-ボタンやマルチチャンネル目次で表示しないようとばす)をするかどうかを設定します。

また、BS1～15ボタンについて、チャンネルスキップをするかどうかを設定します。

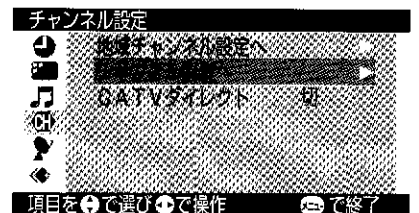
ふたを開けたところ



1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

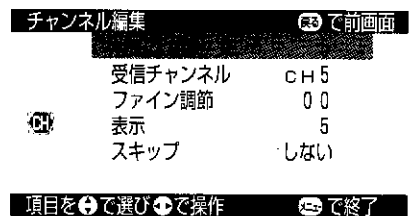


2 △または▽ボタンを押して、「チャンネル設定」の「チャンネル編集へ」を選ぶ



3 ▷ボタンを押す

チャンネル編集画面が表示されます。



4 ◀または▶ボタンを押して、リモコンボタンの項目に編集したいチャンネルボタンの数字を表示する。

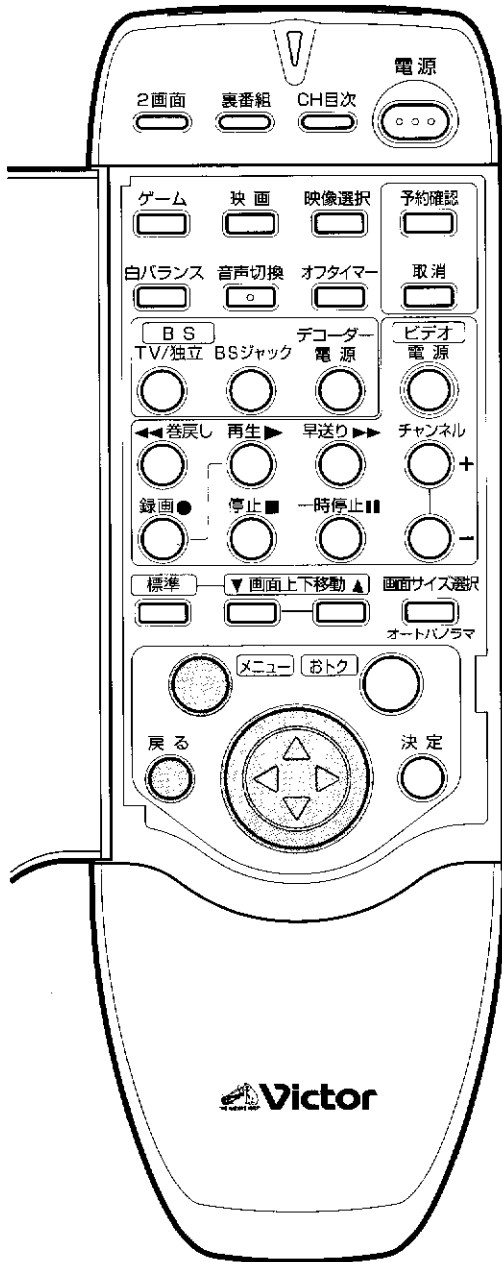


チャンネルボタンは次の順番に表示されます。

▷ボタン [1 ▶ … ▶ 12 ▶ BS1 ▶ … ▶ BS15]

◀ボタン [1 ◀ … ◀ 12 ◀ BS1 ◀ … ◀ BS15]

ふたを開けたところ



5 ▽ボタンを押して設定する項目を選び、◀▶ボタンで設定を変更する。

受信チャンネル：受信したい放送局のチャンネルを設定する
 ファイン調整：画面がきれいに映らないときに調整する
 表示：チャンネルを変えたときに画面表示する番号を選ぶ
 スキップ：チャンネル+/-ボタンを押したとき、スキップするかどうかを設定する

設定例1)

リモコンのチャンネル5ボタンに16チャンネルの放送局をセットし、チャンネルを選んだときに「7」と表示されるようにする。

チャンネル編集		BSで前画面
受信チャンネル	16	
ファイン調節	00	
表示	7	
スキップ	しない	

項目を+で選び+で操作 BSで終了

設定例2)

BS3ボタン(放送局なし)をスキップする。

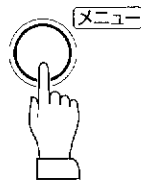
チャンネル編集		BSで前画面
スキップ	する	

項目を+で選び+で操作 BSで終了

6 他のチャンネルボタンの設定をするときは、手順4を繰り返す。

7 メニューボタンを押して終了する

続けて別のメニュー操作をしたいときは、戻るボタンを押すとメニュー画面(手順2の画面)に戻ります。



チャンネルを合わせるには(つづき)

接続と準備

CATVを見る

CATV(ケーブルテレビ)を受信するには

CATVはサービスの行われている地域でのみ受信できます。

CATVを受信するには、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。また、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはアダプターが必要です。詳しくはCATV会社にご相談ください。

CATVを見るための準備

1 CATV会社と受信契約をする

2 CATVケーブルを接続する

ケーブルのつなぎかたはCATV会社にお問い合わせください。

3 チャンネルの設定をする

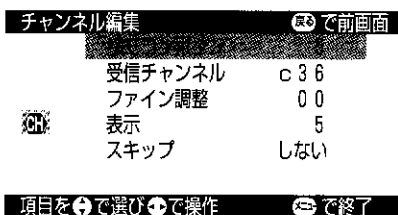
視聴できるチャンネル数が12より少ないとき

リモコンの[1]~[12]ボタンに空きがあり、CATVチャンネルを登録したいときに行います。

(1) 「チャンネル編集」で設定する(P.58)

59ページの手順5のときに、CATVチャンネルを選び設定します。また、スキップ(飛び越し)を「しない」に設定します。

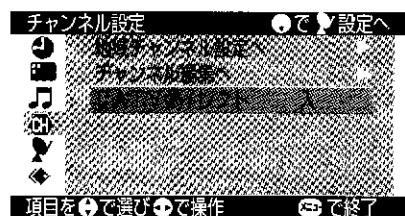
(P.59)



視聴できるチャンネル数が12より多いとき

(1) 「CATVダイレクト」を「入」に設定する

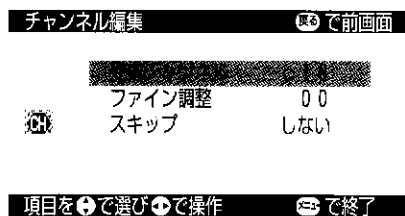
(CATVチャンネルを直接選べるようにするには P.61)



(2) 必要に応じて「チャンネル編集」の設定をする。(P.62)

チャンネル編集では、チャンネルひとつひとつについて、次の設定ができます。

- ファイン調整(画像がきれいに映らないとき調整する)
- チャンネルスキップ (チャンネル+/-ボタンやマルチチャンネル目次で表示しないよう、飛び越し)



CATVダイレクトを「入」にしたときのチャンネルの選びかた

チャンネルを2桁の数値で選びます。

例1: チャンネル3を選ぶとき



例2: チャンネル12を選ぶとき



例3: CATVのチャンネル13を選ぶとき



1桁のチャンネルは以下の方法でも選べます

例: チャンネル3を選ぶとき

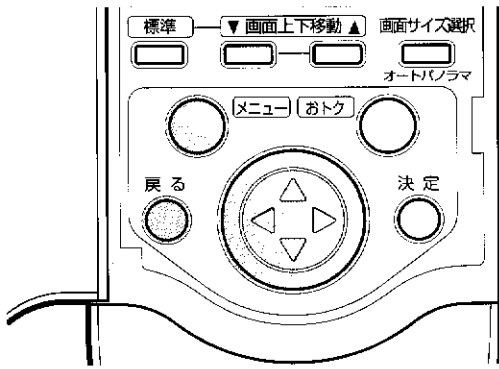
● [3] を押して、少し待つ

● [3] を押して [12] (選局) を押す

CATVチャンネルを直接選べるようにするには メニュー「CATVダイレクト」

CATVのチャンネルをダイレクトに選べるようにする設定です。CATVのチャンネル数が多くて、リモコンの1～12のボタンに登録できないときに使います。

ふたを開けたところ



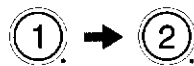
CATVダイレクトを「入」にしたときのチャンネルの選びかた

チャンネルを2桁の数値で選びます。

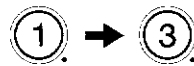
例1：チャンネル3を選ぶとき



例2：チャンネル12を選ぶとき



例3：CATVのチャンネル13を選ぶとき

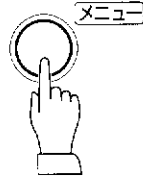


1桁のチャンネルは以下の方法でも選べます

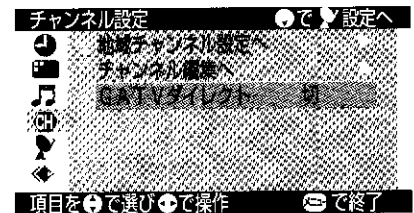
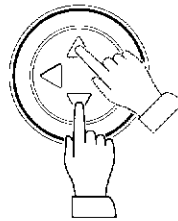
例：チャンネル3を選ぶとき

- ③ を押して、少し待つ
- ③ を押して ⑫ (選局) を押す

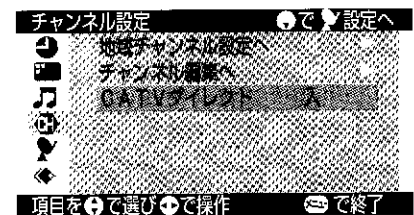
1 メニューボタンを押して、メニュー画面を表示させる



2 △または▽ボタンを押して、「チャンネル設定」の「CATVダイレクト」を選ぶ。



3 ▷ボタンを押して、設定を変更する



- 入 : ダイレクト選局にするとき
- 切 : ダイレクト選局にしないとき

●CATVダイレクトを「入」にしたときのチャンネルの選びかたは、左のコラムをご覧ください。

4メニューボタンを押して終了する

CATVを見る(つづき)

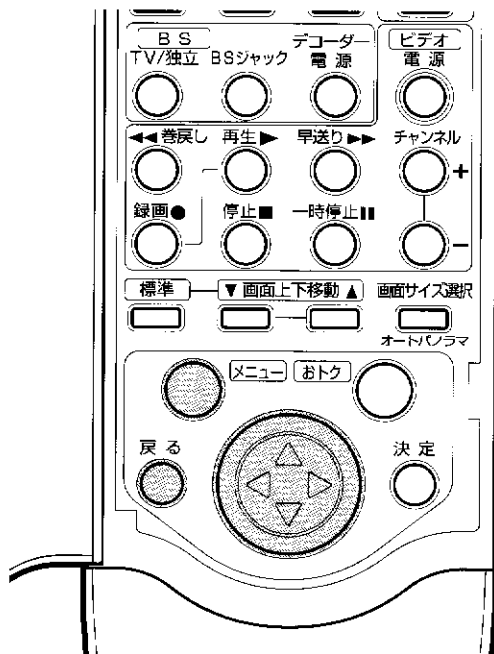
CATVのファイン調整やチャンネルスキップを設定するには

メニュー
「チャンネル編集」

きれいに映らないチャンネルがあるとき、「ファイン調整」をします。

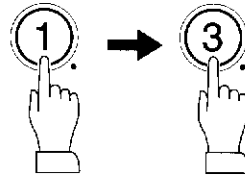
放送のないチャンネルがあるときは、チャンネル+/-ボタンやマルチチャンネル目次で表示しないように、チャンネルスキップを設定します。

ふたを開けたところ



1 CATVダイレクトを「入」にする(P.61)

2 CATVチャンネルを選局する



●このとき画面に映像が映ってなくてもかまいません。この操作はCATVチャンネルの編集画面を表示させるための準備操作です。

3 メニューボタンを押して、メニュー画面を表示させる

4 △または▽ボタンを押して、「チャンネル設定」の「チャンネル編集へ」を選ぶ



5 ▷ボタンを押す

チャンネル編集画面が表示されます。

6 ▷ボタンを押し、編集したいCATVチャンネルを表示する。

◁ボタンを押すと、チャンネルがひとつ戻ります。



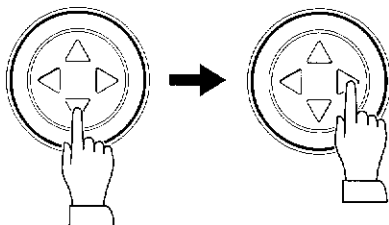
▷ボタン → 1 → ... → 12 → c13 → ... → c38 → BS1 → ... → BS15
 ◁ボタン ← 1 ← ... ← 12 ← c13 ← ... ← c38 ← BS1 ← ... ← BS15

チャンネル編集 戻るで前画面

ファイン調整	00
スキップ	しない

項目を↑で選び↓で操作 終了

7 ▽ボタンを押して設定する項目を選び、◁▷ボタンで設定を変更する。



受信チャンネル : 編集したい放送局のチャンネルを表示する
 ファイン調整 : 画面がきれいに映らないときに調整する
 スキップ : チャンネル+/-ボタンを押したとき、スキップするかどうかを設定する

8 他のチャンネルの設定をするときは、手順6~7を繰り返す。

9 メニューボタンを押して終了する

続けて別のメニュー操作をしたいときは、戻るボタンを押すとメニュー画面(手順3の画面)に戻ります。

ビデオデッキ(及びBSデコーダー)をつなぐ(つづき)

■ビデオデッキ側の設定をする

接続に合わせてビデオデッキのリモコンコードを設定してください。

- リモコンコードについては、ビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。

設定	ビデオデッキの接続先
Aコード	ビデオ1にビデオデッキを接続したとき
Bコード	ビデオ2にビデオデッキを接続したとき
	ビデオ3にビデオデッキを接続したとき (本機のBSデコーダー入力設定を「使用する」に設定する必要があります。 P.68)

例：ビデオデッキをビデオ1に接続した場合は「Aコード」に設定します。

再生のしかた

- 1 ビデオデッキに爪折れビデオテープを入れる**
テレビの電源が入ります。
ビデオ入力切り換わります。
再生が始まります。

BS録画のしかた

- 1 ビデオデッキでBSチャンネルを選ぶ**
自動的にBS裏録が「入」になります。
本体前面のBSジャックランプが点灯します。
- 2 ビデオデッキで録画の操作をする**
- 3 録画が終わったらビデオデッキの電源を切る**
BS裏録が「切」になり、本体前面のBSジャックランプが消えます。

BSを留守録するには

- 1 ビデオデッキで録画予約をする**
ビデオデッキ側の予約チャンネルを録画したいBSチャンネルにします。
自動的にBS裏録が「入」になり、本体前面のBSジャックランプが点灯します。
- 2 ビデオデッキのタイマーボタンを押す**
録画予約中は、テレビ本体側の電源ボタンで電源を切らないでください。

BS録画中、次の操作はできません

- 他のBSチャンネルを見ること
- BSの音声を切り換えること

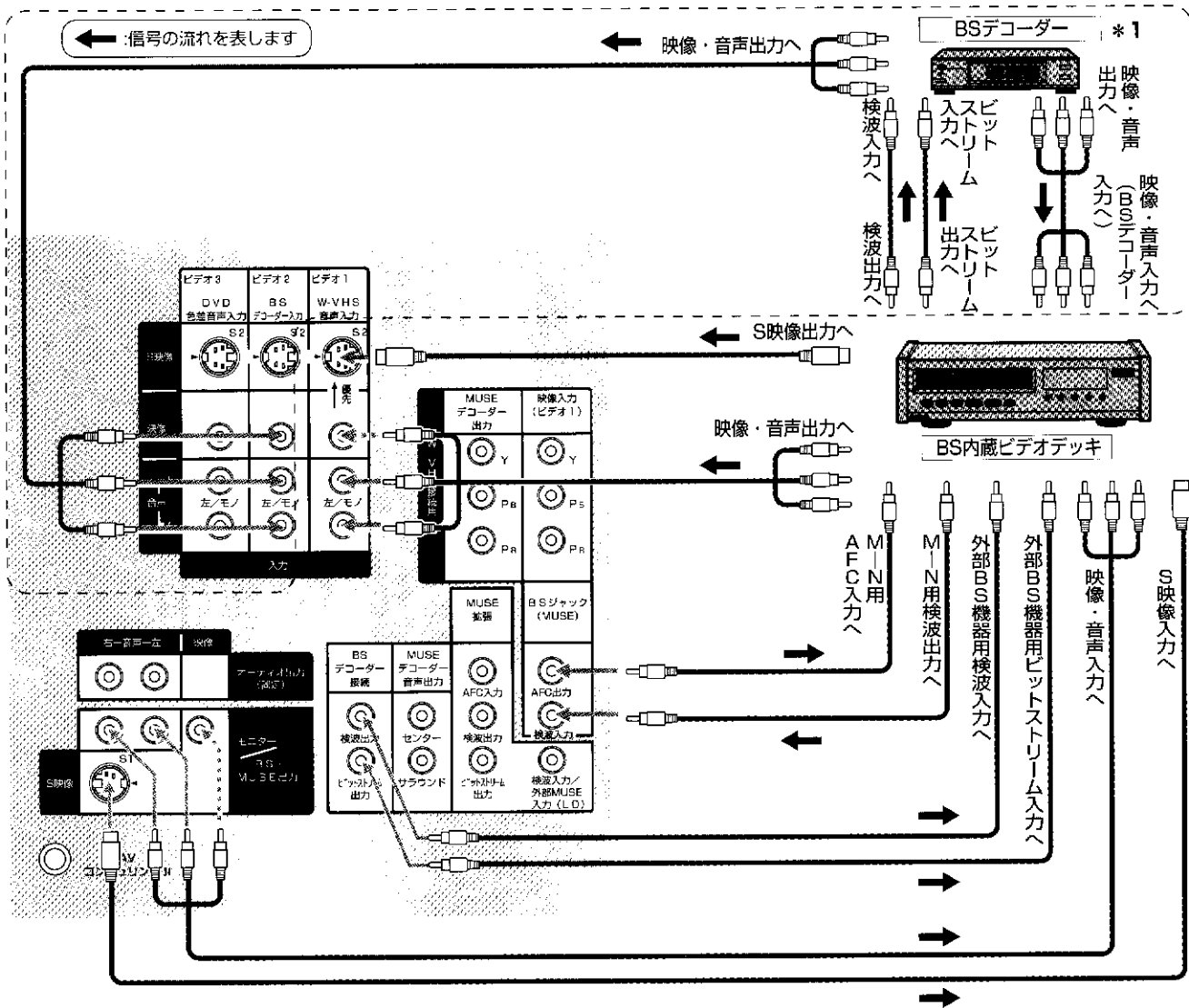
BS裏録の解除について

連動して働いたBS裏録は、ビデオ側でBS以外のチャンネルを選んで解除することもできます。

ただし、テレビのリモコンボタンで操作したBS裏録(次ページへつづく)は解除できません。この場合は、BSジャックボタンで解除してください。

BS内蔵ビデオデッキ(及びBSデコーダー)をつなぐ

- 必ず電源を切ってから接続してください。
- 接続機器の取扱説明書も合わせてお読みください。
- 接続する前に、「接続端子の働き」(P.44~45)をお読みください。



ビデオデッキ(及びBSデコーダー)をつなぐ(つづき)
BS内蔵ビデオデッキ(及びBSデコーダー)をつなぐ

接続と準備

*1 BSデコーダーをお持ちのときに接続してください。

■接続したあとは次の設定をしてください

- ・モニター/BS・MUSE出力端子の設定(P.41)
- ・ビデオ2/BSデコーダー入力端子の設定(P.68)

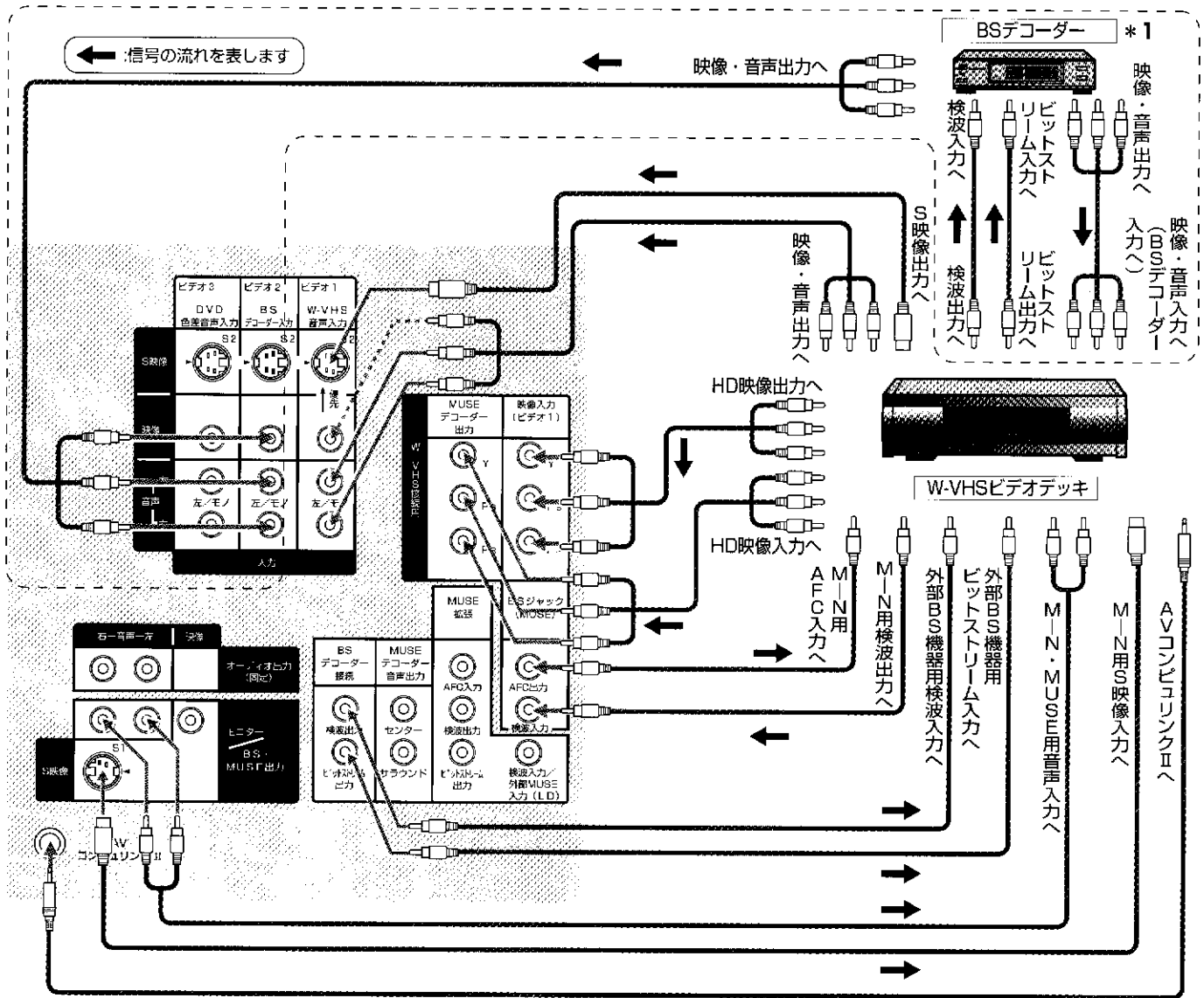
■ビデオの映像を見るには (P.38)

■BS放送を録画するには

- ビデオデッキ側でBSチャンネルを選局し、録画してください。
- ・ハイビジョン番組を録画するには(P.40)

W-VHSデッキ(及びBSデコーダー)をつなぐ

- 必ず電源を切ってから接続してください。
- 接続機器の取扱説明書も合わせてお読みください。
- 接続する前に、「接続端子の働き」(P.44~45)をお読みください。



*1 BSデコーダーをお持ちのときに接続してください。

■接続したあとは次の設定をしてください

- ・モニター／BS・MUSE出力端子の設定(P.41)
- ・ビデオ2／BSデコーダー入力端子の設定(P.68)

■ビデオの映像を見るには (P.38)

■BS放送を録画するには

- ビデオデッキ側でBSチャンネルを選局し録画してください。
- ・ハイビジョン番組を録画するには(P.40)

AVコンピュリンクによる動作

■W-VHSデッキと連動する機能について

W-VHSデッキ側で行う操作	テレビの動作
爪を折ったビデオテープを入れる 再生の操作をする	テレビの電源が入る ビデオ1に切り換わる (W-VHSデッキのリモコンコードは必ず「A」にしてください)
BS9チャンネルをタイマー録画する	タイマー録画が始まると「MUSEデコーダーVTR、BS裏録 切」のBSジャック状態になる
電源を切る	「MUSEデコーダーVTR、BS裏録 切」のBSジャック状態が解除される (リモコンのBSジャックボタンを使って手動で行ったときは、BSジャックは解除されません。)

再生のしかた

1 W-VHSデッキに爪折れビデオテープを入れる

テレビの電源が入ります。
ビデオ入力が切り換わります。
再生が始まります。

ハイビジョン番組の録画のしかた

1 W-VHSデッキでBS9チャンネルを選ぶ

2 BSジャックボタンを押し「MUSEデコーダー VTR、BS裏録 切」に設定する

本体前面のBSジャックランプが点灯します。

3 W-VHSデッキで録画の操作をする

4 録画が終わったらBSジャックボタンを押し「MUSEデコーダー TV、BS裏録 切」に設定する

ハイビジョン番組を留守録するには

1 W-VHSデッキでBS9チャンネルを録画予約をする

2 W-VHSデッキのタイマーボタンを押す

録画予約中は、テレビ本体側の電源ボタンで電源を切らないでください。

- タイマー録画が始まると自動的に「MUSEデコーダー VTR、BS裏録 切」のBSジャック状態になります。

本体前面のBSジャックランプが点灯します。

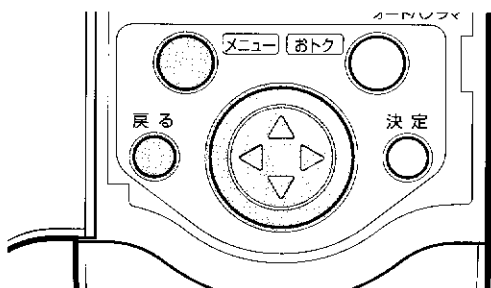
ハイビジョン番組中、次の操作はできません

- MUSE機器の映像を見る
- 音声を切り換える(音声切換、TV/独立)

入出力端子の設定を変える

外部機器の接続のしかたによって入出力端子の設定を変更します。

ふたを開けたところ



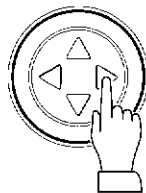
ビデオ1入力端子に入力した信号をモニター出力端子から出力させる

メニュー「モニター出力設定」

ビデオ1に接続した機器の映像・音声を、確認しながらダビングしたいときに設定します。



- 1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる
- 2 △(または▽)ボタンを何回か押して、「各種設定」1ページ目の「モニター出力設定へ」を選び、▷ボタンを押す
- 3 ◀または▶ボタンを押しての設定を変更する



出力する : ビデオ1入力端子の信号をモニター出力端子に出力します。
出力しない : ビデオ1入力端子の信号はモニター出力端子から出力しません。

- 4 メニューボタンを押して終了する

ビデオ2入力端子をデコーダー入力端子として使うとき

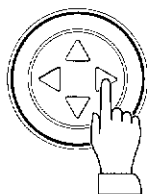
メニュー「BSデコーダー入力設定」

ビデオ2入力端子に、BSデコーダーを接続して使うときに設定します。

(BS裏録中(P.39)またはゲーム入力設定(P.37)で「ビデオ2」を選んでいるときは設定できません。)



- 1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる
- 2 △(または▽)ボタンを何回か押して、「BS設定」の「BSデコーダー入力設定へ」を選ぶ
- 3 ◀または▶ボタンを押して設定を変更する

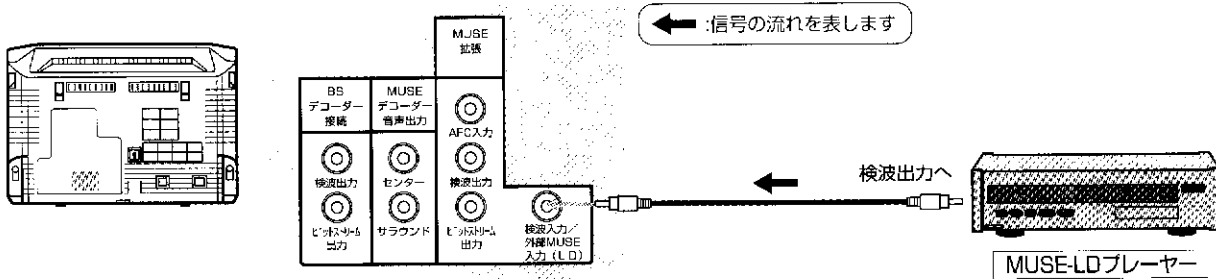


使用する「オート」: ビデオ2入力端子にBSデコーダーを接続するとき、設定します。
使用する「強制」: 将来、衛星を利用した新方式の放送を受信するときに設定します。
使用しない「ビデオ2」: ビデオ2入力端子にビデオ機器を接続するとき、設定します。

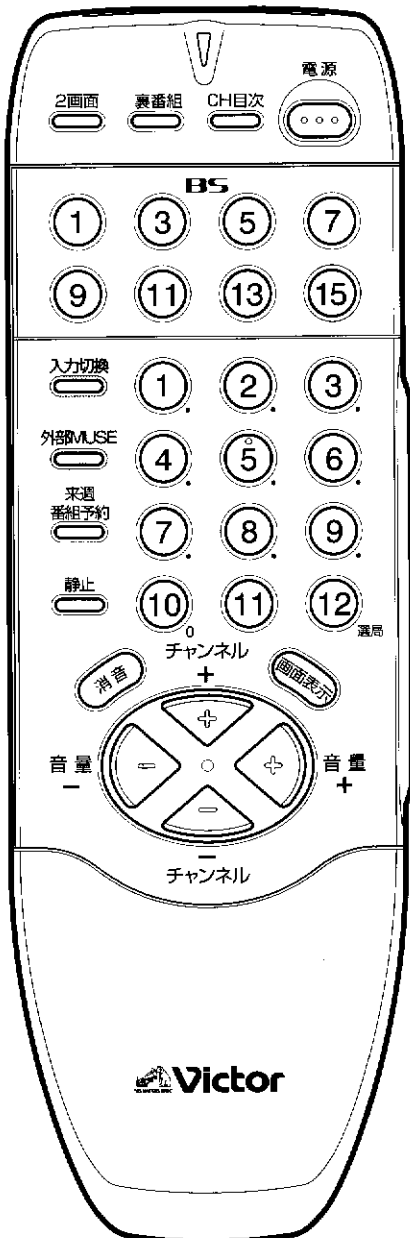
- 4 メニューボタンを押して終了する

MUSE-LDをつなぐ

- 必ず電源を切ってから接続してください。
- 接続機器の取扱説明書も合わせてお読みください。
- 接続する前に、「接続端子の働き」(P.44~45)をお読みください。



MUSE-LDの楽しみかた



1 MUSE-LDの電源を入れる

2 外部MUSEを選ぶ

画面サイズは自動的にフルになります。その他の画面サイズは選べません。

外部MUSEボタンでの操作

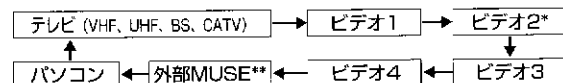
外部MUSE



外部MUSEの画面に切り換わります。**

入力切替ボタンでの操作

入力切替



* BSデコーダー入力端子として使用しているときは選べません。

** MUSE有料放送の関連機器が接続されているときは選べません。

3 MUSE-LDを再生する

4 MUSE-LDを見終わったら、チャンネルボタンや入力切替ボタンを押して、外部MUSEを抜ける

●次のときは、外部MUSEを選択できません。

- ・BSジャック中またはBS裏録中
- ・2画面表示で、右画面が操作画面になっているとき
- ・将来MUSE有料放送が始まったときに、その関連機器(デコーダーなど)を接続した場合

ミュージック エルディー

■MUSE-LD

ハイビジョン映像のレーザーディスク。ハイビジョン映像をMUSE方式(ハイビジョン映像を圧縮して記録・伝送する規格)で記録されているので、この名称になっています。

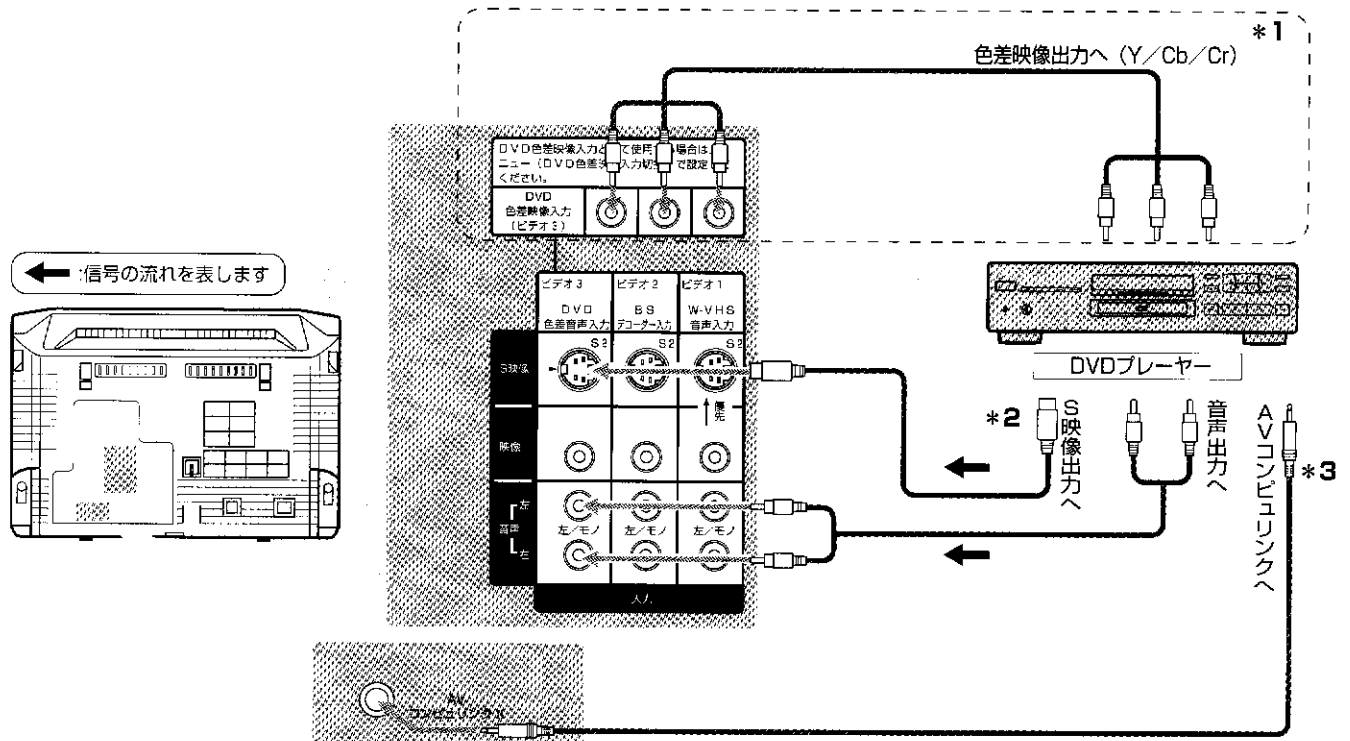
入出力端子の設定を変える
MUSE-LDをつなぐ

接続と準備

DVDプレーヤーをつなぐ

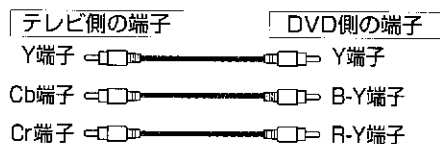
お手持ちのDVDプレーヤーに色差映像出力端子があるかどうかを確認の上、それぞれの方法で接続してください。

- 必ず電源を切ってから接続してください。
- 接続機器の取扱説明書も合わせてお読みください。
- 接続する前に、「接続端子の働き」(P.44)をお読みください。



***1** お手持ちのDVDプレーヤーに色差映像出力端子(Y/Cb/Cr)がある場合に接続します。市販のビデオケーブルなどを使って接続してください。

また、DVDプレーヤーの色差映像端子がY、B-Y、R-Yの場合は、次のように接続してご覧いただけます。



・この接続をした場合、色がわずかに濃くなります。あらかじめご了承ください。

***2** S映像端子は必ず接続してください。接続しない場合、画面サイズの自動選択および2画面時のDVDの映像表示ができません。(2画面時に映せる映像については、16ページをご覧ください。)

***3** ビクター製のAVコンピュリンク端子を備えたDVDプレーヤーを接続するときにつなぎます。

AVコンピュリンクケーブルがないときは、モノラルミニプラグ付接続ケーブル(別売：CN-120A)をご使用ください。

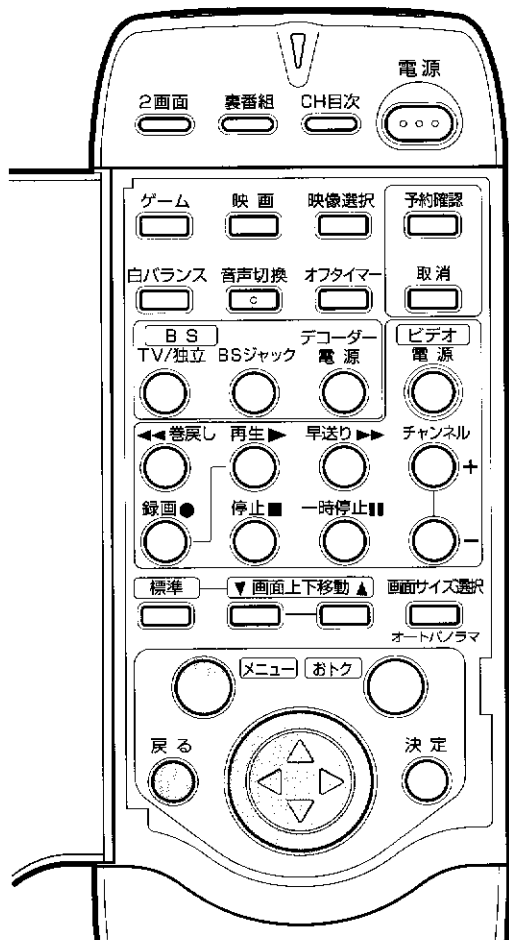
■接続したあとは次の設定をしてください

- ・DVDプレーヤーのマルチアスペクト(画面サイズ)の設定を、ワイド画面用に設定してください。詳しくは、DVDプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。
- ・色差映像端子の有無に合わせて、本機のDVD色差映像入力の設定をしてください。(P.71)

■DVDの映像を見るには (P.71)

DVD色差映像入力端子の使用／不使用の設定をする

ふたを開けたところ

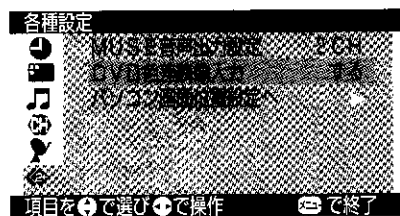
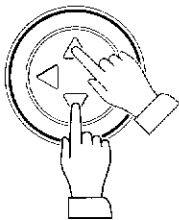


1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 △または▽ボタンを押して、「各種設定」の2ページ目の「DVD色差映像入力」を選ぶ

△▽ボタンを1回押すと、前後の項目に移ります。

△▽ボタンを押し続けるとメニューのページが変わります。



3 ◀▶ボタンを押して、設定を変える



する : 色差映像入力端子があるDVDを接続したとき
しない : 色差映像入力端子がないDVDを接続したとき

4 メニューボタンを押して終了する

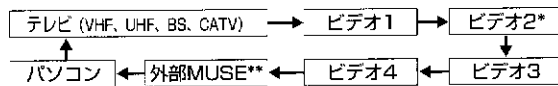
続けて別のメニュー操作をしたいときは、戻るボタンを押すとメニュー画面(手順2の画面)に戻ります。

DVDの楽しみかた



1 DVDプレーヤーの電源を入れる

2 入力切換ボタンで、ビデオ3を選ぶ



* BSデコーダー入力端子として使用しているときは選べません。

** MUSE有料放送の関連機器が接続されているときは選べません。

3 DVDプレーヤーを再生する

DVDプレーヤーをつなぐ(つづき)

AVコンピュリンクケーブルを接続したとき

■DVDプレーヤーと連動する機能について

DVDデッキ側で行う操作	テレビの動作
再生の操作をする	テレビの電源が入る DVDを接続したビデオ入力に切り換わる

■DVDプレーヤー側の設定をする

接続に合わせてDVDプレーヤーのAVコンピュリンクモードを設定してください。

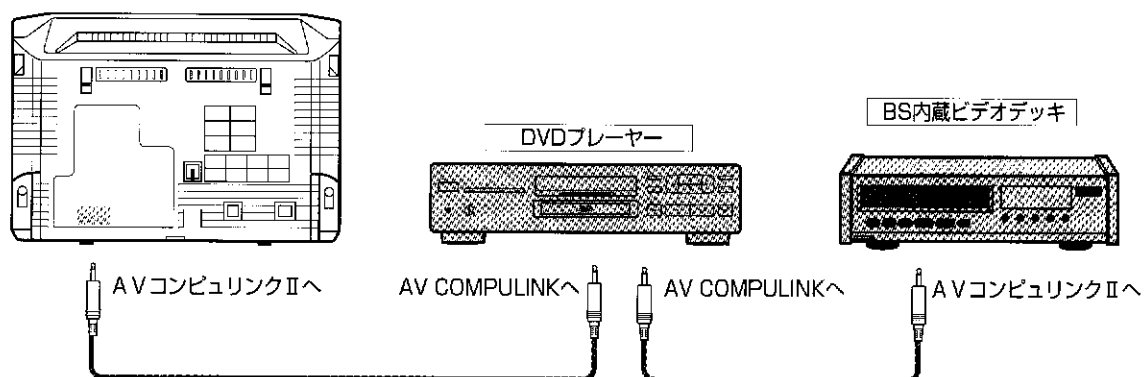
- AVコンピュリンクモードについては、DVDプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。
- ビデオ2にBSデコーダーを接続している場合は、「DVD3」に設定していても、DVD再生時には自動的にビデオ3入力に自動的に切り換わります。

設定	ビデオデッキの接続先
DVD1	ビデオ3にDVDプレーヤーを接続したとき
DVD2	ビデオ1にDVDプレーヤーを接続したとき
DVD3	ビデオ2にDVDプレーヤーを接続したとき

例：DVDプレーヤーをビデオ3に接続した場合は「DVD1」に設定します。

AVコンピュリンクII対応のビデオデッキとの接続

AVコンピュリンクII対応のビデオデッキと組み合わせて接続したいときは、以下のようにAVコンピュリンクケーブルを接続してください。



- BS裏録中はDVDの電源「切」の操作を行わないでください。BS裏録が解除されてしまいます。
(但し、BSジャックボタンを押して手動でBS裏録「入」にした場合は解除されません。従って、BS裏録を行う場合は、BSジャックボタンを押してBS裏録「入」にすることを勧めます。)

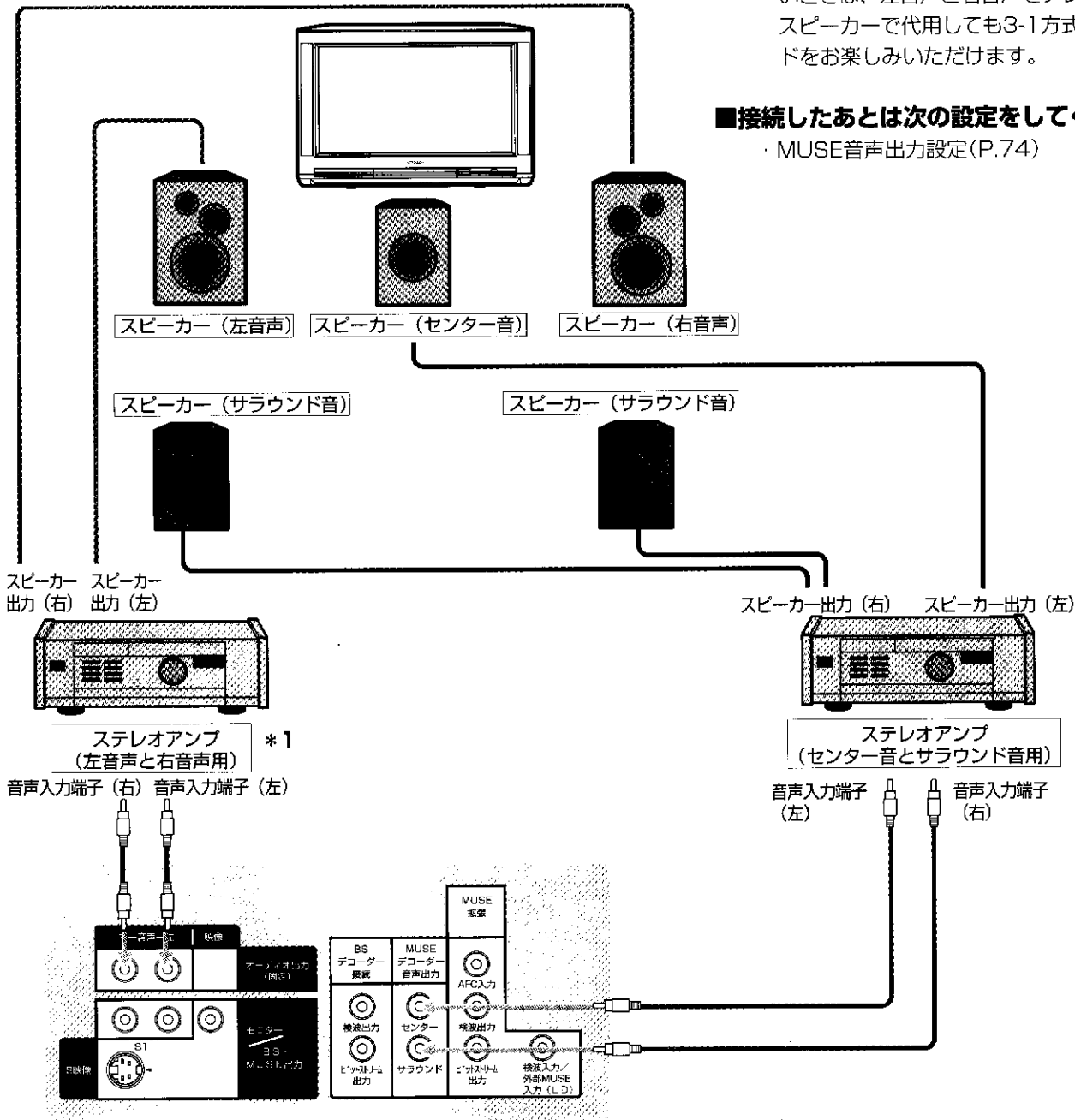
ステレオアンプ、外部スピーカーをつなぐ

本機とアンプ、スピーカーを下図のように接続すると、3-1方式4チャンネルステレオ音声で作られたハイビジョン番組を、サラウンド音声でお楽しみいただけます。

- スピーカーは防磁タイプのものをお使いください。
- スピーカーをテレビに近づけすぎないでください。スピーカーから発生する磁気の影響で画面に色むらが出ることがあります。スピーカーはテレビから20~30cm以上離して置いてください。スピーカーを離して置いても色むらが出るときは、いったん電源を切り、約30分間そのままにしておきます。その後、再び電源を入れます。
- リアスピーカー(サラウンド音)2台を1つのスピーカー出力端子に並列に接続してお使いになるときは、スピーカーの合成インピーダンスにご注意ください。
アンプのスピーカー端子の許容インピーダンスを調べ、その2倍のインピーダンスのスピーカーをお使いください。
(例：アンプのスピーカー端子の許容インピーダンスが8オームのときは、スピーカーはインピーダンスが16オームのものを 사용합니다。)

*1 ステレオアンプとスピーカーが準備できないときは、左音声と右音声をテレビ内蔵のスピーカーで代用しても3-1方式サラウンドをお楽しみいただけます。

■接続したあとは次の設定をしてください
・MUSE音声出力設定(P.74)



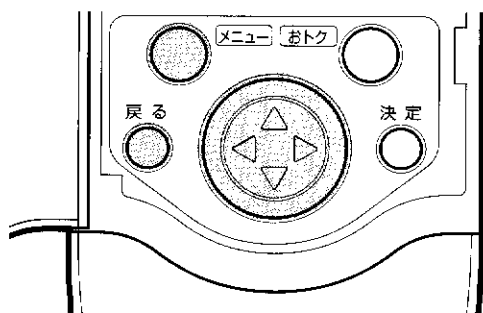
ステレオアンプ、外部スピーカーをつなぐ(つづき)

接続と準備

ステレオアンプ、外部スピーカーをつなぐ(つづき)

3-1方式サラウンドを設定するには

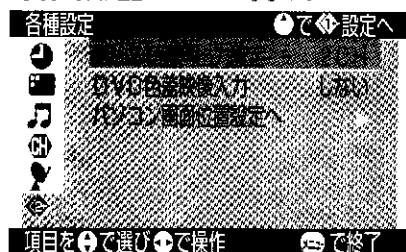
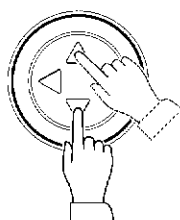
ふたを開けたところ



センタースピーカーやサラウンドスピーカーを使わないときは、必ず2CHに設定してください。センタースピーカーがないときに「4CH」に設定すると、アナウンサーや歌手の音が聞こえないことがあります。

1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 △または▽ボタンを押して、「各種設定」2ページ目の「MUSE音声出力設定」を選ぶ



3 ◀▶ボタンを押して、設定を変える

- 4CH : 3-1方式サラウンドを楽しむとき
(MUSEデコーダー音声出力端子にアンプを接続したときに選びます。)
- 2CH : 通常のステレオ音声を聞くとき
(外部スピーカーを接続せず、テレビのスピーカーのみでハイビジョン番組をご覧になるときに選びます。3-1サラウンド音声のときは、センター音とサラウンド音が左右の音声にミックスされてスピーカーから出力されます。)

4 メニューボタン押して終了する

3-1方式サラウンドの楽しみかた

1 ステレオアンプの電源を入れる

2 ステレオアンプの入力切換(インプットセレクター/ソースセレクター)で本機の音声を選ぶ

3 ステレオアンプの音量を調節する

4 左音声と右音声用に外部スピーカーを接続した場合は、テレビの音量を0にする。 (テレビ内蔵のスピーカーで代用している場合は、テレビの音量を調節する)

■3-1方式サラウンド

ハイビジョン放送の中で使われている音声のひとつです。3-1方式4チャンネルステレオ音声とも呼ばれています。通常のステレオ音声(左右2チャンネル)にセンター音、サラウンド音を付け加えた合計4チャンネルで音声を流します。前方に3チャンネル(左、センター、右)、後方に1チャンネル(サラウンド)を配置することで臨場感のある音声を楽しむことができます。おもに大相撲や高校野球、歌番組などで視聴することができます。ハイビジョンの番組表などでご確認ください。

故障かな?と思ったらまず確かめて

修理をご依頼される前に、もう一度次の点を確認してください。

それでも不具合や異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状	ここをお確かめください
電源が入らない	・電源プラグがはずれていませんか。
リモコンで操作できない	・本体の電源ランプは点灯していますか。 点灯していなければ本体の電源ボタンを押してください。 ・リモコンボタンを押したとき、リモコン上部の操作ランプが暗かったり、点滅しなければ電池の消耗が考えられます。電池を交換してください。(P.8)
VHF、UHFが映らない	・アンテナは正しく接続されていますか。(P.46) ・チャンネル合わせは済んでいますか。(P.51~59)
CATVが映らない	・受信契約はお済みですか。 ・ケーブルは正しく接続されていますか。 ・チャンネル合わせは済んでいますか。(P.60)
BSが映らない	・BSアンテナは正しく接続されていますか。(P.48) ・BSアンテナの向きが変わっていませんか。(P.50) ・コンバーターへ電源が供給されていますか。(P.50)
BS有料放送が映らない	・BSデコーダーは正しく接続されていますか。(P.63、P.65、P.66) ・BSデコーダーの電源は入っていますか。 ・BSデコーダー入力設定は「使用する」になっていますか(P.68)
ハイビジョン放送が映らない	・BSジャック中は、BS9チャンネルを選んでいても映像が映りません。映像を見たいときは、入力切換ボタンを押してビデオ1を選んでください。
DVDの映像が映らない	・DVD色差映像入力設定が「しない」になっていませんか。(P.71) DVD色差映像入力端子にDVDプレーヤーを接続している場合は、各種設定2ページ目「DVD色差映像入力」を「する」に設定してください。
チャンネル合わせができない	・VHF、UHFチャンネルを選んでいませんか。 BSチャンネルやビデオ入力などを選んでいると設定できません。
色が出ない、おかしい	・受信周波数がずれていませんか。 チャンネル編集でファイン調整をしてみてください。(P.58) ・色合いや色の濃さの調節をしていませんか。 映像調節の設定を標準にしてください。(P.26)
音が出ない	・ヘッドホンが差し込まれたままになっていませんか。(P.10、P.17) ・2画面時の操作画面選択は正しく選んでいますか。(P.16)
音が出ない(BSのみ)	・独立音声の放送がないときに、独立音声を選んでいませんか。(P.15)
音声アダプって聞こえる	・2カ国語放送の音声「主+副」音声になっていませんか。(P.15)
接続したAV機器の映像、音が出ない	・AV機器は正しく接続されていますか。(P.44、P.63~74) ・接続しているAV機器の電源は入っていますか。 ・接続機器の入力端子と合ったビデオ入力ボタンを押していますか。 ・入出力端子の設定は間違っていないですか。(P.44、P.68)
BSチャンネルが選べない、BSの音声切り換えができない	・BSジャックランプが点灯していませんか。 BS裏録中は切り換えられません。録画が終わっていたらBS裏録を解除してください。(P.39、P.40)

ステレオアンプ・外部スピーカーをつなぐ(つづき)故障かな?と思ったらまず確かめて

故障かな？と思ったらまず確かめて(つづき)

症状

ハイビジョン放送のとき、司会者や歌手の声がでない

ここをお確かめください

・MUSE音声出力設定は、正しく設定されていますか。
センター音、サラウンド音用の外部スピーカーをお使いにならない場合は、各種設定2ページ目の「MUSE音声出力」を「2CH」に設定してください。(P.74)

突然電源が切れた

・オフタイマーを設定していませんか。(P.30)
・おトク設定や無操作電源オートオフ機能を設定していませんか。(P.28)
・放送終了後に電源が切れた場合は、無信号電源オートオフ機能が働いたためです。(P.29)

無信号電源オートオフを「入」にしても、放送終了後電源が切れない

・ご覧のチャンネルの放送が終了したあと、時折、別の放送局の映像が映ったり、音声がわずかに聞こえたりしませんか。このようなとき、放送終了と判断されず、正常に動作しない場合があります。

画面表示が消えない

・ビデオ機器の映像が映っていますか。受信できるチャンネルを選んでいませんか。入力信号が無いときは強制的に表示され、消すことはできません。(P.14)

音声が切り換わらない

・BSデコーダー入力の設定を確認してください。使用する(強制)になっている場合は、BSデコーダー側でしか音声の切り換えができません。使用する(オート)に設定してください。(P.68)

パソコンの映像が映らない

・VGAケーブルは正しく接続されていますか。(P.42)
・パソコンのディスプレイ表示は正しく設定されていますか。
VGAに設定してください。

●以下のようなときは、アンテナの調整や妨害の場合もあります。

器への対策などで症状が改善されることもありますが、どうしてもさけられない

雪が降っているような画面(スノーノイズ)で雑音が出る

・アンテナは正しく接続されていますか。
・アンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。
・アンテナの向きが変わっていたり、こわれたりしていませんか。

画像が2重、3重になる(ゴースト)

・山や建物などの影響が考えられます。また、放送局のアンテナが近い場合は、テレビに直接入る電波が影響していることも考えられます。

画面にはん点が出る・雑音が出る(妨害)

・ドライバー・自動車・オートバイ・蛍光灯などの妨害電波の影響が考えられます。

画面にしま模様が出る・雑音が出る(混信)

・無線局やパソコン・AV機器・電子レンジなどからの電波の混入が考えられます。

本機が正常に操作できなくなった

・外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことが考えられます。電源コードをコンセントから抜いて、改めてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

このようなときは故障ではありません

●ブラウン管に手を触れると弱い電気を感じることがありますが、これはブラウン管が静電気を帯びているためで、人体に影響はありません。

●部屋の温度変化により、テレビから「ミシッ」という音がすることがあります。画面や音声に異常がなければ心配はありません。

●画面に白い服などの明るい画像が静止しているとき、その部分に色が付くことがあります。これはブラウン管の構造によるもので、明るい画像がなくなれば消えます。

●磁石やスピーカーあるいはブースターなどを近づけたとき、画面がゆれたり色のむらが出ることがあります。これは磁気の影響を受けているためで故障ではありません。

こんなメッセージが表示されたら

次のようなメッセージが表示されたときは、操作を中止するか、画面の指示にしたがって設定中の機能を解除してから再度操作してください。

メッセージ

2画面モードのため操作できません

意味

2画面で映像を見ているときに、画面サイズ選択ボタンを押し、画面サイズを変更しようとした。

→2画面中は、画面サイズを変更できません。1画面にもどしてから再度サイズ切換の操作をしてください。

2画面で映像を見ているときに画面上下移動ボタンを押しした。

→2画面中は、画面上下移動できません。1画面にもどしてから再度操作をしてください。

3時間無操作のためまもなく電源が切れます

続けて見る場合には音量ボタンを押してください

無操作電源オートオフ設定が「する」になっている。おトク設定が「入」になっている

→電源を切らないときは、音量ボタンを押してください。

→3時間以上操作しない場合でも電源が切れないようにしたいときは、無信号電源オートオフを「しない」に設定し(P.29)、おトクボタンを押して「おトクメニュー連動 E.E.センサー 入」または「おトクメニュー連動 E.E.センサー 切」を選んでください。(P.28)

BSアンテナ電源を確認して下さい

共聴アンテナなど、他のBS機器から電源を供給しているとき、BSアンテナ電源を「入(連動)」にした。

→BSアンテナ電源を「切」にしてください。(P.50)

BSアンテナやケーブル類、コネクタ部の劣化によるショートが考えられる。

→販売店に確認してもらってください。

BSジャック中のため操作できません

BS裏録を「入」にしているとき、以下の操作をしようとした。

- 音声切換ボタンを押しした
- TV/独立ボタンを押しした
- BSチャンネルを切り換えようとした
- BSデコーダー入力設定を変更しようとした
- BSアンテナ電源設定を変更しようとした
- 外部MUSEを選ぼうとした
- M-Nコン出力設定を変更しようとした

BSジャックが「MUSEデコーダー VTR、BS裏録 切」のときに以下の操作をしようとした。

- 外部MUSEを選ぼうとした
- M-Nコン出力設定を変更しようとした

→BS録画をしていないことを確認の上、BSジャックボタンを押してBSジャック(またはBS裏録)を「切」に設定し、再度操作してください。(P.39、P.40)

BSモードではありません

BSチャンネルが選ばれていないときに、以下の操作をしようとした。

- アンテナ入力レベルの確認しようとした。
- BSアンテナ電源設定を変更しようとした。
- TV/独立ボタンを押しした
- BSジャックボタンを押しした

→BSチャンネルボタンを押してから再度操作してください。

故障かな?と思ったらまず確かめて(つづき)

故障かな?と思ったらまず確かめて(つづき)
保証とアフターサービス

故障かな?と思ったらまず確かめて(つづき)

メッセージ

BSモードの2画面はできません

CH目次モードのため操作できません

HDモード選択中のため操作できません

MUSE選択中のため操作できません

TV/BSモードではありません

TVモードではありません

裏番組モードのため操作できません

表番組がBSモードのため操作できません

外部MUSE選択中のため操作できません

強制フルモード中のため操作できません

ゲーム入力ビデオ2に設定されています

意味

右画面と左画面に同時にBSチャンネルを映そうとした。
→BSチャンネル同士は同時に表示できません。BS以外のチャンネルを選局してください。

マルチチャンネル目次を表示中に、以下の操作をしようとした。
●静止ボタンを押した
●画面サイズを変更しようとした
●画面上下移動ボタンを押した
→マルチチャンネル目次を終了してから再度操作してください。

HD信号の映像を見ているときに画面サイズを切り換えようとした。
→画面サイズは強制的に「フル」になります。

ハイビジョン番組を見ているときに画面サイズを切り換えようとした。
→画面サイズは強制的に「フル」になります。

ビデオ入力、外部MUSE、パソコンを選んでいるときに、チャンネル編集や来週番組予約をしようとした。
→チャンネル1~12ボタン、BS1~15ボタンを押し、再度操作してください。

ビデオ入力、BSチャンネル、外部MUSE、パソコンを選択しているときに地域チャンネル設定をしようとした。
→チャンネル1~12ボタンを押し、再度操作してください。

マルチ裏番組サーチ時、画面サイズを切り換えようとした。
→マルチ裏番組サーチ画面表示中は画面サイズの切り換えはできません。
マルチ裏番組サーチを終了してから再度画面サイズの切り換えをしてください。

マルチ裏番組サーチ時、画面上下移動をしようとした。
→マルチ裏番組サーチ画面表示中は画面上下移動はできません。
1画面にもどしてから再度操作してください。

マルチ裏番組サーチ画面の表番組にBSチャンネルを表示しているとき、裏番組にBSチャンネルを登録しようとした。
→表画面のチャンネルをBSチャンネル以外にしてから、再度操作してください。

外部MUSEの映像を静止しようとした。
→外部MUSEの映像は静止できません。

S1映像を静止しようとした。
→S1映像の静止はできません。

ゲーム入力の設定が「ビデオ2」に設定されているときに、BSデコーダー入力の設定を変えようとした。
→ゲーム入力を「ビデオ2」以外に設定し、再度操作してください(P.37)。

メッセージ

静止中のため操作できません

操作画面が裏番組のため操作できません

操作画面が右のため操作できません

同一チャンネルの2画面はできません

時計合わせをして下さい

パソコンモード選択中のため操作できません

ビデオ2選択中のため操作できません

ビデオモード選択中のため操作できません

ヘッドホン音声は調節できません

無信号のためまもなく電源が切れます

レギュラーのため操作できません

意味

静止画面表示中に、操作画面を切り換えようとした。
→静止画表示中は操作画面の切り換えはできません。静止ボタンを押して静止状態を解除してから再度操作してください。

マルチ裏番組サーチ時、裏番組の映像を静止しようとした。
→裏番組の静止はできません。
裏番組選択中に入力切換を行なおうとした。
→操作画面を表番組に戻し、再度操作してください。

操作画面を副画面(右)にしているときに音声を切り換えようとした。
→副画面の音声切換はできません。副画面でご覧になっている番組の音声を切り換えたいときは、画面切換で主副の番組を入れ換え、操作画面を主画面(左)にして、再度操作してください。(P.16、18)

右画面と左画面に同じチャンネルを映そうとした。
→同じチャンネルは同時に表示できませんので、別のチャンネルを選局してください。

本機の時計設定をしないで来週番組予約あるいは番組予約タイマー、おはようタイマーの設定をしようとした。
→本機の時計合わせをしてください。(P.30)

パソコンモードのときに以下の操作をした。
●CH目次ボタンを押した ●裏番組ボタンを押した
●2画面ボタンを押した ●静止ボタンを押した
●音声切換ボタンを押した ●画面上下移動ボタンを押した
→パソコンモードのときは操作できません。入力切換ボタンでパソコンモードを抜けてから再度操作してください。

ビデオ2を選んでいるときに、BSデコーダー入力の設定を変えようとした。
→チャンネル1~12ボタンを押し、再度操作してください。

ビデオ入力を選んでいるときに音声切換ボタンを押した。
→音声の切り換えは、ビデオ側で行ってください。

ヘッドホンを差し込んでいるときにスペシャライザーの切り換えをしようとした。
ヘッドホンを差し込んでいるときにメニューで音声の調節をしようとした。
→ヘッドホンを抜いてから、再度操作してください。

無信号電源オートオフが「する」になっている。
→電源を切らないときは、無信号電源オートオフを「しない」に設定し(P.29)、おトクボタンを押して「おトク メニュー連動 E.E.センサー 入」または「おトク メニュー連動 E.E.センサー 切」を選んでください(P.28)。

画面サイズがレギュラーのとき、画面上下移動をしようとした。
→レギュラーサイズのとき、画面上下移動はできません。

故障かな?と思ったらまずは確かめて(しじま)



用語索引

数字

2画面	16
2画面ボタン	16
3-1方式4チャンネルステレオ	73
3-1方式サラウンド	73

A~Z

AVコンピュリンクII	64、67
AVコンピュリンクII接続	63、66
BSアンテナ接続	48
BSアンテナ電源	50
BSアンテナ入力端子	42
BS裏録	39
BSジャックボタン	39、40
BSジャックランプ	10
BSジャック(MUSE)端子	45
BSチャンネルボタン	13
BSデコーダー接続端子	42
BSデコーダー接続	63、65、66
BSデコーダー入力設定	68
BS電源オートオフ	28
BS内蔵ビデオデッキ接続	65
CATV	60
CATVダイレクト	61
CH目次ボタン	19
DV/ムービー端子	10
DVD色差映像入力端子	44
DVD接続	70
E.E.センサー	28
E.E.センサーランプ	10
MUSE-LD接続	69
MUSE拡張端子	42
MUSE音声出力設定	73
MUSEデコーダー出力端子	45
M-Nコン出力設定	41
St. GIGA(セントギガ)	15
TV/独立ボタン	15
VHF/UHFアンテナ接続	46
VHF/UHFアンテナ入力端子	42
W-VHSデッキ接続	66
WOWOW(ワウワウ)	15

A~オ

アンテナコネクター	8
アンテナ入力レベル	50
裏番組ボタン	20
映像バランス調整	10
映画ボタン	25
映像・音声設定	26
映像選択ボタン	25
オーディオ出力(固定)端子	42
オートパノラマ	23
おトクボタン	28
おはようタイマー	31
オフタイマー	30
音声切換ボタン	15
音声選択	15

オンタイマーランプ	10
音量+ボタン	13
音量+ボタン(本体)	10
音量の調節	13

カ~コ

外部MUSE	69
画面入換	18
画面サイズ選択ボタン	23
画面上下移動ボタン	23
画面表示ボタン	14
簡単メモ取り機能	19
乾電池のセット	8
局名シール	8
ゲーム	25
ゲーム入力設定	37
ゲームボタン	36

サ~ソ

サラウンド	73
シアター	25
シネマ	22
字幕パノラマ	22
主音声	15
主画面	16
受信チャンネル	48
受信チャンネル設定	48
消音ボタン	13
白バランスボタン	25
ステレオ	15
ステレオアンプ	73
スペシャライザー	10、26
ズーム	41
静止画像	19
静止ボタン	19
節電機能	28
センター	73
操作ガイド	16
操作選択	16
操作ランプ	11

タ~ト

タイマー機能	30
地域チャンネル設定	56
地域番号	52
チャンネル合わせ	51
チャンネル+ボタン	14
チャンネル+ボタン(本体)	10
チャンネルスキップ設定	59
チャンネル編集	58
チャンネルボタン	13
デコーダー電源ボタン	15
テレビゲーム接続	36
電源オートオフ設定	29
電源プラグ	8
電源ボタン	13
電源ボタン(本体)	10
電源ランプ	10

動作確認用電池	8
独立音声	15
時計合わせ	30

ナ~ニ

二重音声放送	15
入力切換ボタン	14
入力切換ボタン(本体)	10
ノーマル	25

ハ~ホ

ハイビジョン番組	15
パソコン	42
パソコン画面位置設定	43
パノラマ	22
番組予約タイマー設定	34
ビデオ1入力端子	42
ビデオ2入力端子	42
ビデオ3入力端子	42
ビデオ4入力端子	10
ビデオデッキ接続	63
ビデオムービー接続	38
標準ボタン	23、26
ファイン調整	59、62
副音声	15
副画面	16
フル	22
ヘッドホン	17
ヘッドホン端子	10

マ~モ

マルチ裏番組サーチ画面	20
マルチオートデモ	21
マルチチャンネル目次画面	19
無信号電源オートオフ	28
無操作電源オートオフ	28
メニューボタン	12
戻るボタン	12
モニター/BS-MUSE出力端子	42
モニター出力設定	68
モノラル	15

ヤ~ワ

予約確認ボタン	35
来週番組予約ボタン	32
リビング	25
リモコン	11、12
リモコンコード	38、61
レギュラー	22
ワイドクリアビジョン	15

主な仕様

項目	型名	HV-32PZ2
種類		ハイビジョンテレビ
受信方式		NTSC、MUSE
受信チャンネル		VHF 1~12/UHF 13~62/CATV C13~C38/ BS 1・3・5・7・9・11・13・15
使用電源		AC100V、50/60Hz
消費電力		205W、待機時0.9W BSジャック時29W (BSコンバーター最大4Wを除く)
年間消費電力量		264kW・h/年
画面寸法(対角×幅×高さ)		75.6×66×37.1cm
音声出力		10W+10W(8Ω)
スピーカー		8cm×12cm楕円型 2個 / 2cm丸型(ツイーター) 2個
アンテナ端子		VHF/UHF 75Ω、F型 BS 75Ω、F型(BSコンバーター用電源DC15V 4W重畳)
入力・出力端子	ビデオ1(W-VHS音声) / 2(BSデコーダー) / 3(DVD 色差音声) / 4(パソコン音声) 入力端子	S 2映像 : Y 1Vp-p、75Ω、同期負 C 0.286Vp-p(バースト信号)、75Ω 映像 : 1Vp-p、75Ω、同期負 音声 : 0.5Vrms、ハイインピーダンス
	DVD色差映像入力端子	Y 1Vp-p、75Ω、同期負 Cb、Cr 0.7Vp-p、75Ω
	パソコン入力端子	映像 : D-SUB、3列、15ピン R、G、B映像信号 0.7Vp-p、75Ω 水平/垂直同期信号 : TTL、同期正・負 水平走査周波数 : 31.5kHz 垂直走査周波数 : 60.0Hz/70.0Hz 表示ドット数 : 640×480、640×400、640×350
	オーディオ出力端子(固定) モニター/BS・MUSE出力端子	0.5Vrms、ローインピーダンス S 1映像 : Y 1Vp-p、75Ω、同期負 C 0.286Vp-p(バースト信号)、75Ω 映像 : 1Vp-p、75Ω、同期負 音声 : 0.5Vrms、ローインピーダンス
	W-VHS接続用端子	映像入力(ビデオ1)入力 : Y 1Vp-p、75Ω、3値同期 Pb、Pr、±0.35V、75Ω MUSEデコーダー出力 : Y 1Vp-p、75Ω、3値同期 Pb、Pr、±0.35V、75Ω BSジャック(MUSE) : AFC出力 BTA S-1003に準拠 検波入力 0.4Vp-p、75Ω
	MUSE拡張端子	AFC入力 : BTA S-1003に準拠 検波出力 : 0.4Vp-p、75Ω ビットストリーム出力 : 0.5Vp-p、75Ω 検波入力/外部MUSE入力 : 0.4Vp-p、75Ω
	MUSEデコーダー音声出力端子	センター : 0.25Vrms、FS-18dB、ローインピーダンス サラウンド : 0.25Vrms、FS-18dB、ローインピーダンス
	BSデコーダー接続端子	検波出力 : 0.67Vp-p、75Ω ビットストリーム出力 : 0.5Vp-p、75Ω
	AVコンピュリンクII端子	直径 3.5mm ミニジャック
	ヘッドホン端子	直径 3.5mm ステレオミニジャック
最大外形寸法(幅×高さ×奥行)		81.7×55×55cm
質量(重さ)		52kg
付属品		8ページをご覧ください。
別売品		テレビスタンド RK-C32HV2、アンテナ混合器 VZ-84

※このテレビを使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますのでご使用できません。

This television set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

※仕様および外観は改良のため変更することがありますのでご了承ください。

※テレビの型(32型等)は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。

※写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張・省略・合成をしています。実物とは多少異なりますのでご了承ください。

※本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。本機が正常に操作できなくなった場合は、一度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、改めてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

※年間消費電力量とは、省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での年間視聴時間を基準に算出した、1年間に使用する電力量です。

※HV-32PZ2は、「家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン」に適合しています。

主用
な語
索引

保証
とアフターサービス

保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。ただし、ブラウン管については2年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社はカラーテレビの補修用性能部品の製造打ち切り後最低8年間保有しています。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りのご相談窓口（下記サービス窓口案内をご覧ください）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

修理をご依頼になる前に、75～79ページの「故障かな？と思ったらまず確かめて」にしたがって確認をしてください。それでも不具合や異常があるときは、電源を切り、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ハイビジョンテレビ
型名	HV-32PZ2
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせて
お名前	
電話番号	() -
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

便利メモ

お買い上げの販売店

() -

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店にご依頼ください

ご贈答品等で保証書に記載のお買い上げ販売店にご依頼にならない場合は、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

修理についてのご相談窓口（ビクターサービスエンジニアリング株式会社）

所在地、電話番号は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

札幌S.C.	(011)898-1180	〒004 札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
苫小牧S.S.	(0144)34-6682	〒053 苫小牧市緑町2-7-11
室蘭S.S.	(0143)44-8168	〒050 室蘭市宮の森町3丁目13-13
旭川S.C.	(0166)61-3659	〒070 旭川市神居二条3-2-15
北見S.C.	(0157)25-8557	〒090 北見市山下町4-7-19
釧路S.C.	(0154)24-0797	〒085 釧路市若竹町6-13
帯広S.S.	(0155)24-4493	〒080 帯広市東六条南12-11
函館S.S.	(0138)46-5324	〒041 函館市美原3-16-25
青森S.C.	(0177)23-2261	〒030 青森市桂木4-6-17
八戸S.S.	(0178)44-4521	〒031 八戸市青葉2-21-2
弘前S.S.	(0172)28-0165	〒036 弘前市高田1-13-1

盛岡S.C.	(019)637-0121	〒020 盛岡市津志田12地割 宇新田堰94番地1
水沢S.S.	(0197)22-2773	〒023 水沢市天文台通り3-12
秋田S.C.	(0188)24-3189	〒010 秋田市山王中園町4-1
大館S.S.	(0186)43-0980	〒017 大館市美園町5-6
横手S.S.	(0182)32-8873	〒013 横手市赤坂字大道向3-6
仙台S.C.	(022)287-0151	〒984 仙台市若林区 六丁の目西町7-13
石巻S.S.	(0225)94-7711	〒986 石巻市門脇字四番谷地8-18
山形S.C.	(0236)42-0279	〒990 山形市松山3-12-18
酒田S.S.	(0234)26-7145	〒998 酒田市亀ヶ崎6-6-1
郡山S.C.	(0249)52-6331	〒963 郡山市堤1-3
いわきS.S.	(0246)28-4991	〒970 いわき市平上荒川字桜町19-4
会津若松S.S.	(0242)32-0247	〒965 会津若松市滝沢町1-5
福島S.S.	(0245)53-9437	〒960-01 福島市本内字南原26-1

新潟県		
新潟S.C.	(025)241-0527	〒950 新潟市明石1-2-19
佐渡S.S.	(0259)57-3127	〒952-13 佐渡郡佐和田町 河原田本町93
長岡S.C.	(0258)24-1462	〒940 長岡市下条2-1366-1
上越S.S.	(0255)44-9987	〒942 上越市五智1-11
松本S.C.	(0263)25-9353	〒390 松本市鎌田2-3-50
長野S.C.	(026)221-9946	〒380 長野市川合新田962-1
上田S.S.	(0268)23-3589	〒386 上田市古里79-1
東京都		
前橋S.C.	(027)255-5920	〒371 前橋市大渡町1-19-1
宇都宮S.C.	(028)635-2656	〒320 宇都宮市住吉町17-9
水戸S.C.	(029)246-1531	〒310 水戸市元吉田町1077
土浦S.C.	(0298)22-5946	〒300 土浦市真鍋6-1-25
大宮S.C.	(048)654-5241	〒330 大宮市東大成町2-658-1
熊谷S.S.	(0485)53-5105	〒361 行田市城西2-7-39 ツインハイツ石山B
川越S.S.	(0492)42-4496	〒350 川越市小室491-1
甲府S.S.	(0552)37-3136	〒400 甲府市湯田2-11-5
千葉S.C.	(043)246-2588	〒261 千葉市美浜区幸町2-1-1
木更津S.S.	(0438)36-6413	〒292 木更津市真船5-4-9
柏S.C.	(0471)75-4322	〒277 柏市豊四季512-10-67
浦安S.S.	(047)353-6189	〒279 浦安市当代島2-13-27
千葉県		
首都圏 サービスセンター 本郷S.C.	(03)5803-2888 (03)5684-8254	〒113 文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F 〒113 文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
秋葉原S.S.	(03)3251-2128	〒101 千代田区外神田1-6-6
練馬S.C.	(03)3993-7520	〒176 練馬区豊玉南1-19-1
大田S.C.	(03)3727-9385	〒145 大田区北千束2-20-6
八王子S.C.	(0426)46-6914	〒192 八王子市大和田町2-9-6
競艇観戦センター	(03)3874-5231	〒110 台東区根岸5-4-3
神奈川県		
川崎S.C.	(044)975-1879	〒216 川崎市宮前区南平台3-2 (第2石原ビル)
横浜S.C.	(045)651-0403	〒231 横浜市中区翁町1-3-1
横須賀S.S.	(0468)34-9261	〒239 横須賀市久里浜6-4-1
平塚S.C.	(0463)23-2687	〒254 平塚市老松町4-9(木村ビル)
小田原S.S.	(0465)24-0681	〒250 小田原市浜町4-1-12
相模原S.C.	(0427)76-2052	〒229 相模原市古淵3-7-4
静岡県		
静岡S.C.	(054)282-4141	〒422 静岡市曲金6-5-28
沼津S.S.	(0559)22-1557	〒410 沼津市筒井町6-5
浜松S.S.	(053)421-3441	〒435 浜松市北島町785
愛知県		
名古屋S.C.	(0568)25-3235	〒481 西春日井郡西春町 九ノ坪鴨田121-1
三河S.S.	(0564)26-1005	〒444 岡崎市井ノ口町字河原西31
豊橋S.S.	(0532)64-0815	〒440 豊橋市佐藤5-19-1
岐阜S.S.	(058)274-1947	〒500 岐阜市宇佐南3-1-28
三重S.S.	(0593)52-0841	〒510 四日市市堀木2-15-2
津S.S.	(0592)29-7780	〒514 津市大字藤方485-18
富山S.C.	(0764)25-2397	〒930 富山市総曲輪4-3-5
金沢S.C.	(0762)31-5242	〒920 金沢市長土堀2-1-27
福井S.S.	(0776)53-6916	〒910 福井市西開発3-211

滋賀S.S.	(0775)82-5812	〒524 守山市浮気町268
京都S.C.	(075)313-3189	〒600 京都市下京区 七条御所の内北町91
福知山S.S.	(0773)22-8664	〒620 福知山市厚東町145-2
奈良S.S.	(07442)4-6271	〒634 橿原市葛本町834-2
大阪S.C.	(06)304-5731	〒532 大阪市淀川区田川2-4-28
大阪南S.C.	(06)768-5489	〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16
堺S.C.	(0722)78-3353	〒593 堺市深井沢町3135
業務機器C.	(06)304-6715	〒532 大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山S.S.	(0734)72-6799	〒640 和歌山市太田430-8
田辺S.S.	(0739)22-9914	〒646 田辺市文里1-19-18
神戸S.C.	(078)252-0562	〒651 神戸市中央区磯上通3-2-16
姫路S.S.	(0792)34-3833	〒670 姫路市中地南町11-1
明石S.S.	(078)924-1104	〒673 明石市西明石北町3-12-9 小西ビル1F
岡山県		
岡山S.C.	(086)243-1566	〒700 岡山市西古松西町8-23
広島S.C.	(082)243-9839	〒730 広島市中区光南3-9-17
福山S.S.	(0849)31-6984	〒721 福山市南蔵王町3-5-15
呉S.S.	(0823)74-9364	〒737 呉市古新開2-17-32-102
山口S.C.	(0839)73-3708	〒754 山口県吉敷郡小群町花園町5-28
徳山S.S.	(0834)27-1331	〒745 徳山市野上町2-35
下関S.S.	(0832)51-1040	〒751 下関市熊野町2-14-23
広島県		
高松S.C.	(0878)66-1200	〒761 高松市田村町205-1
徳島S.C.	(0886)22-7387	〒770 徳島市沖浜2-37
高知S.C.	(0888)82-0546	〒780 高知市高須新町4-143
松山S.C.	(0899)23-0372	〒791 松山市中央1-4-12
宇和島S.S.	(0895)20-1018	〒798 宇和島市坂下津甲407-40
新居浜S.S.	(0897)67-1030	〒792 新居浜市松神子2-2-25
福岡県		
福岡S.C.	(092)431-1261	〒812-91 福岡市博多区 博多駅前4-16-1
久留米S.C.	(0942)39-3495	〒830 久留米市西町字神浦1-1192
北九州S.C.	(093)921-3981	〒802 北九州市小倉北区 三萩野2-9-3
筑豊S.S.	(0948)29-1146	〒820 飯塚市片島2-22-27
佐賀S.S.	(0952)26-8785	〒840 佐賀市本庄町大字袋265-1
長崎S.C.	(0958)62-5522	〒852 長崎市城山町9-13
佐世保S.S.	(0956)33-5568	〒857-11 佐世保市木風町1467-2
大分S.S.	(0975)43-1422	〒870 大分市大道町4-1-2
熊本S.C.	(096)353-4536	〒861-41 熊本市近見町1218-1
宮崎S.S.	(0985)24-5401	〒880 宮崎市霧島町3-59
延岡S.S.	(0982)35-7077	〒882 延岡市惣領町24-3
鹿児島S.C.	(099)267-3572	〒891-01 鹿児島市小松原2-23-28
沖縄S.C.	(098)898-3631	〒901-22 沖縄県宜野湾市 真志喜1-13-16
山口県		
山陰ビクター販売(株) サービスセンター(松江・米子担当)	(0852)31-8900	〒690 松江市西川津町 1484-3
出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	〒693 出雲市今市町854
浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	〒697 浜田市長沢町671-1
鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	〒680 鳥取市富安2-45



保証とアフターサービス

ご相談や修理は

**ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。**

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 ビクターサービスエンジニアリング株式会社	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 お客様ご相談センター
82～83ページをご覧ください	東京 ☎ (03) 5684-9311 【代表】 〒113 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル 大阪 ☎ (06) 765-4161 【代表】 〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

<p>愛情点検</p> 	<p>●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！</p> <p>このような症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●上下、または左右の映像が欠けて映る。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なにおいかしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 	<p><small>熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品の劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。</small></p> <p>ご使用中</p> <p>故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談下さい。</p>	<p>ちょっとした心づかいでテレビの安全</p> 
--	--	--	--



省エネで
守る環境
豊かな暮らし

Victor JVC
日本ビクター株式会社

テレビ事業部

〒306-06 茨城県岩井市大字辺田1106番地 電話 (0297) 35-0066